

木造用鉄筋コンクリート構造配筋標準図

1. 一般事項

(1) コンクリート

- ① コンクリートはJIS認定工場の製品とし施工に際してはJASS6による。
- ② セメントは、JIS R5210の普通ポルトランドセメントを標準とする。
- ③ 計量割合は、工事開始前に工事監理者の承認を得ること。
- ④ 強度試験供試体 (JASS5T-603) は、現場水中養生とし、採取は打ち込み工程及び150m³につき1回を標準とする。1回に採取する供試体は、適当な間隔において、尚、特別指示なき場合は、1回当たり6本以上とし、4週用は3本とする。
- ⑤ ポンプ打ちコンクリートは、打ち込み位置にできるだけ近づけて垂直に打ち、床スラブにおいては、コンクリートの自由落下高さは1m以下とする。打ち込み開始中における打ち継ぎ時間間隔の限度は、外気温が25℃未満の場合は150分25℃以上の場合は120分以内とする。

(2) 鉄筋

- ① 鉄筋はJIS G3112の規格品を標準とする。
- ② 鉄筋の加工寸法、形状、かぶり厚さ、鉄筋の継手位置、継手の重ね長さ、定置長さは「鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)(2)」による。
- ③ D19未満は、すべて重ね継手とする。継手 (D19以上) をガス圧接とする場合は、日本圧接協会「鉄筋のガス圧接工事標準仕様書」による。
- ④ ガス圧接部の抜き取り検査は、同一作業区が同一日に施工した圧接箇所ごと (200箇所を超えるときは、200箇所ごと) に1回行い、1回の試験は5本とする。
- ⑤ 柱の帯筋 (Hoop) の加工方法は、口H型 (タガ型) 口W型 (溶接型) 口S型 (別行型) とする。

2. 鉄筋加工、かぶり

(1) 柱・梁・基礎主筋の折曲げ形状・寸法 D16以下

折曲げ角度	180°	135°	90°	備考
				スラブ筋・壁筋の末端部またはスラブと同時に打ち込むT形およびL形梁のキャップタイにのみ用いる。
鉄筋の余長	4d以上	6d以上	10d以上	
折曲げ内法寸法Rは	SR235は3d以上、SD295、SD345は最小3d以上、標準6d以上			

(2) その他の折曲げ形状・寸法

図	使用箇所	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	折曲げ内のR
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋 スラブ筋 壁筋	SR235 SR295	φ16, D16以下	3d以上
		SD295A SD295B	φ19, D19~D38	4d以上
		SD345	D41	5d以上
		SD340	D41以下	5d以上

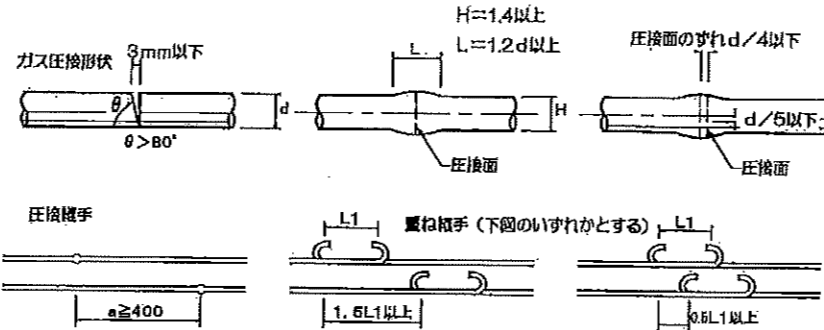
(3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	コンクリートの設計基準強度の範囲 (N/mm ²)	定置の長さ		特別の定着及び重ね継手の長さ (L1)
		一般 (L2)	下スラブ (L3)	
φ10以下	13.6以上	25dまたは250mm	10dかつ150mm以上	45dまたは45dフックつき
φ11	13.6以上	25dまたは250mm	10dかつ150mm以上	45dまたは45dフックつき
φ12	13.6以上	25dまたは250mm	10dかつ150mm以上	45dまたは45dフックつき
φ13	13.6以上	25dまたは250mm	10dかつ150mm以上	45dまたは45dフックつき
φ14	13.6以上	25dまたは250mm	10dかつ150mm以上	45dまたは45dフックつき
φ16	13.6以上	25dまたは250mm	10dかつ150mm以上	45dまたは45dフックつき
φ18	13.6以上	25dまたは250mm	10dかつ150mm以上	45dまたは45dフックつき
φ20	13.6以上	25dまたは250mm	10dかつ150mm以上	45dまたは45dフックつき
φ22	13.6以上	25dまたは250mm	10dかつ150mm以上	45dまたは45dフックつき
φ25	13.6以上	25dまたは250mm	10dかつ150mm以上	45dまたは45dフックつき

(注) () 内は軽量コンクリートの場合を示す

継手

1. 末端のフックは、定置および継手の長さには含まれない。
2. 継手位置は、両方の小さい位置に取付ることを原則とする。
3. 直径の異なる材の継手は、細い方の材の継手長さとする。
4. 直径が2.8mm以上の場合は、重ね継手としてはならない。
5. 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない。



(4) かぶり厚さ

構造部分の種類	コンクリートの種類	(JASS 5.10.1B)		(JASS 2.10 表2a)		
		設計かぶり厚さ(mm)	最小かぶり厚さ(mm)	設計かぶり厚さ(mm)	最小かぶり厚さ(mm)	
土に接しない部分	床スラブ・屋根スラブ・耐力壁以外の壁	30	30	20	20	
	柱・はり	室内	30	30	20	20
		屋外	40	40	30	30
	耐力壁	室内	40	40	30	30
土に接する部分	柱・はり・床スラブ・耐力壁・布基礎・壁立上り部	50 (2)	50	40 (2)	40	
	基礎・擁壁	70 (2)	70	60 (2)	60	

(注)

- *1. (1) 耐久性上有効な仕上げがある場合。
- *2. (2) 軽量コンクリートの場合は10mm増しの値とする。

(5) 鉄筋のあき

異形鉄筋では呼び名数値1.5d以上かつ粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25mm以上

(6) 鉄筋のフック (a~fに示す鉄筋の末端部にはフックを付ける。)

- 壁厚が1m以下の壁横筋の末端
- あばら筋、帯筋
- 煙突の鉄筋
- 柱、梁 (基礎梁は除く) の出さず部分の鉄筋 (右図参照)
- 単独梁の下側筋
- その他、本図標準に記載する箇所

上記の●印の鉄筋の重ね継手の末端にはフックが必要

3. 使用構造材料

(1) コンクリート

適用箇所	種類	設計基準強度 N/mm ²	スランプ (mm)	備考
柱コンクリート	普通	F _o =(13, 15)	20	
土間コンクリート	普通	F _o =(18, 21)	18	
基礎・基礎梁	普通	F _o =(18, 21, 24)	18	

単位水量は185kg/m³以下を原則とする。粗骨材の最大寸法は20mm~25mmとする。
単位セメント量の最小値は270kg/m³とする。
水セメント比の最大値は85%とする。
空気量は4.0%とする。
塩化物含有量は塩化物イオン量として0.30kg/m³以下とする。

(2) 鉄筋

	材料	径	使用箇所
異形鉄筋	SD295A	D10, D13, D16	梁、スターラップ、スラブ、壁筋

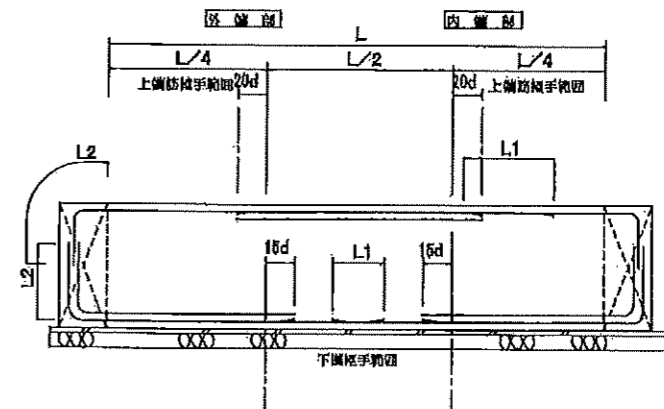
4. 型枠の存置期間

昭和48建設省第110号 改正昭和82年建設省第4655号

部位	セメントの種類	存置日数			コンクリートの圧縮強度
		15℃以上	15℃未満 5℃以上	5℃未満	
せき板 基礎 梁側	普通ポルトランドセメント	3	5	8	10mlにつき 60kg
	高炉セメントA種、 フライアッシュセメントA種及びシリカセメント種				

5. 基礎梁

※ 基礎詳細図参照



ホールダウン金物規格図(1) Z・Cマーク表示金物 ※試験等により、これらと同等以上の耐力が確保できる事が確認されている金物には変更可とする。

(5) 柱間・柱脚金物仕様 平成12年通告第1480号

告示記号	表示記号	仕様	適合部	許容耐力 (kN)	詳細仕様	図
(め)	HD30	15kN引張り金物×2	5.60	30.00	(と)に掲げる仕口を2組用いたもの	
(め)	6	15kN引張り金物×2	5.60	30.00	(と)に掲げる仕口を2組用いたもの	
(り)	HD25	25kN引張り金物	4.70	25.00	厚さ3、2mmの鋼板敷え板を用い、柱に対して径12mmのボルト5本、布基礎に対して径16mmのボルトを介して接続したもの	
(り)	5	25kN引張り金物	4.70	25.00	厚さ3、2mmの鋼板敷え板を用い、柱に対して径12mmのボルト6本、横架材もしくは上下階の連続した柱に対して径16mmのボルトを介して接続したもの	
(ち)	HD20	20kN引張り金物	3.70	20.00	厚さ3、2mmの鋼板敷え板を用い、柱に対して径12mmのボルト4本、布基礎に対して径16mmのボルトを介して接続したもの	
(ち)	4	20kN引張り金物	3.70	20.00	厚さ3、2mmの鋼板敷え板を用い、柱に対して径12mmのボルト2本、横架材もしくは上下階の連続した柱に対して径16mmのボルトを介して接続したもの	
(と)	HD15	15kN引張り金物	2.80	15.00	厚さ3、2mmの鋼板敷え板を用い、柱に対して径12mmのボルト3本、布基礎に対して径16mmのボルトを介して接続したもの	
(と)	3	15kN引張り金物	2.80	15.00	厚さ3、2mmの鋼板敷え板を用い、柱に対して径12mmのボルト3本、横架材もしくは上下階の連続した柱に対して径16mmのボルトを介して接続したもの	
(へ)	2	10kN引張り金物	1.80	10.00	厚さ3、2mmの鋼板敷え板を用い、柱に対して径12mmのボルト2本、横架材もしくは上下階の連続した柱に対して径16mmのボルトを介して接続したもの	
(へ)	2	10kN引張り金物	1.80	10.00	厚さ3、2mmの鋼板敷え板を用い、柱に対して径12mmのボルト2本、横架材もしくは上下階の連続した柱に対して径16mmのボルトを介して接続したもの	

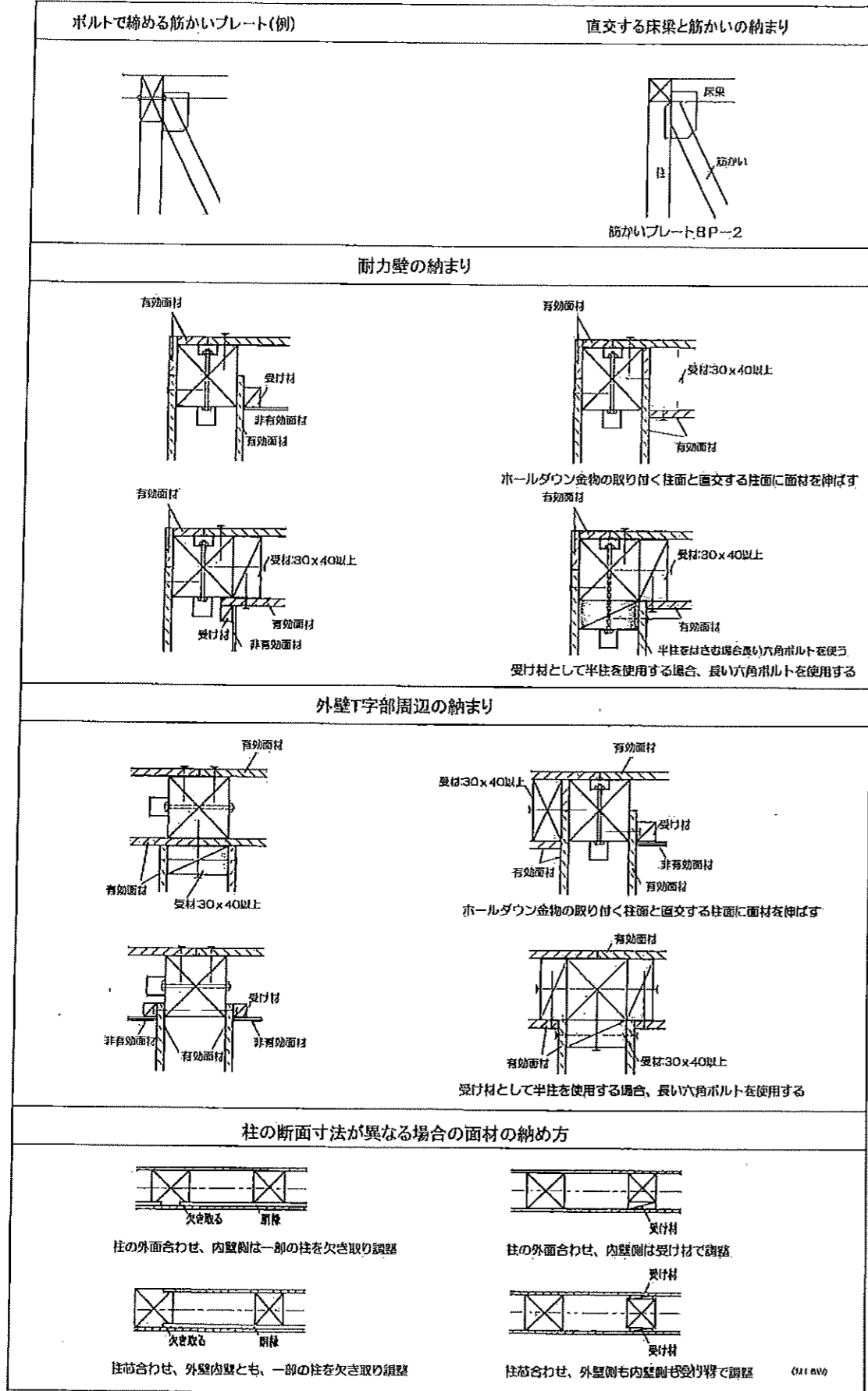
告示記号	表示記号	仕様	適合部	許容耐力 (kN)	詳細仕様	図
(け)	P6	羽子板ボルト+スクリュー	1.60	8.50	厚さ3.2mmの鋼板敷え板に径12mmのボルトを用いた金物を用い、柱に対して径12mmのボルト締め及び長さ60mm、径4.5mmのスクリュー打ち、横架材に対して厚さ4.5mm、40mm角の角金金を介してナット締めした	
(に)	P	羽子板ボルト	1.40	7.50	厚さ3.2mmの鋼板敷え板に径12mmのボルトを用いた金物を用い、柱に対して径12mmのボルト締め、横架材に対して厚さ4.5mm、40mm角の角金金を介してナット締めした	
(は)	V	山形プレート	1.00	5.88	厚さ2~3ミリの鋼板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ9センチメートルの太め丸くぎを4本平打ちしたもの	
(は)	T	T字型かど金物	1.00	5.07	厚さ2.3mmのT字型の鋼板敷え板を用い、柱及び横架材にそれぞれ長さ8.6cmの太め丸くぎ(CN85)を5本平打ちとしたもの若しくは厚さ2.3mmのV字型の鋼板敷え板を用い柱及び横架材にそれぞれ長さ9cmの太め丸くぎ(CN90)を4本平打ちとしたもの	
(ろ)	N	短ぼぞ差し込み柱打	0.70	3.81	短ぼぞ差し込み柱打ち若しくは厚さ2.3mmのL字型の鋼板敷え板を、柱及び横架材に対してそれぞれ長さ8.6cmの太め丸くぎ(CN85)を5本平打ちとしたもの	
(ろ)	L	L字型かど金物	0.70	3.98	短ぼぞ差し込み柱打ち若しくは厚さ2.3mmのL字型の鋼板敷え板を、柱及び横架材に対してそれぞれ長さ8.6cmの太め丸くぎ(CN85)を5本平打ちとしたもの	
(い)	C	かすがい打	0.00	1.08	短ぼぞ差し、かすがい打ち又はこれらと同等以上の接合方法としたもの	
(い)	□	短ぼぞ差し	0.00	0.00	短ぼぞ差し、かすがい打ち又はこれらと同等以上の接合方法としたもの	

柱、梁、筋かい、アンカー等詳細図 (2)

※参考

<p>すみ柱、出すみ(直交する間差がほぼ同寸でかつ同一高さで取合う場合)</p> <p>筋柱又はこれに準ずる柱は 各部を直し柱と同程度の耐力を有するように金物で補強する。 (使用金物は構造計算により柱筋柱部の引抜き力を算出し、選定する)</p> <p>羽：ひねり金物SM-40 (使用金物は構造計算により柱筋柱部の引抜き力を算出し、選定する)</p> <p>羽子板ボルトSB-E</p>	<p>座金付きボルト(M16W)を用いて土台と柱を繋結する場合</p> <p>A-40 筋の有効断面積への埋込み厚さはA-60A-70については360mm以上、A-40については260mm以上とする。なすり筋の先端は土台の上端よりナットの外にねじが3山以上出るように固定する。</p>	<p>床梁との納まり</p> <p>※ 使用する 引き寄せ金物、筋かいプレートにより現場調整のこと。</p>	<p>土台の納まり</p> <p>大壁の場合の納め方</p> <p>ホールダウン金物を柱筋よりずらす (内筋は大筋)</p>	<p>片側真壁における納まり</p> <p>両側真壁(塗壁)における納まり</p> <p>真壁造における構造用面材の張り方</p> <p>平成19年5月18日国土交通省告示第615号 別表第2の(イ)の面材</p> <p>土台 又は 果</p>
<p>通し柱とはりの仕口の繋結方法の例</p>	<p>ホールダウン用アンカーボルトを用いて土台と柱を繋結する場合</p> <p>アンカーボルトは両側 ※筋かいが取り付く場合は偏芯する。(M16W)</p>	<p>筋かいプレートとホールダウン金物を同じ側に取り付ける場合の納まり</p> <p>筋かいプレートと、筋かいの筋かきを入れ替える</p> <p>筋かいプレートBP-2</p> <p>ホールダウン金物を柱筋からずらす</p> <p>筋かいプレートと、筋かいの筋かきを入れ替える</p> <p>高座平頭ボルト L=68</p>	<p>真壁における当て木の納まり</p> <p>筋かい金物(例)</p> <p>直交する場合の納め方</p> <p>角い合わせに納める</p> <p>直交するとともに上下方向に4.5mmずらす 角座平頭ボルトが筋かいに当たらないように調整される</p>	<p>床勝ち仕様の接合部</p> <p>平成19年5月18日国土交通省告示第615号 別表第3の(イ)のせこころナット</p> <p>土台 又は 果</p>

柱、梁、筋かい、アンカー等詳細図(3) ※参考

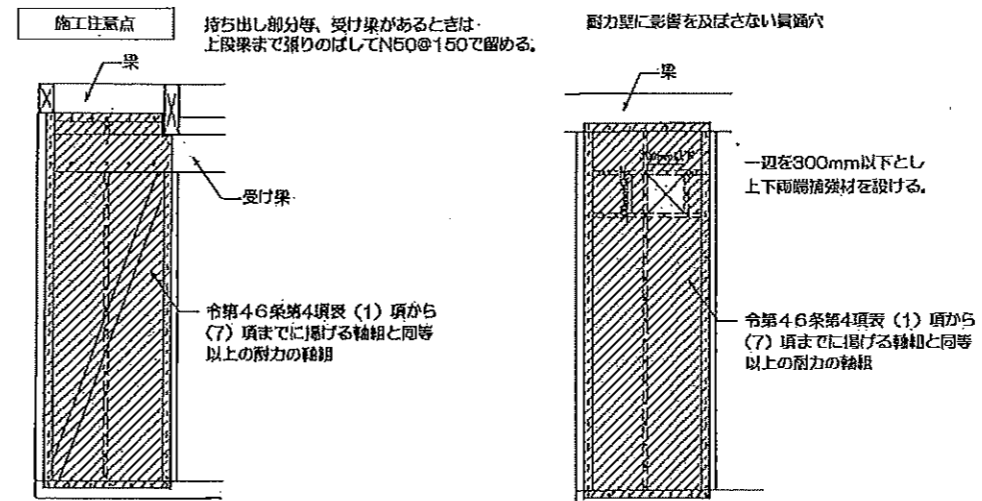


壁倍率と材料及び工法(5)

令第46条第4項表(1)項から(7)項までに掲げる軸組と同等以上の耐力の軸組の種類と倍率 (令和1年6月25日 告示203号)

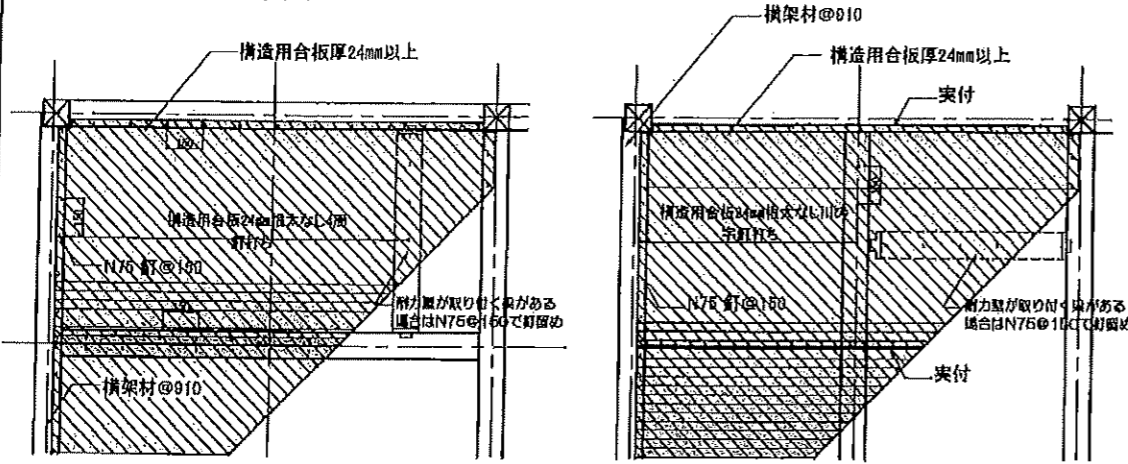
使用の有無	軸組図	倍率	材料及び工法
○		2.5	構造用合板・・・構造用合板の日本農林規格(昭和51年農林省告示第894号)に規定するもの(屋外に面する壁または常時湿潤の状態となるおそれのある壁(以下この表において「屋外壁等」という)に用いる場合は特別に限る)で厚さが7.5mm以上のものに限る。 くぎ打ちの方法・・・N50, @150
		2.90 3.00 2.60	ノボパン9mm 2.5倍 くぎ打ちの方法・・・N50, 外周@100mm以下内部@200以下
		2.3 2.4	くぎ打ちの方法・・・PS3841MW, 外周@100mm以下内部@150以下
		0.9 1.0 1.6	せっこうボード・・・JISA6901-2005(せっこうボード製品)に適合するもので厚さが12mm以上のものに限る(屋外壁等以外に用いる場合に限る) 構造用せっこうボードB種・・・JISA6901-2005(せっこうボード製品)定める構造用せっこうボードB種で厚さが12mm以上のものに限る。(屋外壁等以外に用いる場合に限る) 構造用せっこうボードA種・・・JISA6901-2005(せっこうボード製品)定める構造用せっこうボードA種で厚さが12mm以上のものに限る。(屋外壁等以外に用いる場合に限る) くぎ打ちの方法・・・GNF40又はGN040, @150mm以下

壁倍率は面材を片面に打ち付けた壁の場合を示す。各々の壁を併用した場合はそれぞれの数値の和とすることができる。
耐力壁以外の部分で面材を張る場合は、釘ピッチを指定のピッチ以下とする。



床組標準詳細図(4)

(1) 床組 (剛な床組)



床板又は床下地板の施工方法

- (イ) 種類 厚さ24mm以上の構造用合板を用いる。そのサイズは3×6板とし小間切れしたものは使用しない。
- (ロ) 張り方 構造用合板の四隅を床梁又は脚差に直接留め付ける。床下地板にさね加工を施した構造用合板を用いる場合は、構造用合板の外周部各1列以上になるように、床梁又は脚差に、直接留め付ける。
- (ハ) 釘打ち 構造用合板の釘打ちはN75用い釘打間隔150mm以下で床梁又は床ばり脚差・受け材等に平打ちする。床下地板にさね加工を施した構造用合板を用いる場合は、床梁又は脚差に、構造用合板の外周部各1列以上になるように、N75釘を用いて150mm以下で平打ちして固定する。
- (ホ) 床ばり、脚差の仕口補強 柱と床ばり・脚差、床ばりと脚差の仕口は、金物、ボルトにより十分緊結補強する。

(2) 水平構面の剛性が十分期待できない床の施工方法 (柔な床組)

- (イ) 耐力壁線に囲まれた隅角部には必ず床火打ちばりを挿入する。
- (ロ) 床板の種類は、厚さ12mm以上の構造用合板又は換板等を用いる。
- (二) 床板本の寸法は45×45mmを標準とし、その根太間隔は455mm以下とする。ただし、床ばり間隔は910mm以下とする。
- (ホ) 床ばり、脚差の仕口補強 柱と床ばり・脚差、床ばりと脚差の仕口は、金物、ボルトにより十分緊結補強する。

水平構面仕様

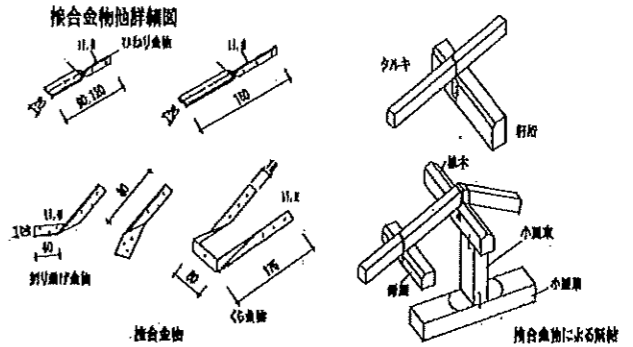
材料	最低厚さ(mm)	規格	釘打ちの方法		根太ピッチ(mm)	換板施工	倍率
			種類	間隔(mm)			
構造用合板24mm根太なし川の字釘打ち	24.00	JAS/S51告示第894号	N75	150.00 以下	340 以下	転ばし	1.20
構造用合板24mm根太なし4間釘打ち	24.00	JAS/S51告示第894号	N75	150.00 以下			3.00
構造用合板12mm根太@340はし	12.00	JAS/S51告示第894号	N75	150.00 以下	340 以下	転ばし	1.00

火打ち水平構面の床倍率

仕様	平均換板面積 (㎡以下)	最低梁径 (mm以上)	床倍率
火打ち物HB (鋼長750) 木製火打90×90 (鋼長750)	2.5	240.00	0.80
	2.5	150.00	0.60
	2.5	105.00	0.50
	3.3	240.00	0.48
	3.3	150.00	0.36
	3.3	105.00	0.30
	5.0	240.00	0.24
	5.0	150.00	0.18
	5.0	105.00	0.15

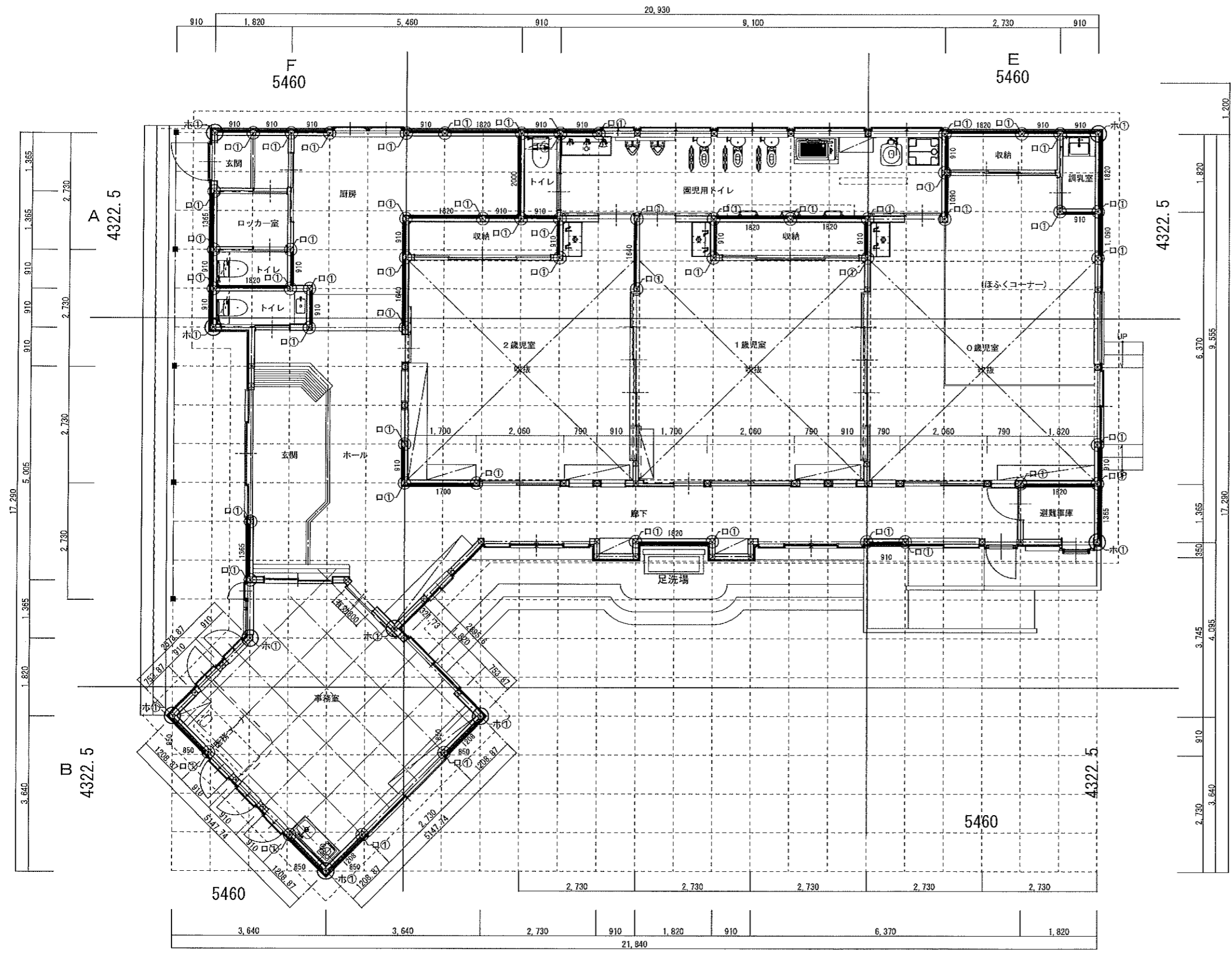
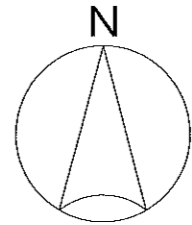
(3) 屋根・小屋組の耐風対策

1. 屋根面や軒先およびけらばの部分には大きな吹上げ力が働く。特に軽い屋根で勾配がゆるい場合はその値は大きくなる。小屋組は水平構面の剛性を高めるため、風に抵抗するために全体の一体化が必要である。
2. 以下小屋組の各部について述べる。
 - ① 小屋火打ちばり 火打ちばりは耐力壁線に囲まれた隅角部にはかならず挿入する。
 - ② 小屋筋かいおよびけらば筋かい・原れ止め 小屋組の一体化を図るために、小屋梁相互及びけらば・筋にまたがり筋かい16×90mm以上、釘(2-N50)にて固定する。
 - ③ 軒 軒先部は吹上げが大きくなるのでたるきと軒筋はくらは金物等で緊結する。
 - ④ たるき 軒先や、裏側又は床部のたるきは吹上げが大きく弱くので床木及び母屋への緊結方法を考慮する。例としてはそれぞれくらは金物等にて緊結する。
 - ⑤ 床木母屋 床木と第2母屋も吹上げる力が大きくなるので小屋梁に十分注意して留付ける。
 - ⑥ 小屋梁 小屋梁下部と小屋梁りあるいは裏はり筋との留付けも同様に十分注意して留付ける。



屋根水平構面仕様

材料	最低厚さ(mm)	規格	釘打ちの方法		根太ピッチ(mm)	換板施工	勾配	倍率
			種類	間隔(mm)				
短勾配、構造用合板12mm	9.00	JAS/S51告示第894号	N50	150.00 以下	500.00 以下	転ばし	100/100	0.50
6寸勾配、構造用合板12mm	9.00	JAS/S51告示第894号	N50	150.00 以下	500.00 以下	転ばし	60/100	0.70
3寸勾配、構造用合板12mm								

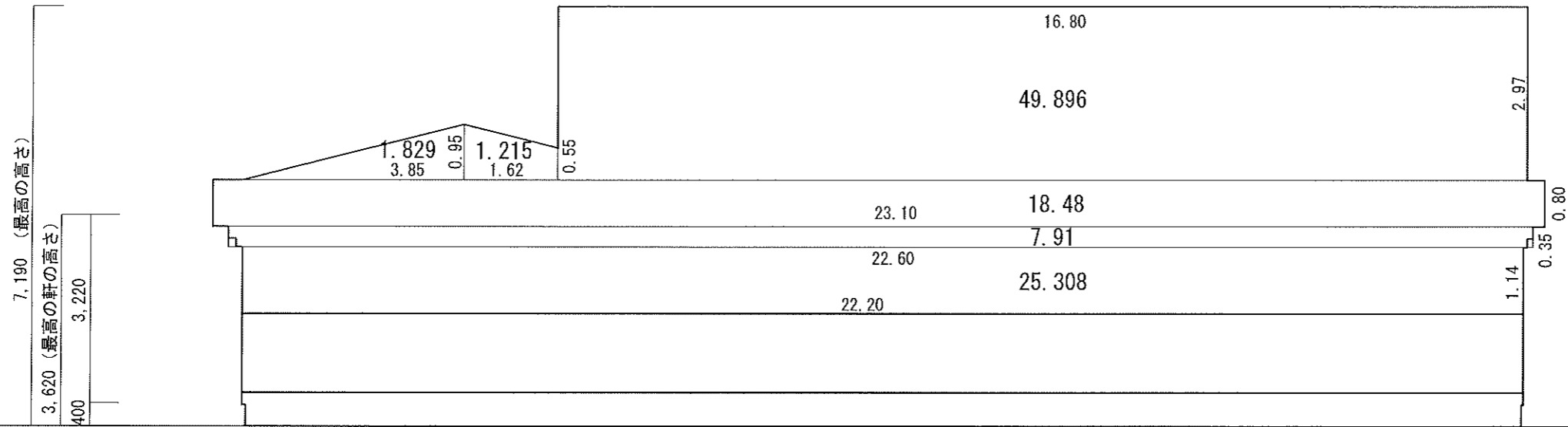


仕口指定 木①：土台 ビス止めホルダウH28(28.2KN)
 小屋 オメガコーナー15KN用
 口①：土台 フラットプレートSD又はコンパクトコーナー
 小屋 フラットプレートSD又はコンパクトコーナー
 ※金物はタナカ又は同等品

耐力壁 (外周部)	
■ 壁倍率：2.5倍	(外部) 構造用合板特類 (ア) 9 釘N50@150mm打ち
耐力壁 (内部間仕切)	
■ 壁倍率：2.3倍	吉野石膏タイガーハイパーハードT 指定ねじ「PS3841MW」 外周部@100mm 中間部@150mm

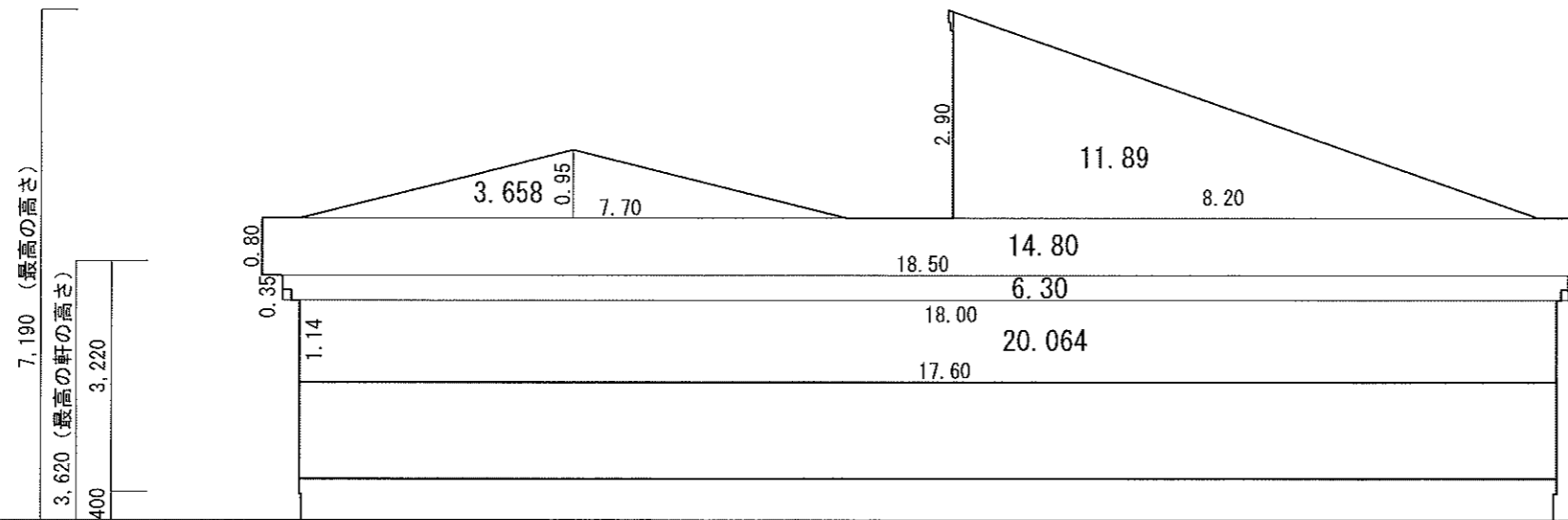
凡例	
⊗	隅柱 120×120
⊠	管柱 120×120
⊙	仕口指示 (1階土台、小屋梁部分)

▽ 設計GL




104.638

▽ 設計GL



56.712

工事名称 学校法人 木村学園
しらさぎセントラル保育園新築工事設計図

 株式会社TAKAO設計
一級建築士事務所 栃木登録 (A-) 第1760号

管理建築士・一級建築士 小池隆男 登録番号217005号
〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2
TEL0285(52)0501 FAX0285(52)0502

担当	設計	図面名称
		耐風圧立面図

耐風圧立面図

縮尺 S=1:100

日付

図面番号 S-07

通し番号

令46条4項による検討		地震力に対する必要壁量				風圧力に対する必要壁量				必要壁量			
階	X方向・Y方向	階	符号	X方向	階	符号	Y方向	階	X方向	階	Y方向		
1	92.74 m ² × 15 cm/m ² = 1,391.10 cm/m ²	1		合計 56.712000 X方向見付面積 56.71 m ² 50.00 cm/m ² 2,835.50 cm	1		合計 104.638000 Y方向見付面積 104.63 m ² 50.00 cm/m ² 5,231.50 cm	1	2,835.50 cm	1	5,231.50 cm		
2	0.00 m ² × 15 cm/m ² = 0.00 cm/m ²	2		合計 0.000000 X方向見付面積 0.00 m ² 50.00 cm/m ² 0.00 cm	2		合計 0.000000 Y方向見付面積 0.00 m ² 50.00 cm/m ² 0.00 cm	2	0.00 cm	2	0.00 cm		
階	耐力壁の種類	倍率	有効壁量				判定						
階			X方向			Y方向			X方向	階	Y方向		
1	構造用合板1級(ア)9	2.5 倍	85.0 X	4 X	2.5 =	850.00	85.0 X	4 X	2.5 =	850.00	1	6,464.40 cm	
	タイカ-ハイパ-ハート(ア)12.5片面打ち	2.3 倍	91.0 X	9 X	2.5 =	2,047.50	91.0 X	3 X	2.5 =	682.50		6,423.25 cm	
			182.0 X	1 X	2.5 =	455.00	109.0 X	1 X	2.5 =	272.50		> 5,231.50 cm	
			91.0 X	3 X	2.3 =	627.90	136.5 X	3 X	2.5 =	1,023.75			
			182.0 X	5 X	2.3 =	2,093.00	182.0 X	1 X	2.5 =	455.00		OK	
			170.0 X	1 X	2.3 =	391.00	91.0 X	8 X	2.3 =	1,674.40		OK	
							109.0 X	1 X	2.3 =	250.70			
							164.0 X	2 X	2.3 =	754.40			
							200.0 X	1 X	2.3 =	460.00			
						X方向合計	6,464.40 cm			Y方向合計	6,423.25 cm		
2	構造用合板1級(ア)9	2.5 倍								2	0.00 cm		
	タイカ-ハイパ-ハート(ア)12.5片面打ち	2.3 倍									< 0.00 cm		
											> 0.00 cm		
						X方向合計	0.00 cm			Y方向合計	6,423.25 cm		

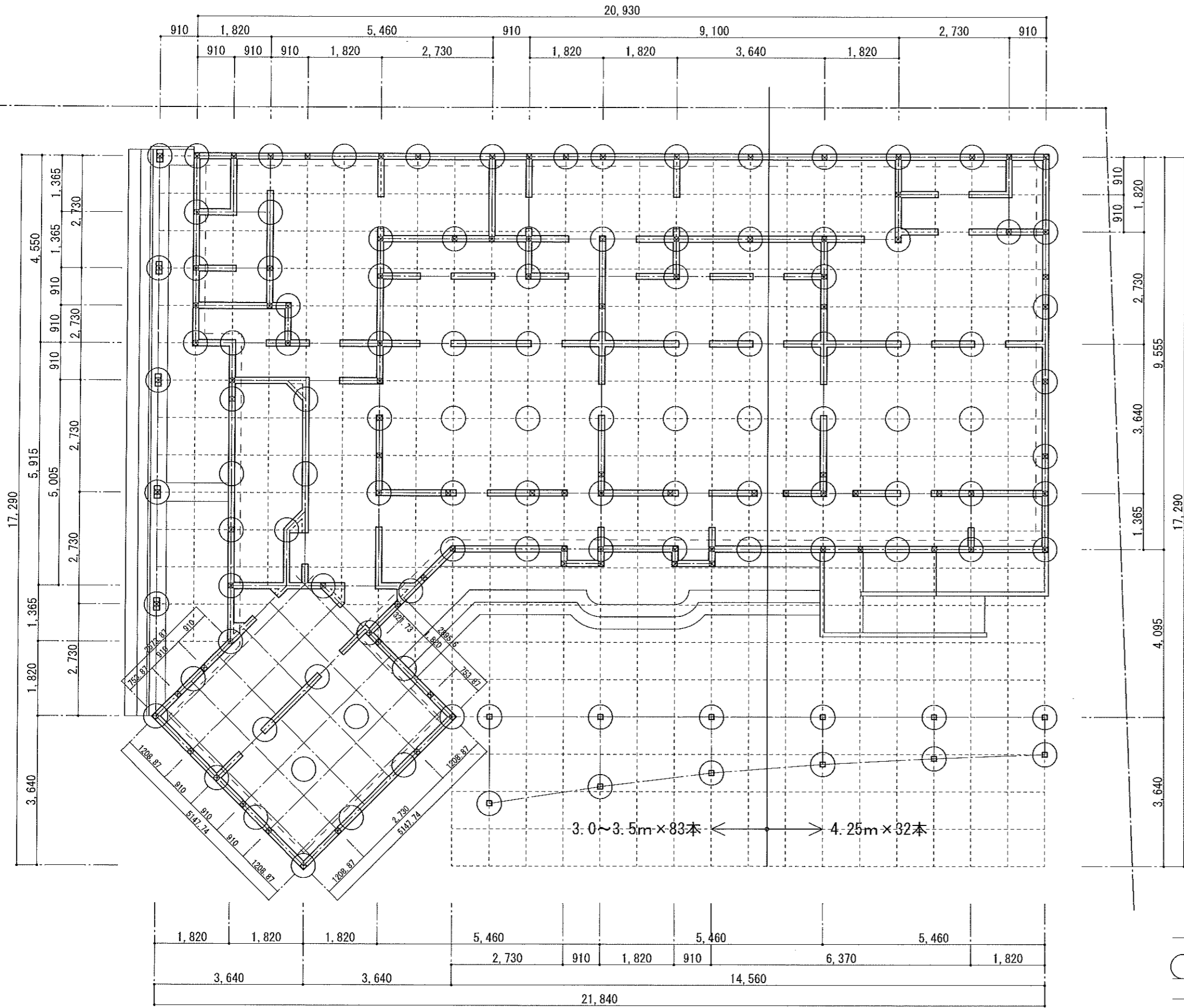
Revision		

株式会社 TAKAO設計
 一級建築士事務所 栃本登録(A)第1760号
 管理建築士 一級建築士 小池隆男 登録番号217005号
 栃木県下野市石橋181-2

学校法人木村学園 しらさぎセントラル保育園 新築工事設計図	
軸組みチェック図(1)	S-08

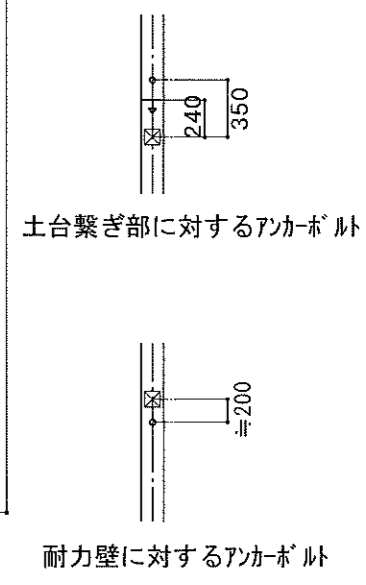
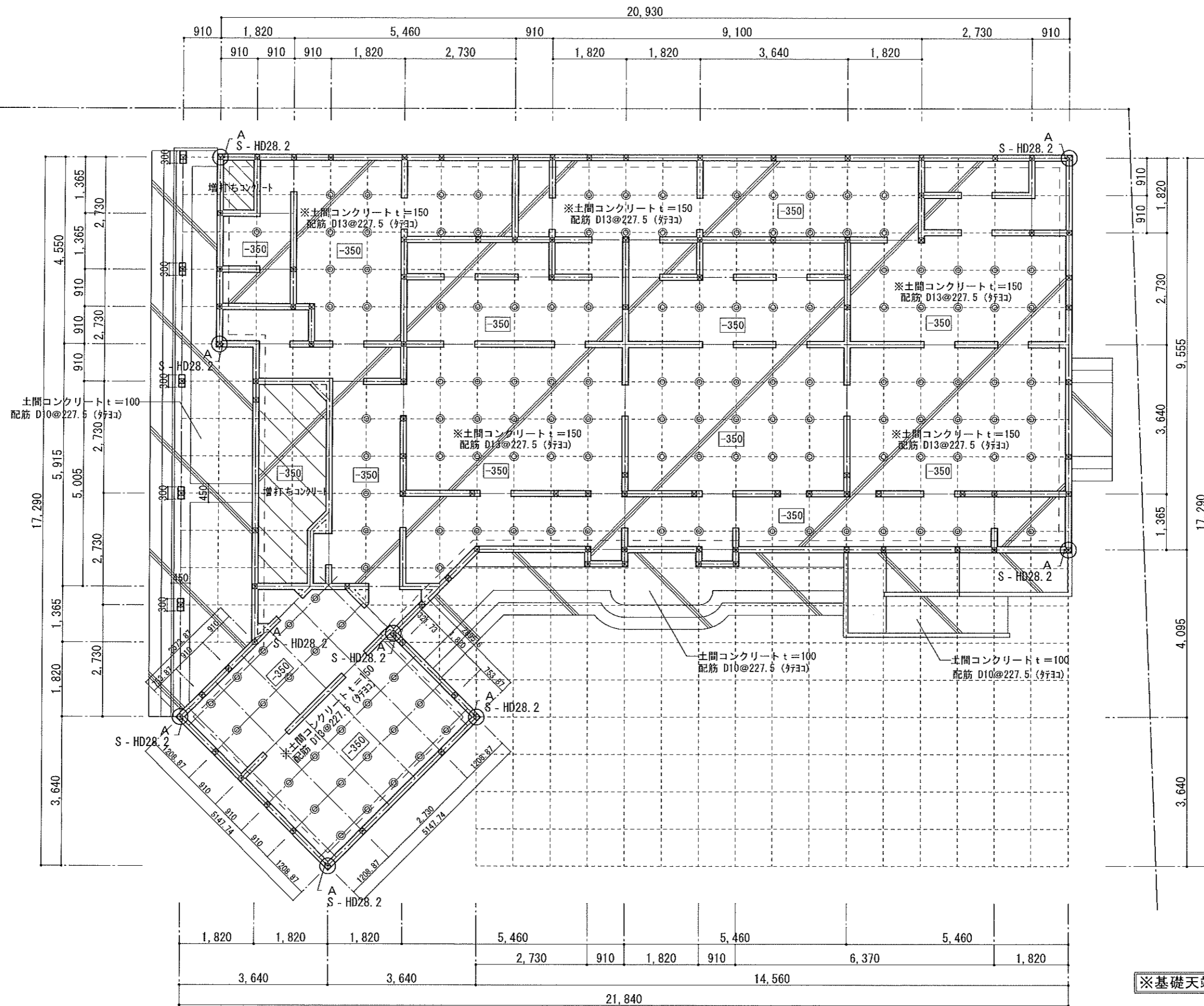
H12建告第1352号による検討

X方向						
階	符号	床面積	必要壁量	存在壁量	壁量充足率	壁率比
1	A	合計 90.469925 = 90.469925 4.3225 X 20.9300	24.84 m ² X 15 cm/m ² = 372.60 cm	4,577.3 cm 91.0 X 8 X 2.5 = 1,820.0 182.0 X 1 X 2.5 = 455.0 91.0 X 3 X 2.3 = 627.9 182.0 X 4 X 2.3 = 1,674.4	4577.3 cm / 372.60 cm = 12.28	12.28 > 1.00 OK
	B	合計 17.749095 7.2800 X 3.6400 X 0.5 = 13.249600 13.1950 X 0.6820 X 0.5 = 4.499495	18.22 m ² X 15 cm/m ² = 273.30 cm	850.0 cm 85.0 X 4 X 2.5 = 850.0	850.0 cm / 273.30 cm = 3.11	3.11 > 1.00 OK
2	C	合計 0.000000	m ² X 15 cm/m ² = 0.00 cm	0.0 cm	0.0 cm / 0.00 cm =	0.00 < 1.00
	D	合計 0.000000	m ² X 15 cm/m ² = 0.00 cm	0.0 cm	0.0 cm / 0.00 cm =	0.00 < 1.00
Y方向						
階	符号	床面積	必要壁量	存在壁量	壁量充足率	壁率比
1	E	合計 52.170300 = 52.170300 5.4600 X 9.5550	22.36 m ² X 15 cm/m ² = 335.40 cm	1,924.2 cm 91.0 X 1 X 2.5 = 227.5 109.0 X 1 X 2.5 = 272.5 136.5 X 1 X 2.5 = 341.3 182.0 X 1 X 2.5 = 455.0	1924.2 cm / 335.40 cm = 5.73	5.73 > 1.00 OK
	F	合計 71.216600 = 24.843000 = 46.373600 5.4600 X 4.5500 12.7400 X 3.6400	24.84 m ² X 15 cm/m ² = 372.60 cm	2,989.4 cm 91.0 X 3 X 2.3 = 627.9 85.0 X 3 X 2.5 = 637.5 91.0 X 2 X 2.5 = 455.0 136.5 X 2 X 2.5 = 682.5 91.0 X 4 X 2.3 = 837.2 164.0 X 1 X 2.3 = 377.2	2989.4 cm / 372.60 cm = 8.02	8.02 > 1.00 OK
2	G	合計 0.000000	m ² X 15 cm/m ² = 0.00 cm	0.0 cm	0.0 cm / 0.00 cm =	0.00 < 1.00
	H	合計 0.000000	m ² X 15 cm/m ² = 0.00 cm	0.0 cm	0.0 cm / 0.00 cm =	0.00 < 1.00



凡例

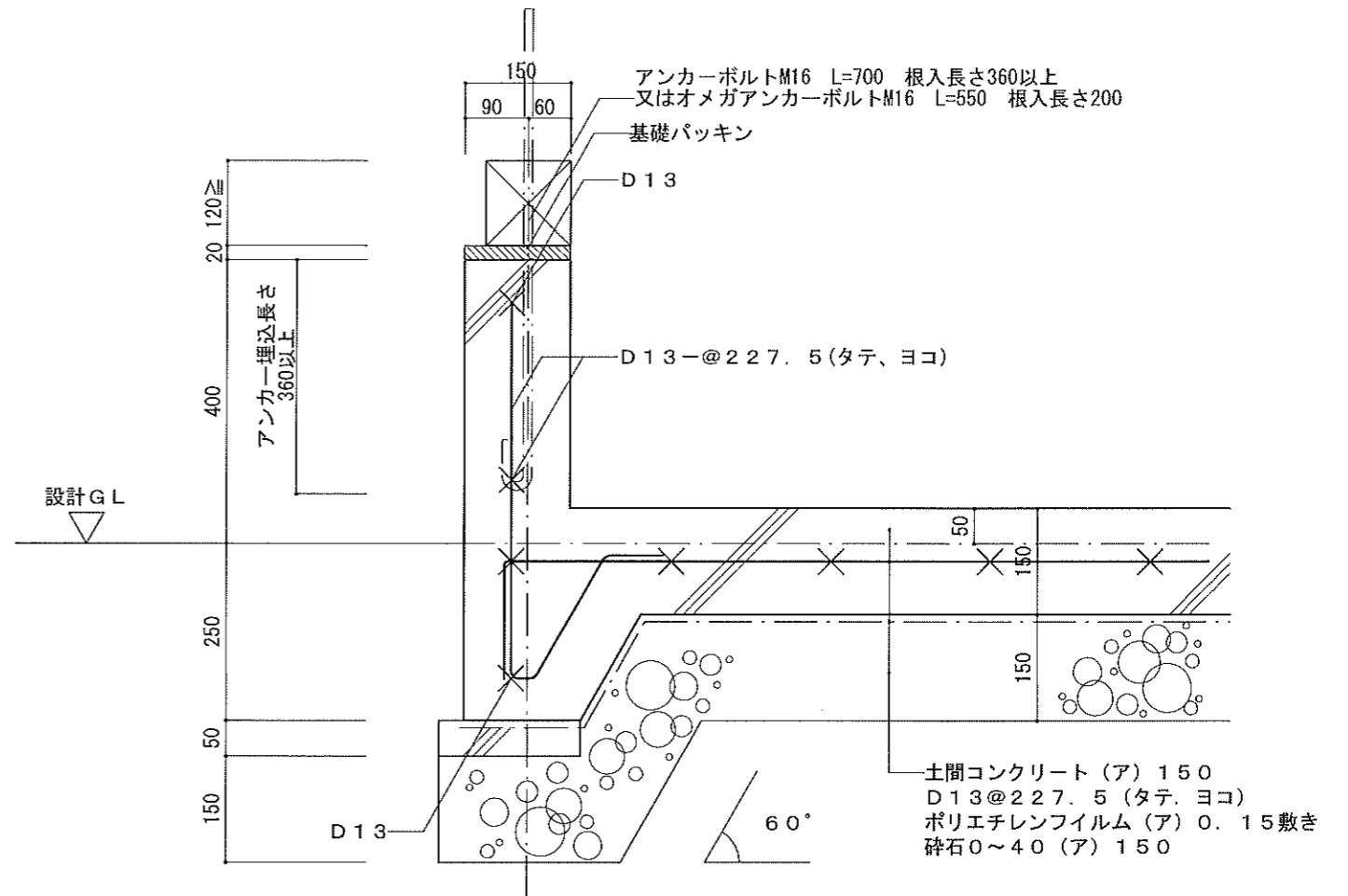
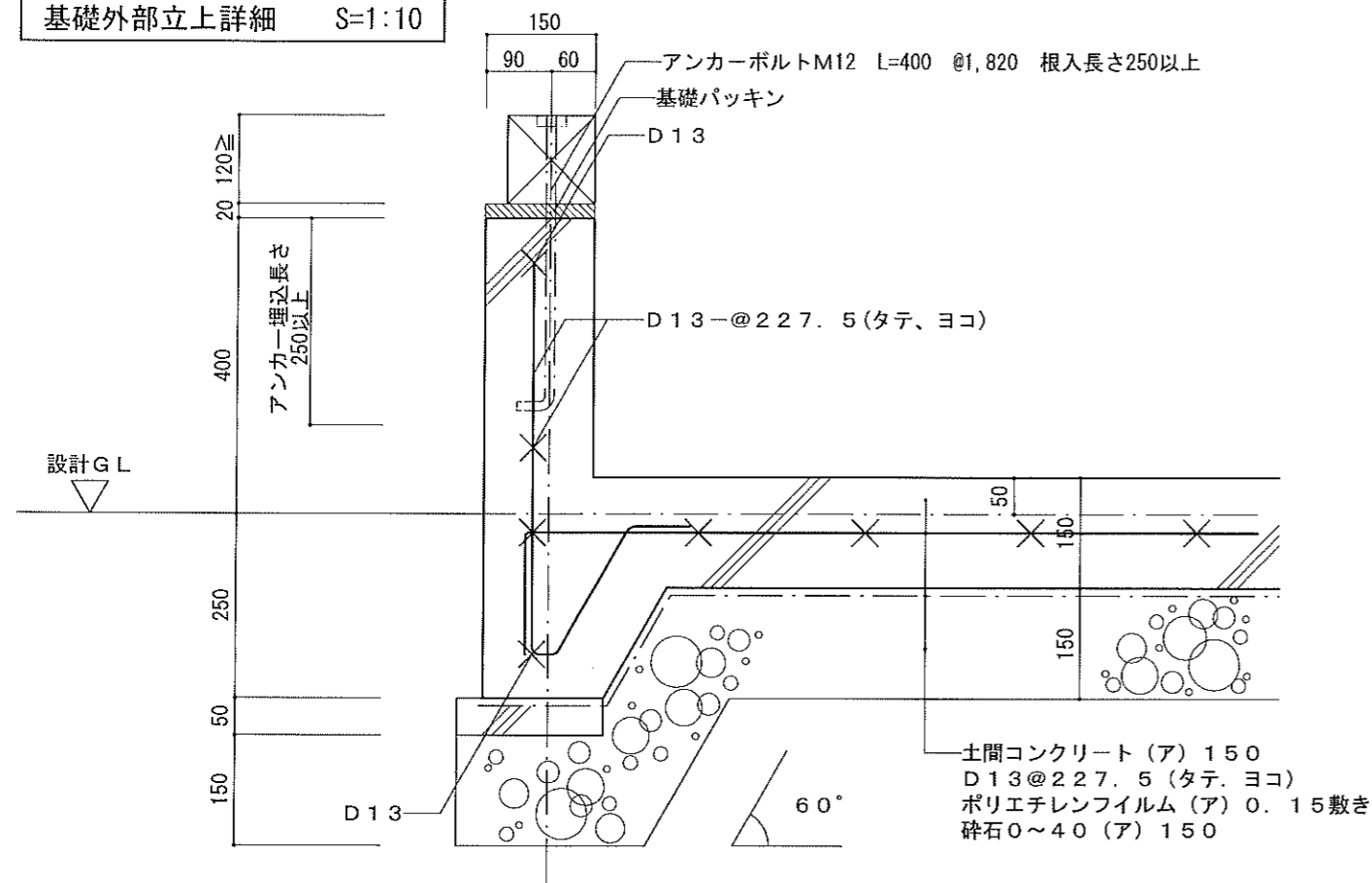
- : 柱状改良工法 φ600
- : 3.0~4.25m x 115本
- : 一般軟弱土用固化材



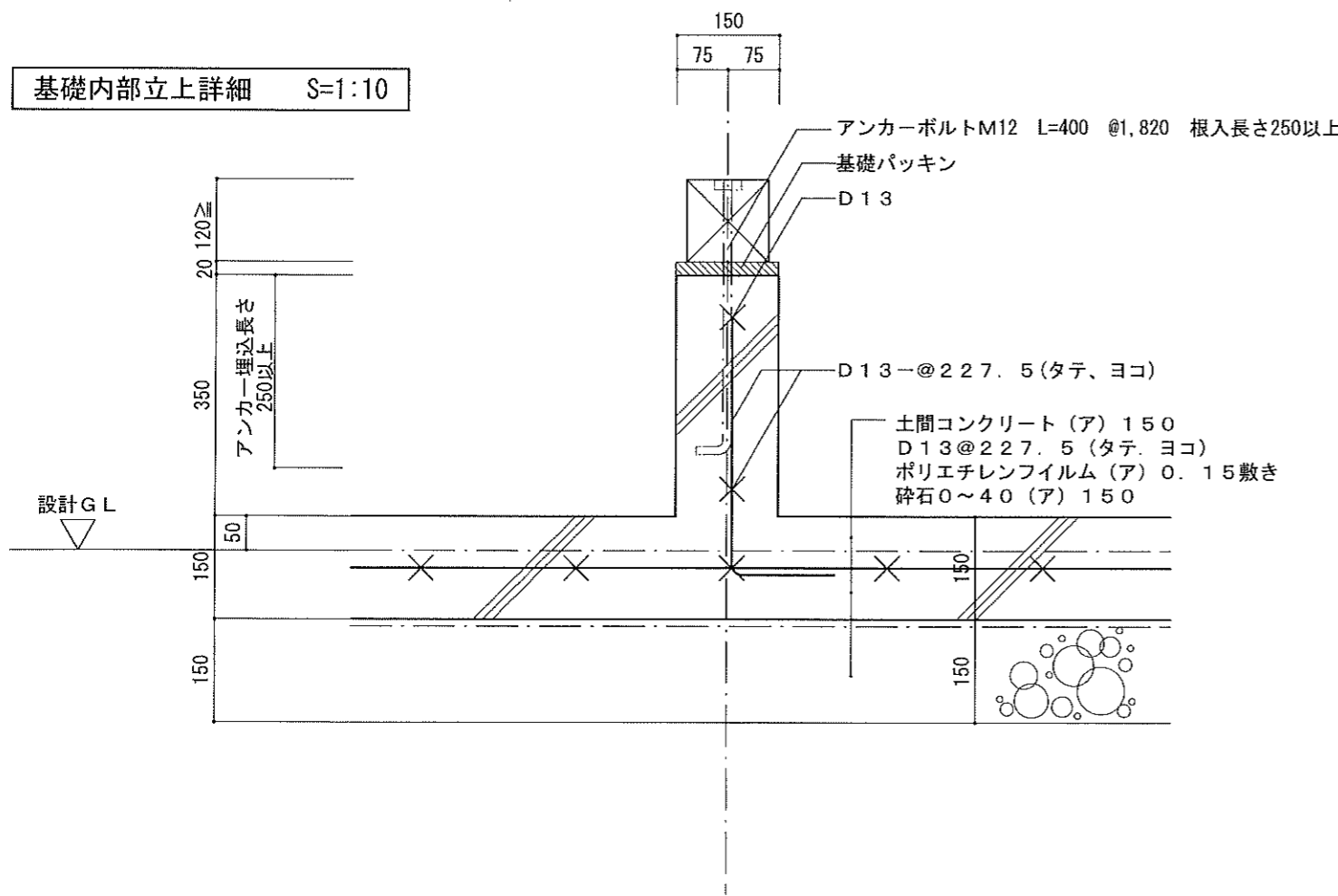
※基礎天端を±0とする

A : ホルダウアンカーボルト 芯より91.0 L=700
 ※アンカーボルトは@1820以内
 (土台繋ぎ部はアンカーボルト設置)

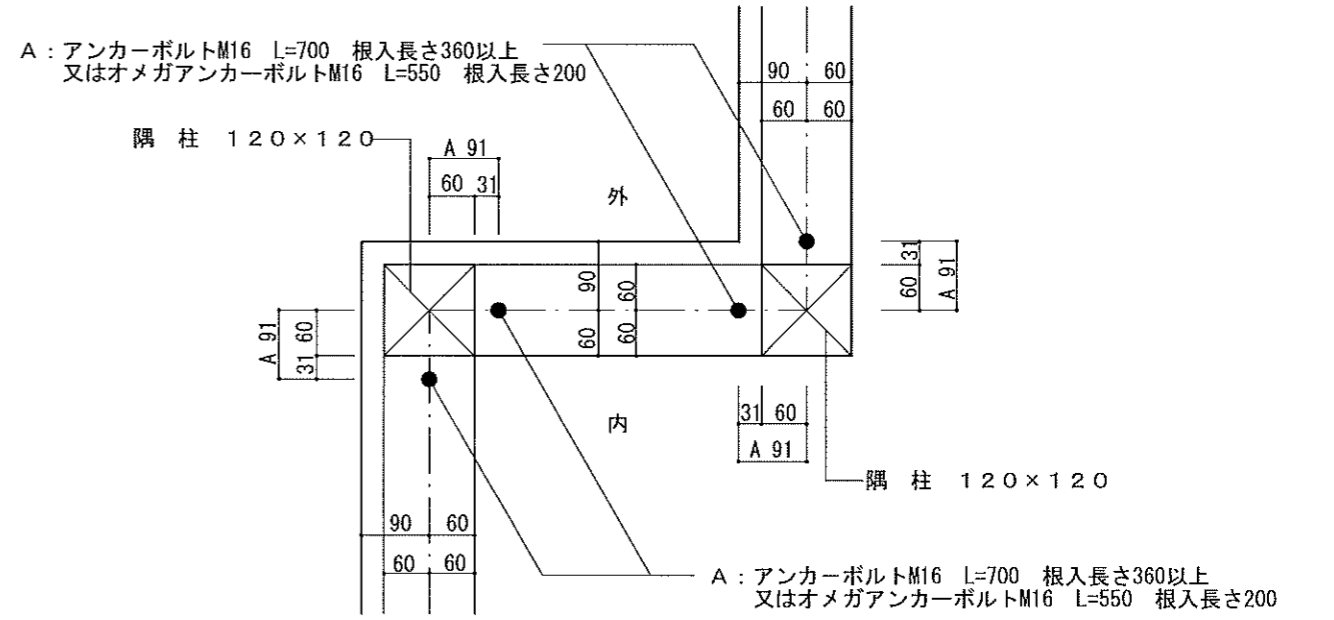
基礎外部立上詳細 S=1:10



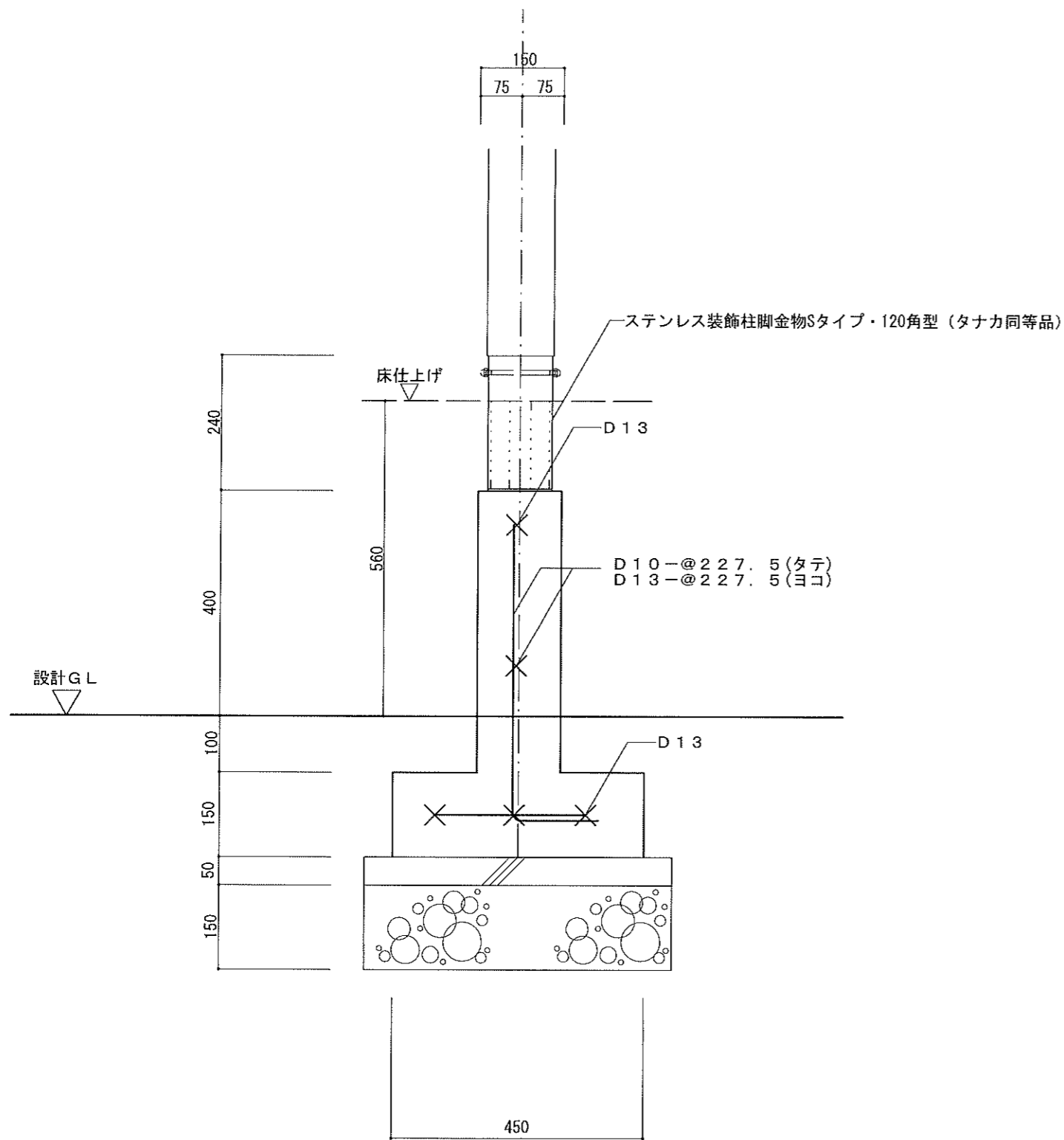
基礎内部立上詳細 S=1:10



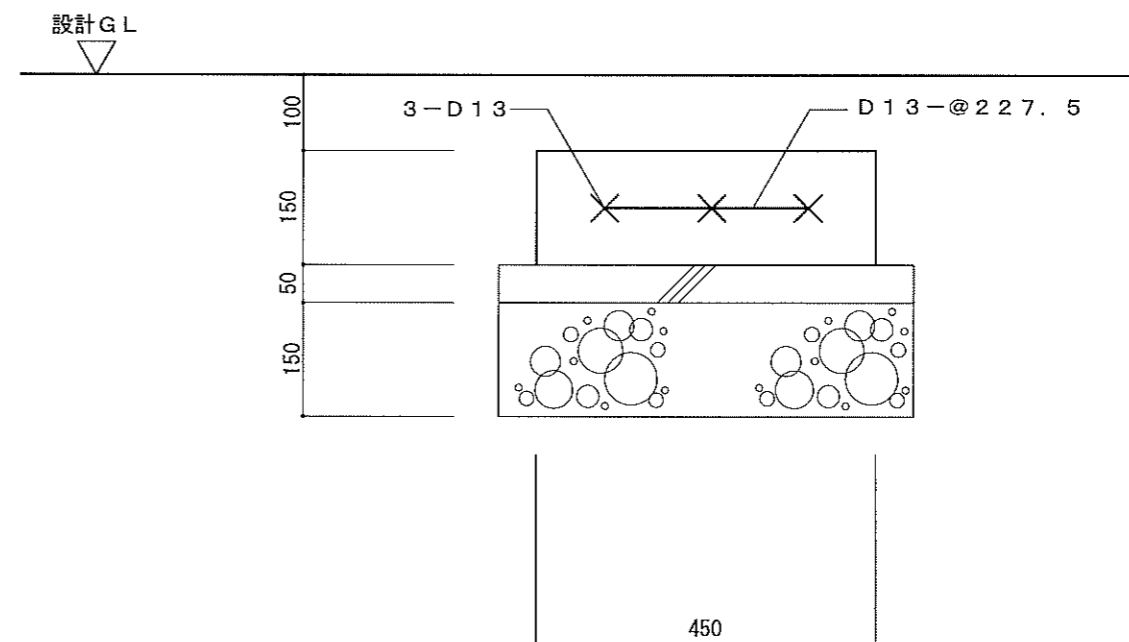
基礎詳細(アンカーボルトA部) S=1:10

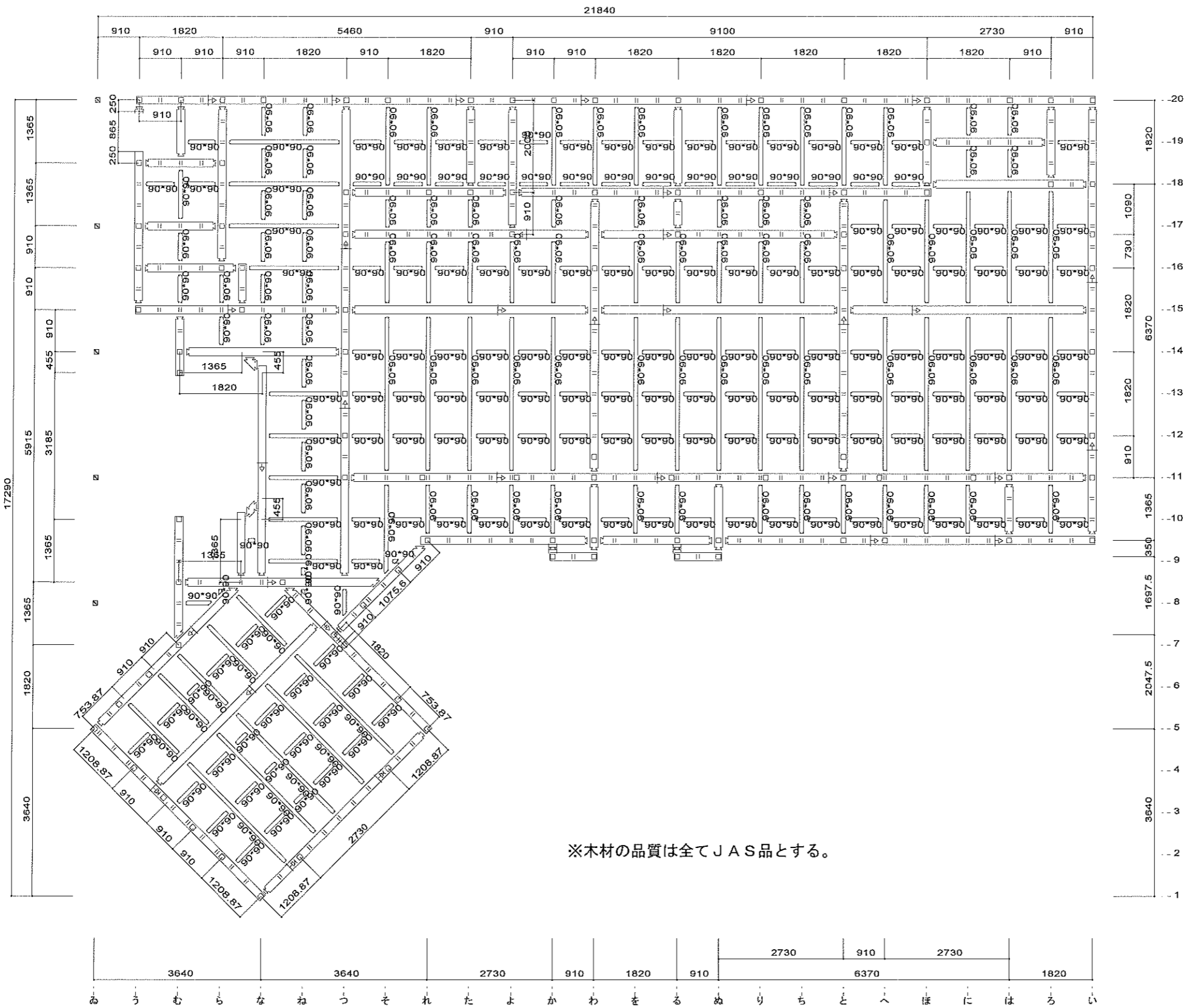


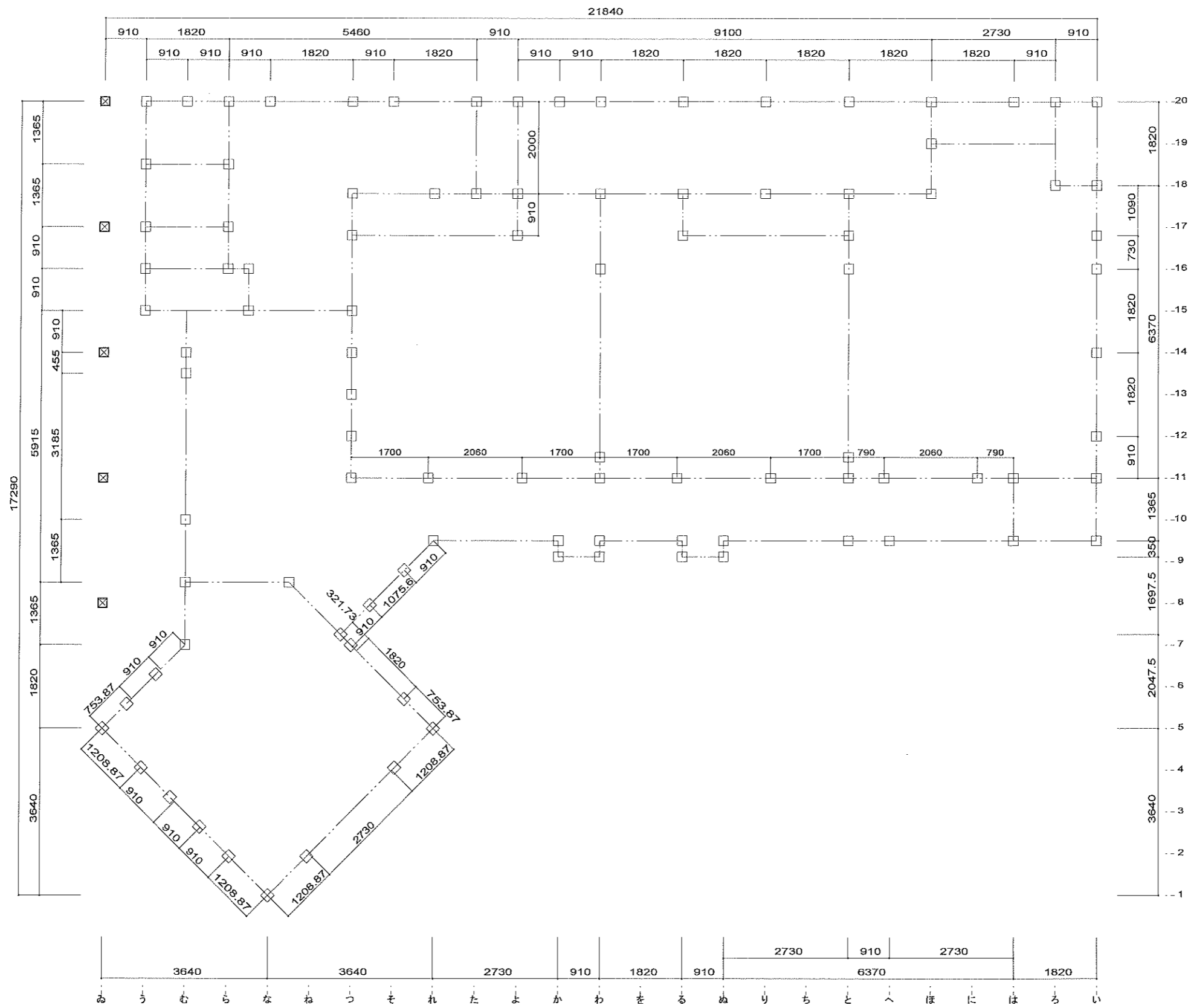
布基礎立上り部詳細 S=1:10



布基礎部詳細 S=1:10







あ う む ら な ね つ そ れ た よ か わ を る め り ち と へ ほ に は ろ い

工事名称 学校法人 木村学園
しらすぎセントラル保育園 新築工事設計図

株式会社 TAKAO 設計
一級建築士事務所 橋本登録 (A) 第 1760 号

管理建築士・一級建築士 小池隆男 登録番号 217005 号
〒329-0511 栃木県下野市石橋 181-2
TEL 0285 (52) 0501 FAX 0285 (52) 0502

担当 設計

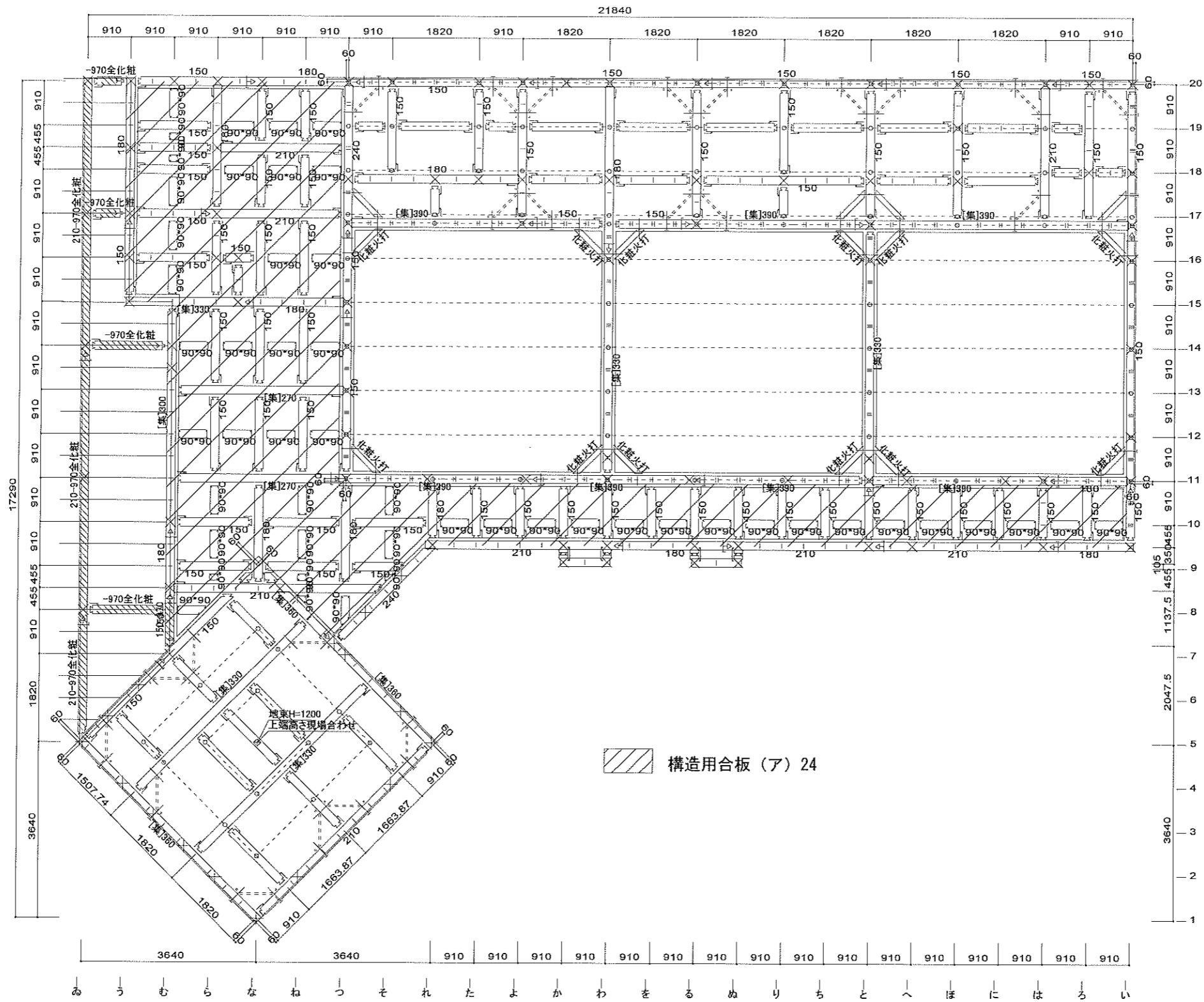
図面名称
1階柱割付図

縮尺
S=1:100

日付


図面番号
S-15

通し番号

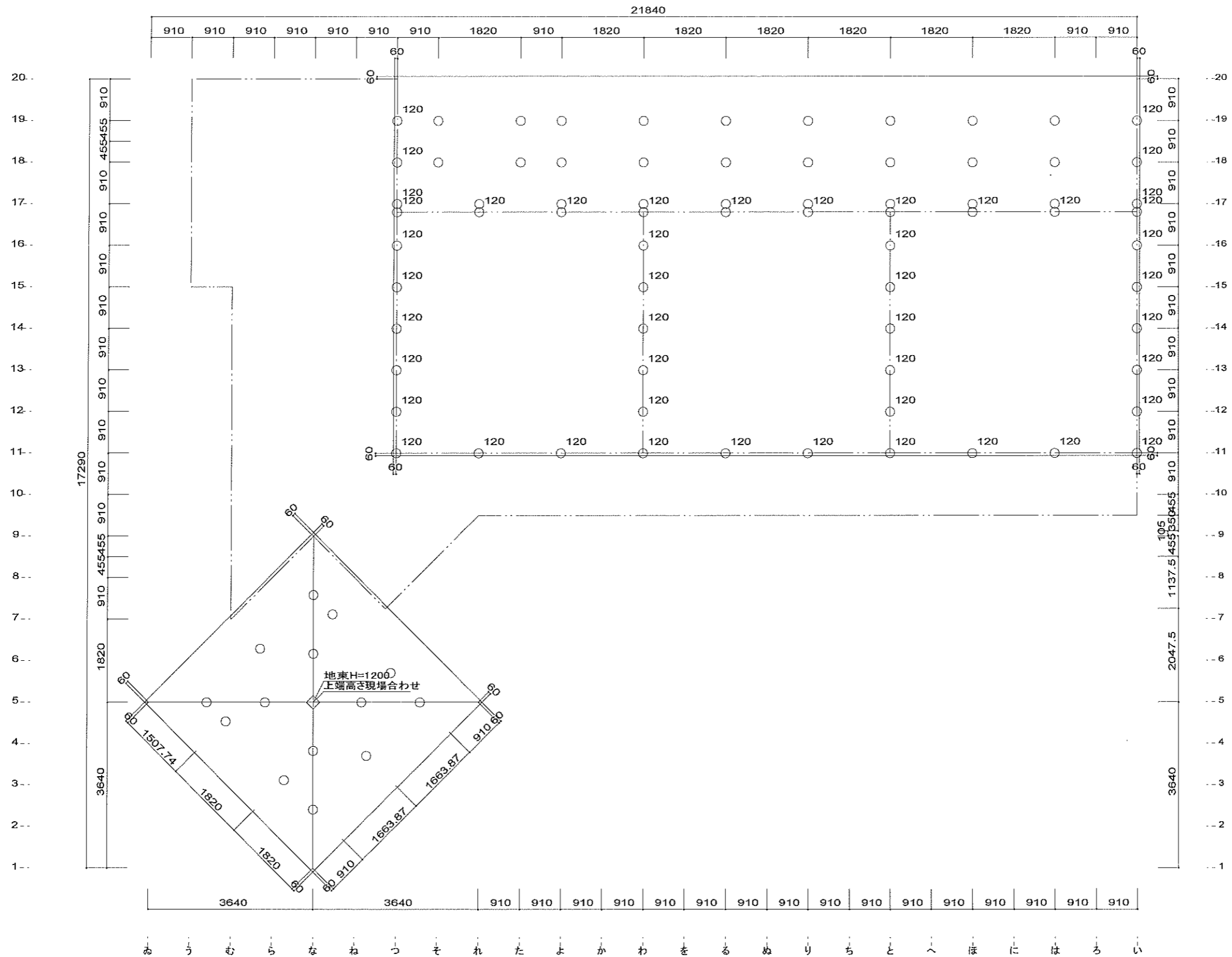


構造用合板 (ア) 24


地盤H=1200
上端高さ現場合わせ

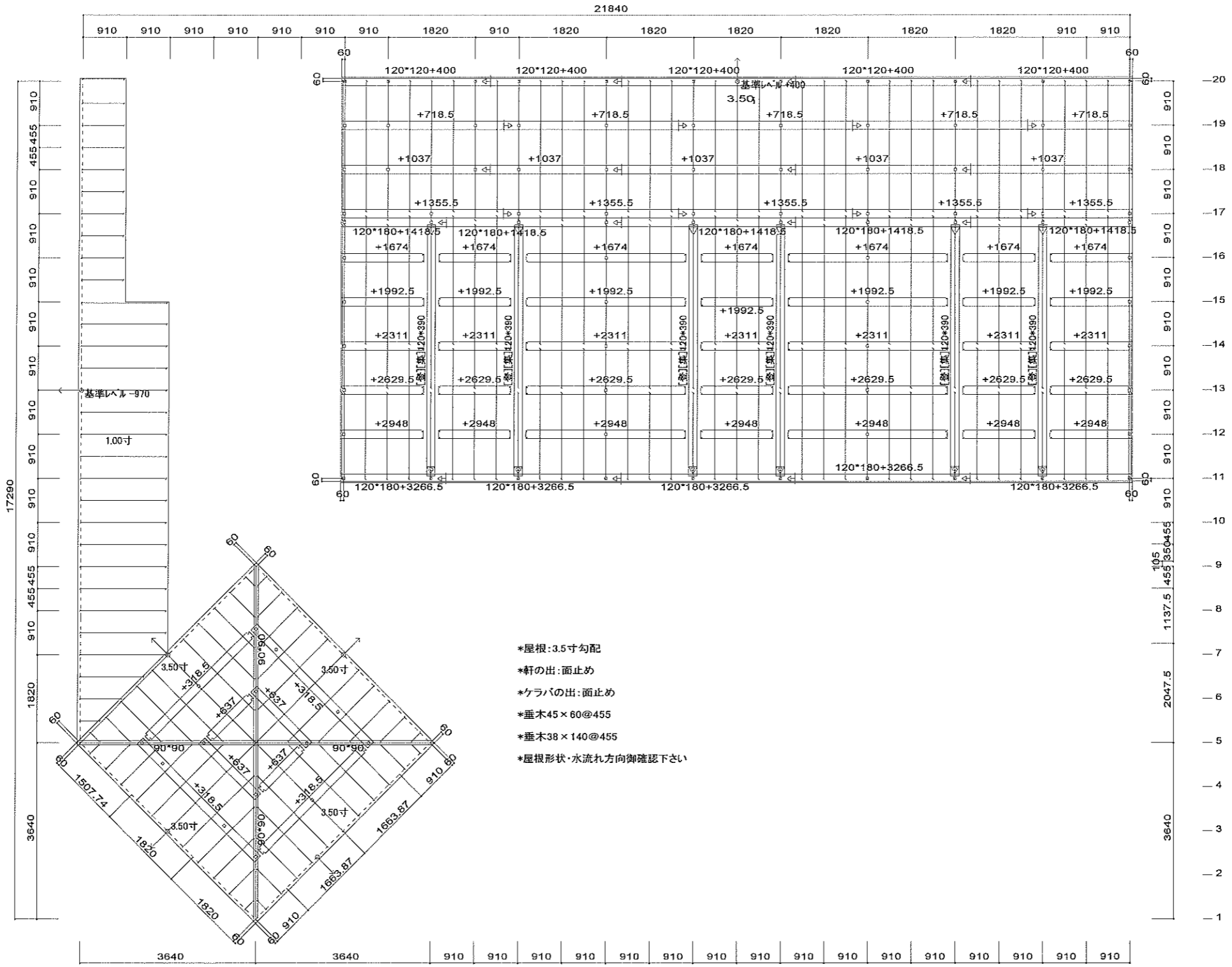
工事名称 学校法人 木村学園 しらさぎセントラル保育園 新築工事設計図	 株式会社TAKAO設計 一級建築士事務所 栃木登録 (A) 第1760号	管理建築士・一級建築士 小池隆男 登録番号217005号 〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2 TEL0285 (52) 0501 FAX0285 (52) 0502	担当	設計	図面名称 1階小屋・2階床伏図	縮尺 S=1:100	日付	図面番号 S-16	通し番号

あ う む ら な ね つ そ れ た よ か わ を る む り ち と へ ほ に は ろ い



あ う む ら な ね つ そ れ た よ か わ を る む り ち と へ ほ に は ろ い

工事名称 学校法人 木村学園 しらさぎセントラル保育園 新築工事設計図	 株式会社TAKAO設計 一級建築士事務所 栃木登録 (A~) 第1760号	管理建築士・一級建築士 小池隆男 登録番号217005号 〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2 TEL0285(52)0501 FAX0285(52)0502	担当	設計	図面名称 2階床柱割付図	縮尺 S=1:100	日付	図面番号 S-17	通し番号

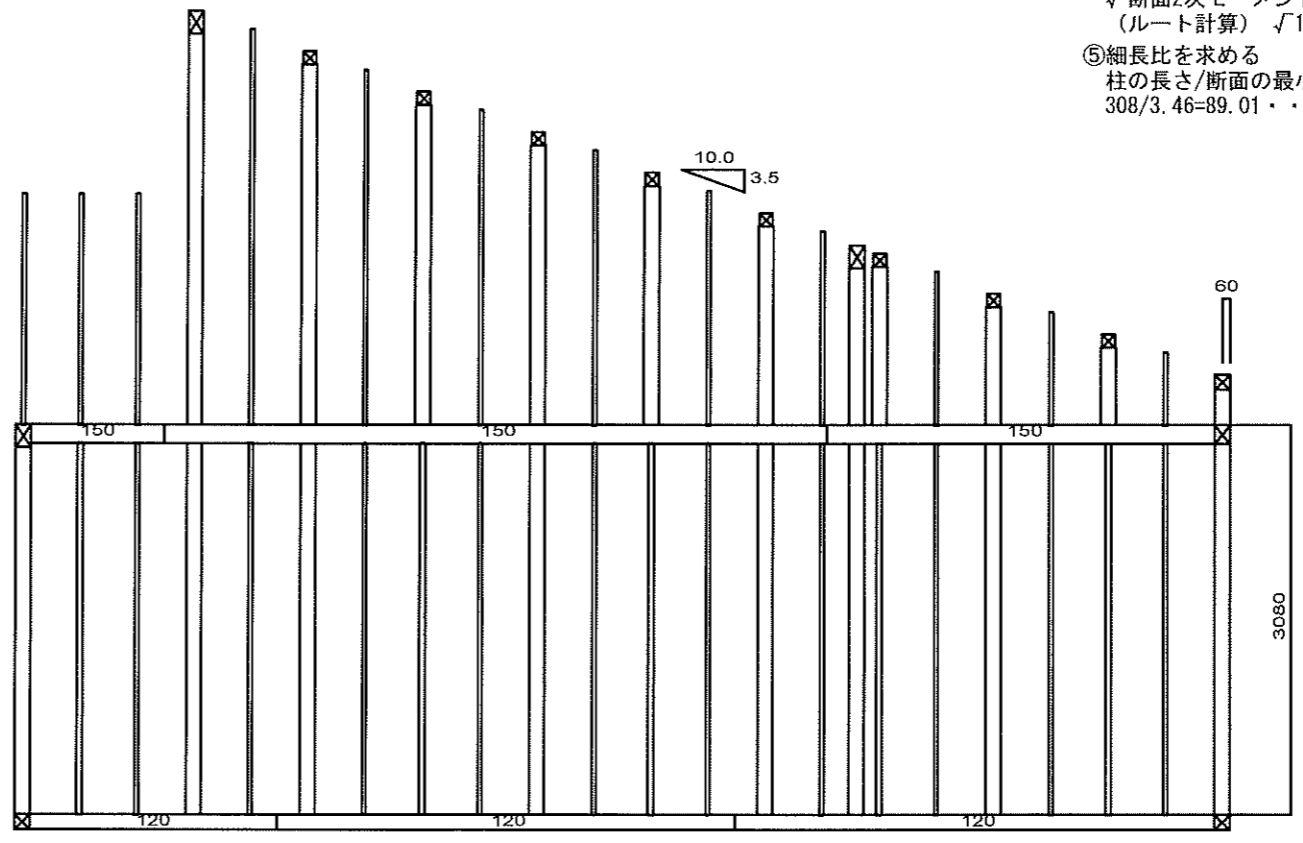


- *屋根: 3.5寸勾配
- *軒の出: 面止め
- *ケラバの出: 面止め
- *垂木 45×60@455
- *垂木 38×140@455
- *屋根形状・水流れ方向御確認下さい

あ う む ら な ね つ そ れ た よ か わ を る め り ち と へ ほ に は ろ い

構造耐力上主要な柱の有効細長比の検討

- ①柱の断面積 $12\text{cm} \times 12\text{cm} = 144$
- ②柱の長さ 308cm
- ③断面二次モーメントを求める (柱の一辺の4乗/定数12)
 $= 12 \times 12 \times 12 \times 12 / 12 = 1728$
- ④断面の最小2次半径を求める
 $\sqrt{\text{断面二次モーメント} / \text{柱の断面積}} =$
 (ルート計算) $\sqrt{1728 / 144} = 3.46$
- ⑤細長比を求める
 柱の長さ / 断面の最小2次半径 =
 $308 / 3.46 = 89.01 \dots \leq 150 \quad \therefore \text{OK}$

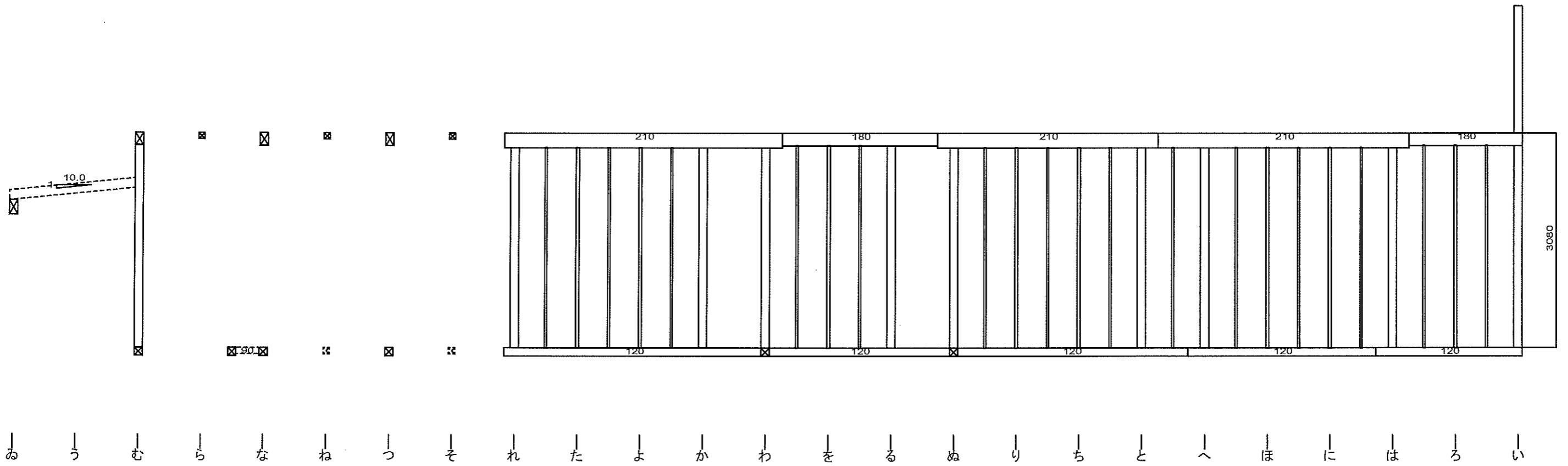


構造耐力上主要な部分の部材 (土台・大引・柱・間柱等) は設計GL+1000まで防蟻処理


1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

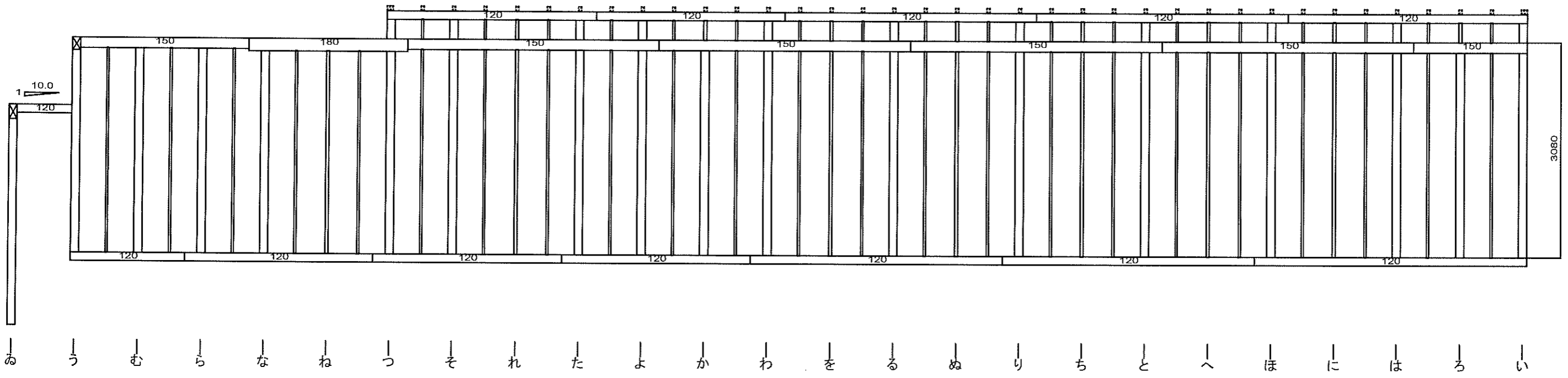
い通り

工事名称 学校法人 木村学園 しらさぎセントラル保育園 新築工事設計図	 株式会社TAKAO設計 <small>一級建築士事務所栃木登録 (Aへ) 第1760号</small>	<small>管理建築士・一級建築士 小池隆男 登録番号217005号</small> <small>〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2</small> <small>TEL0285 (52) 0501 FAX0285 (52) 0502</small>	担当	設計	図面名称 断面図 (01)	縮尺 S=1:60	日付	図面番号 S-19	通し番号




9-10間通り

工事名称 学校法人 木村学園 しらさぎセントラル保育園 新築工事設計図	 株式会社TAKAO設計 一級建築士事務所栃木登録 (Aへ) 第1760号	管理建築士・一級建築士 小池隆男 登録番号217005号 〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2 TEL0285 (52) 0501 FAX0285 (52) 0502		担当	設計	図面名称 断面図 (02)	縮尺 S=1:60	日付	図面番号 S-20	通し番号



20通り

工事名称 学校法人 木村学園 しらすぎセントラル保育園 新築工事設計図	 株式会社 TAKAO 設計 一級建築士事務所 栃木登録 (A~) 第1760号	管理建築士・一級建築士 小池隆男 登録番号 217005号 〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2 TEL0285(52)0501 FAX0285(52)0502	担当	設計	図面名称 断面図(03)	縮尺 S=1:60	日付	図面番号 S-21	通し番号

特記仕様書

1 工事名称	しらすぎセントラル保育園新築工事に伴う機械設備工事	
2 工事場所	栃木県河内郡上三川町大字上三川字大町 5003番2, 5004番1, 5005番1の各筆一部	
3 工事期間		
4 建築概要	木造 平屋建て 延床面積 229.14m ²	
5 一般事項	<p>1) 本工事は、特記仕様書、設計図書その他、国土交通大臣官房長官管轄部機械設備工事共通仕様書並びに、同標準図に準拠し、その他関係諸官公庁規程に基づくとともに、係員が必要と認めた指示に従い入念かつ完全に施工するものとする。</p> <p>2) 本工事は、本設計仕様書並びに監督員の指示に従うものとし、さらに関係諸官庁の諸規程に準じて施工するものとし、これ等諸官公署その他に対する申請書類の作成、提出、手続等一切は施工者が代行するものとし、これに要する費用はすべて本工事に含むこと。</p> <p>3) 本工事は設計図書に関する質疑は、工事契約前に質疑応答をもって確かめておかなければならない。質疑に漏れたものは係員の指示に従い施工する。尚、図面と仕様書が相異なる場合及び明記なき場合においても、工事に当然必要と認められるものは、係員の指示に従い施工する。</p> <p>4) 請負者は、施工前に監督員に工程表を提出し承認を得なければならない。</p> <p>5) 本工事に必要な施工図、承認図、仕様書、又は係員の指示する図面等は遅滞なく作成提出し、あらかじめ係員の承認を受けた後施工しなければならない。</p> <p>6) 完成図、取扱説明書、試験成績表、現場写真、完成写真及び係員の指示する図面等は遅滞なく作成提出すること。</p> <p>7) 工事現場の管理は、請負者の責任において労働安全基準法及び労働衛生規則、その他関係法令に依り、事故防止等安全維持に務めること。</p> <p>8) 本工事は、工事完了引き渡し前に竣工検査を受け合格した後に引き渡しをしなければならない。</p> <p>9) 引き渡し後、使用上の誤りによる故障以外は請負者の責任にて1年間無償にて修理を行なうものとする。</p>	
6 工事項目	<p>A 給排水衛生設備工事</p> <p>○給水設備工事</p> <p>○給湯設備工事</p> <p>○排水通気設備工事</p> <p>○衛生器具設備工事</p> <p>消火栓設備工事 (SP消火設備)</p> <p>○ガス設備工事 (プロパンガス)</p> <p>浄化槽設備工事 (合併処理)</p> <p>厨房器具設備工事</p> <p>給油設備工事</p> <p>濾過設備工事</p> <p>※別途工事</p> <p>厨房器具設備工事</p>	<p>B 空気調和設備工事</p> <p>○機器設備工事</p> <p>○配管設備工事</p> <p>ダクト設備工事</p> <p>給油設備工事</p> <p>○換気設備工事</p> <p>排煙設備工事</p> <p>自動制御設備工事</p> <p>○床暖房設備工事</p>

7 施工基準	1) 保温工事	グラスウール保温筒を使用し、屋内露出部は綿布仕上げ、インペイ部はアルミガラスクロス、屋外露出部はステンレス仕上げとする。(冷媒管に関しては、ホームポリスチレン保温筒+樹脂製カバーと読みかえる事が出来る。)				
	2) 防錆工事	防錆ビニールテープ1/2重ね1回巻きとする。				
	3) 塗装工事	調合ペイントを使用し、2回塗りとする。				
	4) 断熱工事	ロックウール保温筒を使用し、保温厚は50mmとする。				
※ 明記なきものは、機械設備工事共通仕様書に準ずる。						
8 工事区分	No.	項目	建築	電気	衛生	空調
	1	排水溝及び排水ピット工事				
	2	屋上設置設備機器用基礎工事				
	③	外構及び屋内設置設備機器用基礎工事			○	○
	④	ルーフトレン及び雨水立て管工事	○			
	5	雨水排水GL以降の埋設配管工事				
	6	コンクリート製各種水槽 (マンホール蓋含む)				
	⑦	躯体貫通部のスリーブ及び箱入れ補修工事			○	○
	⑧	天井建屋開孔補修工事				○
	⑨	壁付化粧鏡			○	
	10	各種架台工事				
	⑪	身障者用手摺			○	
	12	熱源機器煙突工事				
	13	熱源機器煙導工事				
	⑭	設備機器一次側電気配線配管工事		○		
	⑮	設備機器二次側電気配線配管工事				○
	⑯	設備機器リモコン配線配管工事			○	○
	⑰	換気扇用スイッチ及び配線配管工事		○		
	⑱	各種開孔部の補強工事	○			
	⑲	建物外壁ガラリ	○			
	⑳	ドアガラリ	○			
	21	各種開孔部の取付木枠				
9 メーカーリスト	※ 使用メーカーは下記に依る。ただし同等品以上とする。					
	品目	メーカー	品目	メーカー		
	銅管	日本鋼管 住友金属 川崎製鉄	グリストラップ	ホーコス 下田エコテック		
	ビニール管	久保田 シーアイ化成 積水化学	給湯器	ノーリツ パロマ TOTO		
	バルブ	北沢 東洋 ベン ヨシタケ	ポイラ	日本サーモエナー 昭和鉄工 三浦工業		
	排水金具	伊藤鉄工 長谷川 大阪ドレネージ	冷温水発生機	パナソニック 東芝 矢崎 日立		
	衛生器具	TOTO LIXIL パナソニック	チラー	ダイキン 東芝 三菱 日立		
	受水槽	積水アーク 三菱ケミカル 森松工業	ファンコイルユニット	パナソニック 東芝 矢崎 日立		
	製缶類	東機 島倉 アサノ	空調機	ダイキン パナソニック 日立 東芝		
	浄化槽	フジクリーン工業 ニッコー アムズ	送風機	テラル 荏原 ミツバ 三菱		
	ポンプ	川本 テラル 荏原 日立	換気扇	三菱 パナソニック 東芝		

凡 例

記号	名称	管材	仕様	備考
—	給水管	ポリエチレン管	PP JIS G 6762	屋外埋設部
—	給水管	内外面塩化ビニールライニング鋼管	VD JWVA K 116	屋内埋設部
—	給水管	塩化ビニールライニング鋼管	VB JWVA K 116	その他
I	給湯往管	耐熱塩化ビニールライニング鋼管	HTLP WSP 043	
II	給湯復管	耐熱塩化ビニールライニング鋼管	HTLP WSP 043	
→	汚水管	硬質塩化ビニール管	VP JIS K 6741	埋設部
↳	汚水管	耐火二層管	VP JIS K 6741	その他
—	排水管	硬質塩化ビニール管	VP JIS K 6741	埋設部
—	排水管	耐火二層管	VP JIS K 6741	その他
—	排水通気管	硬質塩化ビニール管	VP JIS K 6741	埋設部
—	排水通気管	耐火二層管	VP JIS K 6741	その他
—g—	ガス管	ポリエチレン被覆鋼管	PLS JIG G 3469	埋設部
—g—	ガス管	配管用炭素鋼管	白ガス JIS G 3452	その他
+	仕切弁	直結部 JIS-10k	有銅製 (ネジ) 管理防食コア付	
⊖	不凍水栓栓		MT型 600L ボックス (VC-1)	
⊖	量水器		市貨与品	
⊖	放水栓			
+	不凍水栓栓			
+	単水栓			
+	混合水栓			
⊖	床上掃除口	COA		
⊖	床排水トラップ	T5A		
⊖	汚水樹	インバート樹	改良型	
⊖	排水樹	ため樹	改良型	
○	塩ビ小口径樹	インバート樹		
—R—	冷媒管	冷媒用被覆銅管	JIS H 3300	
—D—	ドレン管	硬質塩化ビニール管	VP JIS K 6741	埋設部
—D—	ドレン管	配管用炭素鋼管	白ガス JIS G 3452	その他
—	排気ダクト	スパイラルダクト	低速ダクト JIS G 3302	
—	給気ダクト	スパイラルダクト	低速ダクト JIS G 3302	

樹 表

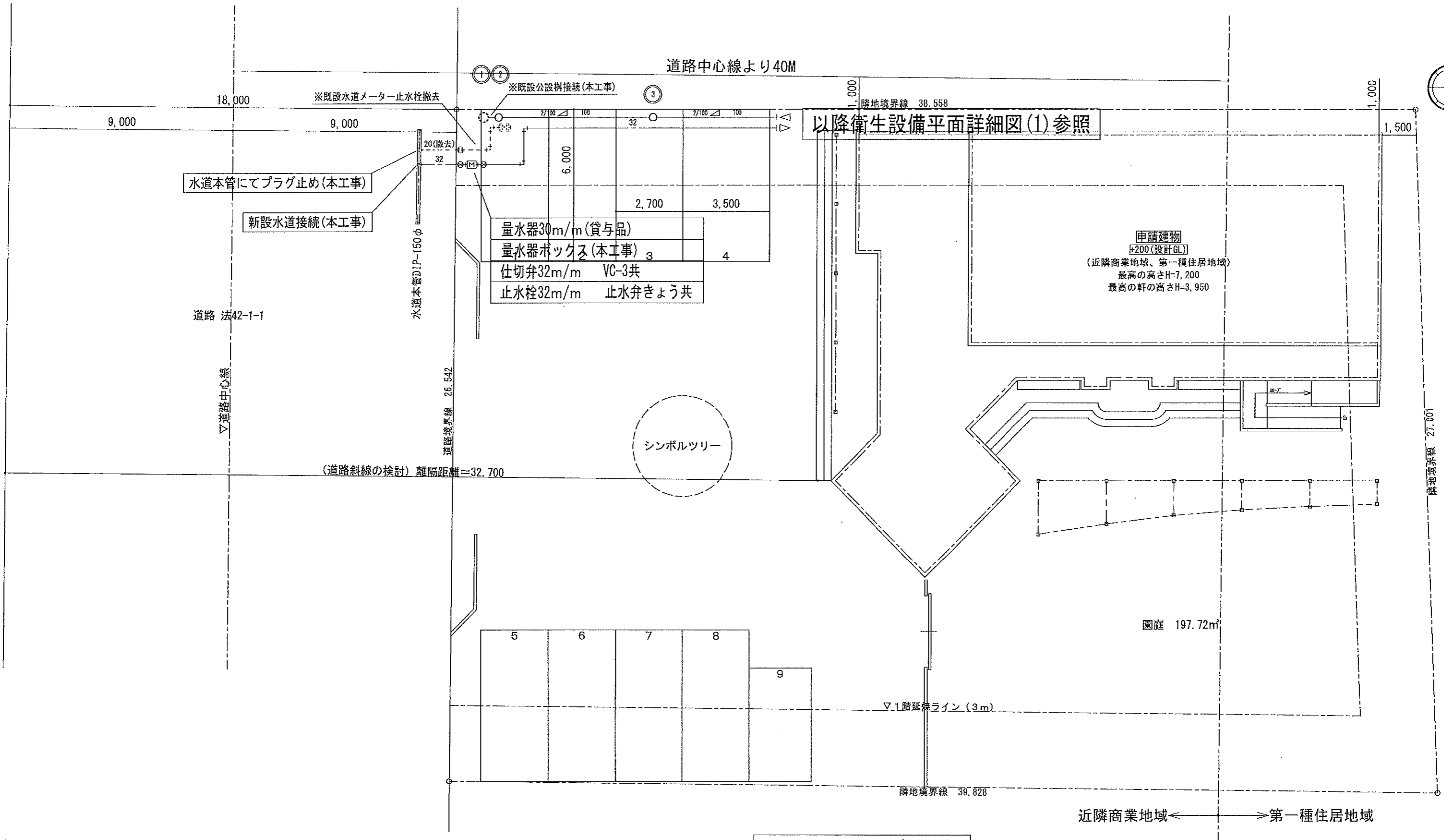
記号	樹種	樹材	樹径	深さ	マンホール	備考
①	限設公共下水樹	塩ビ製小口径	150-200	2000	特殊製蓋	インバート ※仕様、深さは現地再確認の事
②	汚水樹	"	100-200	1500	塩ビ製蓋	DR "
③	"	"	"	1300	"	ST "
④	"	"	"	1130	"	90Y "
⑤	"	"	"	910	"	90Y "
⑥	"	"	"	870	"	90Y "
⑦	"	"	"	540	"	90L "
⑧	"	"	"	400	"	90L "
⑨	"	"	"	770	"	90Y トラップ
⑩	"	"	"	710	"	90Y インバート
⑪	"	"	"	670	"	90Y "
⑫	"	"	"	650	"	90Y "
⑬	"	"	"	510	"	90Y "
⑭	"	"	"	490	"	90Y "
⑮	"	"	"	400	"	90L "
⑯	汚水樹	塩ビ製小口径	100-200	1050	塩ビ製蓋	90Y インバート
⑰	"	"	"	980	"	90Y "
⑱	"	"	"	800	"	45L "
⑲	"	"	"	690	"	90Y "
⑳	"	"	"	650	"	90L "
㉑	"	"	"	540	"	ST "
㉒	"	"	"	450	"	45L "
㉓	"	塩ビ製鋼樹	350φ	400	"	90L 差深150

機 器 仕 様 表

記号	名称	仕様・型式	電気容量			数量
			KW	相	V	
GH-1	ガス瞬間給湯器 (屋外 厨房系統)	(シングル 屋外据置型) GQ-2420WZ-3	0.135	1	100	1
		給湯能力 24号				
		ガス消費量 LPG 69.2Kw				
		据置台 リモコン				
GH-2	ガス瞬間給湯器 (屋外 国産用トイレ系統)	(シングル 屋外据置型) GQ-1820WZ-315A	0.141	1	100	1
		給湯能力 18号				
		ガス消費量 LPG 34.9Kw				
		据置台 リモコン				
GT-1	グリストラップ (3種式) (屋外 厨房系統)	(SUS製土間埋設パイプ導入型) HGS-NX70PD				1
		容量 70L				
		SUS製バスケット SUS製チェッカープレート3.2t				
		保護用耐圧基礎 (本工程)				

器 具 表

名称・仕様	品番	園児用トイレ	職員用トイレ	0歳児室	1歳児室	2歳児室	授乳室	厨房	厨房玄関	ロッカー室 横トイレ	玄関横トイレ	厨房トイレ	事務室		屋外	合計
幼児用大便器 暖房便座	C-P141S DT-520XECH32 CF-7DCK (40w 単相100V) CF-121L-32	3														3
	CF-103BB															
壁掛便器用手すり (紙巻器付)	YYB10P2S (ぞうさん) T110D55 (TOTO)	3														3
幼児用手すり (1型)	KF-AA910CE40	3														3
洋風便器 リモコン洗浄付洗浄便座 (フタ有り)	BC-P110S DQ-PA150CH CW-PA11FLQE-NE (350w 単相100V)		1							1	1					3
紙巻器	CF-020-SET CF-AA64															
幼児用小便器 (自動) キッズグリップ付	U310GY TEA62ADYR T64CP T9R	2														2
ハイドロセラ フロアキッズ	AB545KA (TOTO)	2														2
カウンター式洗面器 (W=900) キャビネット	(建築工事)															1
電気温水器 6L 混合水栓	電気温水器 EHPS-CA6S7 (700w 単相100V) KM7024GS (KVK)															
平付大型手洗器 自動単水栓 水石けん入れ 化粧鏡	L-16G AM-300CV1 (水石けん取付穴付) LF-10PA KF-30DN SF-5E							1	1	1						3
	KF-4560A 水石けん入は別途とする。															
手洗いカウンター キャビネット 自動単水栓 化粧鏡	AN-ACCPEAXAEX LKF-ACCF (0730) EA KF-D3611AS										1					1
沐浴ユニット 手すり シャワー器具	MU31 (コンビウイズ)	1														1
手洗器 自動単水栓 水石けん入れ トラップカバー	L-A74TA2C		1													1
洗濯機パン 緊急止水弁付自在水栓	PF-7464AC TP51 LF-WJ3BRHQA	1														1
掃除口付汚物流し	S-207NT1NFRP LF-12ZF (300) -13	1														1
キッズ洗面セット 2歳児用 (800) 2人用 (アイカ)	KMV412AGW1 YEC6000N6B レバー単水栓 A5320LHB-ACX2														1	1
キッズ洗面セット 2歳児用 (800) 2人用 (アイカ)	KMV412AGW1 YEC6000N6B 自動単水栓 E1700Lx2			1	1	1										3
化粧鏡	KF-5010AG (500x1100)			1	1	1										3
キッズ洗面セット 2歳児用 (1185) 3人用 (アイカ)	KMV413AGW1 YEC6000N6C 自動単水栓 E1700Lx3	1														1
化粧鏡	KF-5010AG (500x1100)	1														1
立型自在水栓	LF-14F-13							3								3
レバー式自在水栓	LF-12ZF-13-U														3	3
流し台 IHヒーター	M1-120S (マイセット)												1			1
電気温水器 12L シングルレバー混合水栓	MEHPNH12V2JG (450w 単相100V) SL-PL435SY															
研出流し	750D (タキロン)														1	1
外流し用水栓	LF-12ZF-13-U 不凍水栓柱														1	1



配置図 S=1/150

工事名称 学校法人 木村学園
しらさぎセントラル保育園 新築工事設計図

株式会社 TAKAO 設計
一級建築士事務所 坂本 登 録 (A) 第 1760 号

管理建築士・一級建築士 小池 隆 男 登録番号 217005 号
〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2
TEL0285(52)0501 FAX0285(52)0502

担当 設計

図面名称
給排水衛生設備 配置図

縮尺
S=1:150

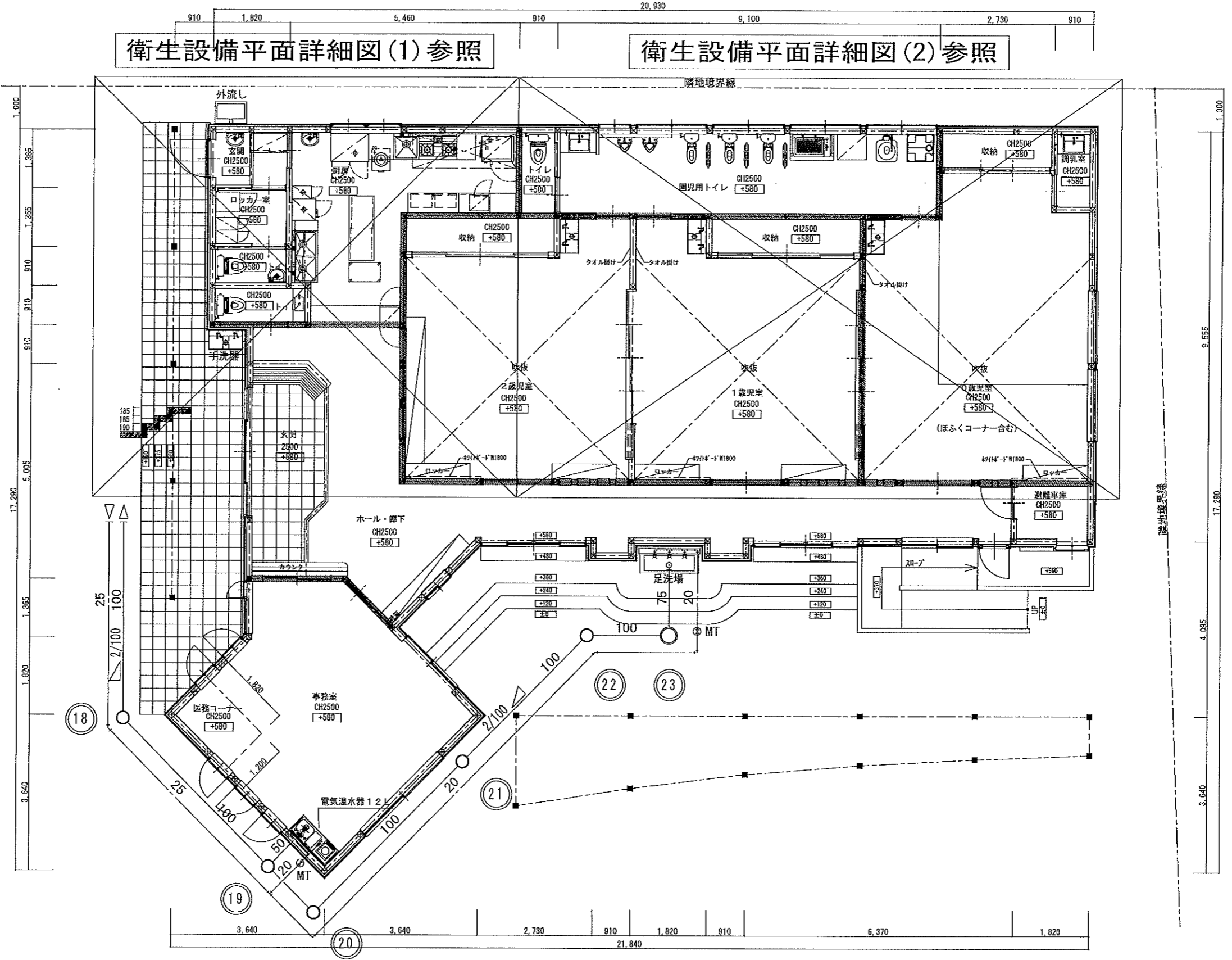
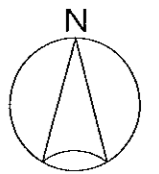
日付

図面番号

通し番号
M-04

衛生設備平面詳細図(1)参照

衛生設備平面詳細図(2)参照



凡例 床下点検口 600×600
 令114条 防火上主要な間仕切壁 (小屋裏は天井裏に達せしめる) を示す
 仕様: 両面PB(7)12.5 (耐力壁部分は吉野石膏タイガーハイパーハードT(7)12.5 +9.5、二重張り (木造地下・準耐火構造) (平12建告1358号)
 配管の周辺隙間をモルタルで埋め、両側1m以上不燃材料とし貫通する設備ダクトには防火設備を設けること。(又は認定品使用)
 (配管設備は 建令112-15、16、129の2の5-1による)

工事名称 学校法人 木村学園 しらさぎセントラル保育園 新築工事設計図	株式会社TAKAO設計 一級建築士事務所 栃木登録(A) 第1780号	管理建築士・一級建築士 小池隆男 登録番号217005号 〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2 TEL0285(52)0501 FAX0285(52)0502	担当 設計	図面名称 給排水衛生設備 平面図	縮尺 S=1:100	日付	図面番号	通し番号 M-05
--	--	--	-------	---------------------	---------------	----	------	--------------

- LPG集合装置 50KG * 4
- ガスメーター N-2
- 基礎本工事
- その他付属品一式

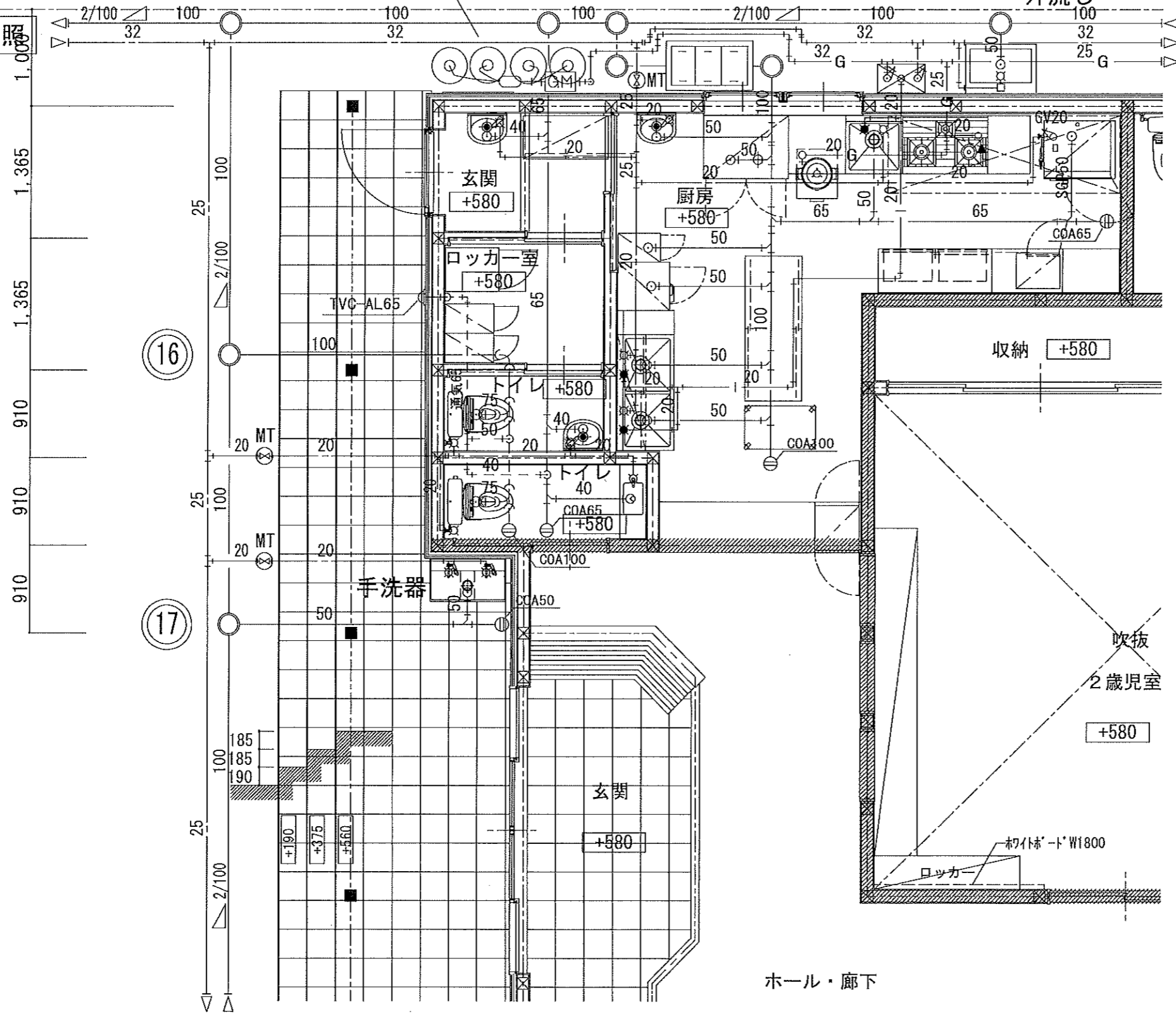
1,820

5,460


※屋外露出配管は凍結防止ヒーター巻とする

※衛生設備配置図参照

※衛生設備平面詳細図(2)参照

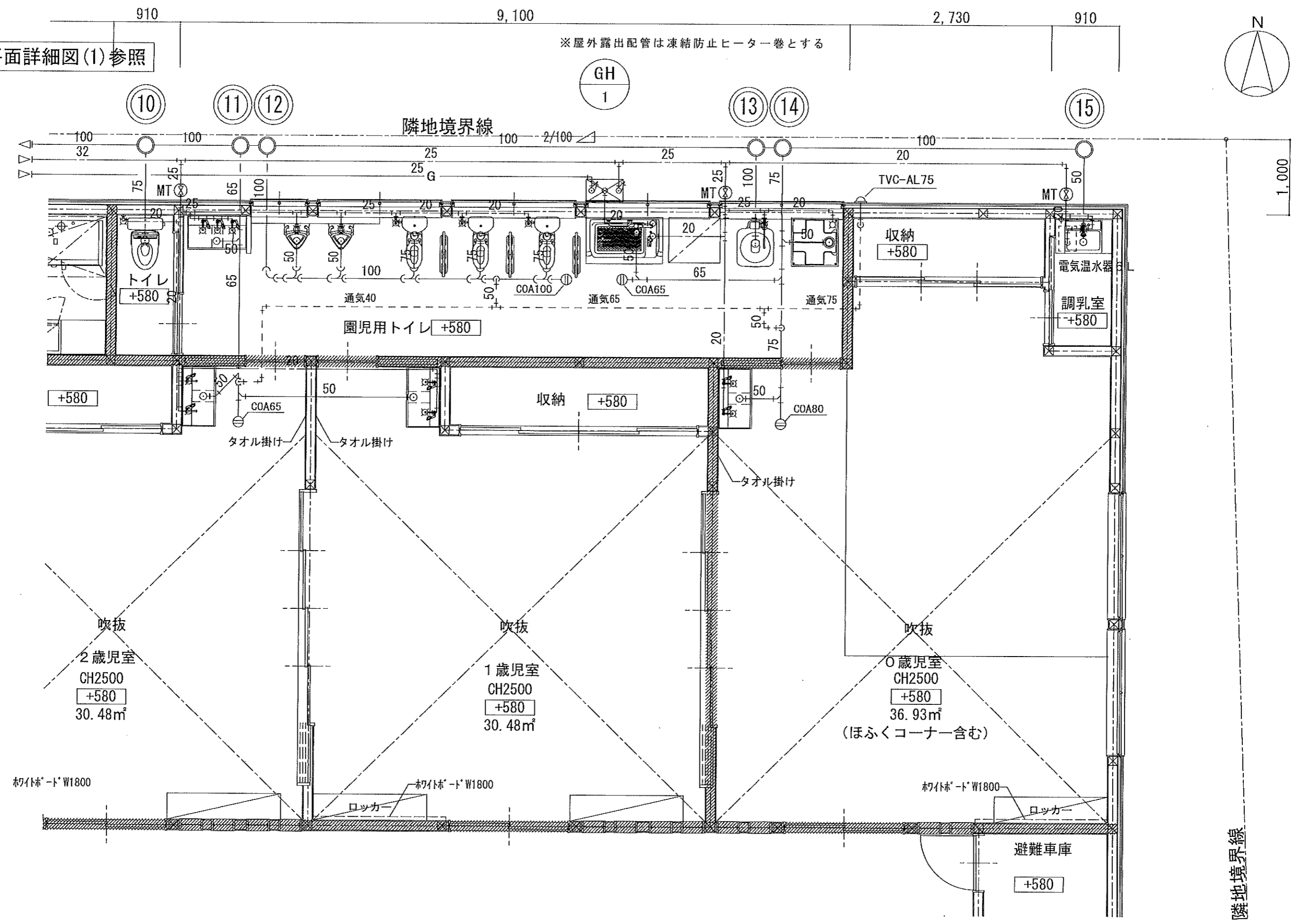
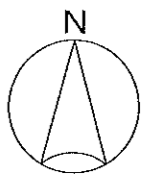


※衛生設備平面図参照

工事名称 学校法人 木村学園 しらさぎセントラル保育園 新築工事設計図	 株式会社 TAKAO 設計 一級建築士事務所 栃木登録 (A) 第 1760 号	管理建築士・一級建築士 小池隆男 登録番号 217005 号 〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2 TEL 0285 (52) 0501 FAX 0285 (52) 0502	担当	設計	図面名称 給排水衛生設備 平面詳細図 (1)	縮尺 S=1:50	日付	図面番号	通し番号 M-06
--	---	--	----	----	---------------------------	--------------	----	------	--------------

※以降衛生設備平面詳細図(1)参照

※屋外露出配管は凍結防止ヒーター巻とする



工事名称 学校法人 木村学園
しらすぎセントラル保育園 新築工事設計図

株式会社TAKAO設計
一級建築士事務所 栃木登録 (A) 第1760号

管理建築士・一級建築士 小池隆男 登録番号217005号
〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2
TEL0285(52)0501 FAX0285(52)0502

担当 設計

図面名称 給排水衛生設備 平面詳細図(2)

縮尺 S=1:50

日付

図面番号

通し番号 M-07

壁 化粧ケイカル希望

床 塩素系で殺菌に対応のこと

厨房用長尺塩ビシート (防滑不可) t3.2希望
(溶接工法)

巾木まき上げH100

*給気換気口の設置については、外部から埃が入らない構造
(設置場所は足元部分の位置)

*エアコンの設置場所はダクトの影響を受けない場所で設置。

*呼び出しチャイムを検討してほしい (音は厨房内、単独希望)

*ダクト換気扇はスイッチを個別に設置して欲しい (節電の為)

*手洗いは、自動水栓、鏡付き、洗剤入れは容器不要も

手洗い器に専用の穴を要望。(保健所の指導)

*外部との窓、出入り口には網戸を取付 (保健所指導)

*配膳カウンター形状仕様は別途協議。

*ゴミを一時保管するゴミ庫を検討してほしい。

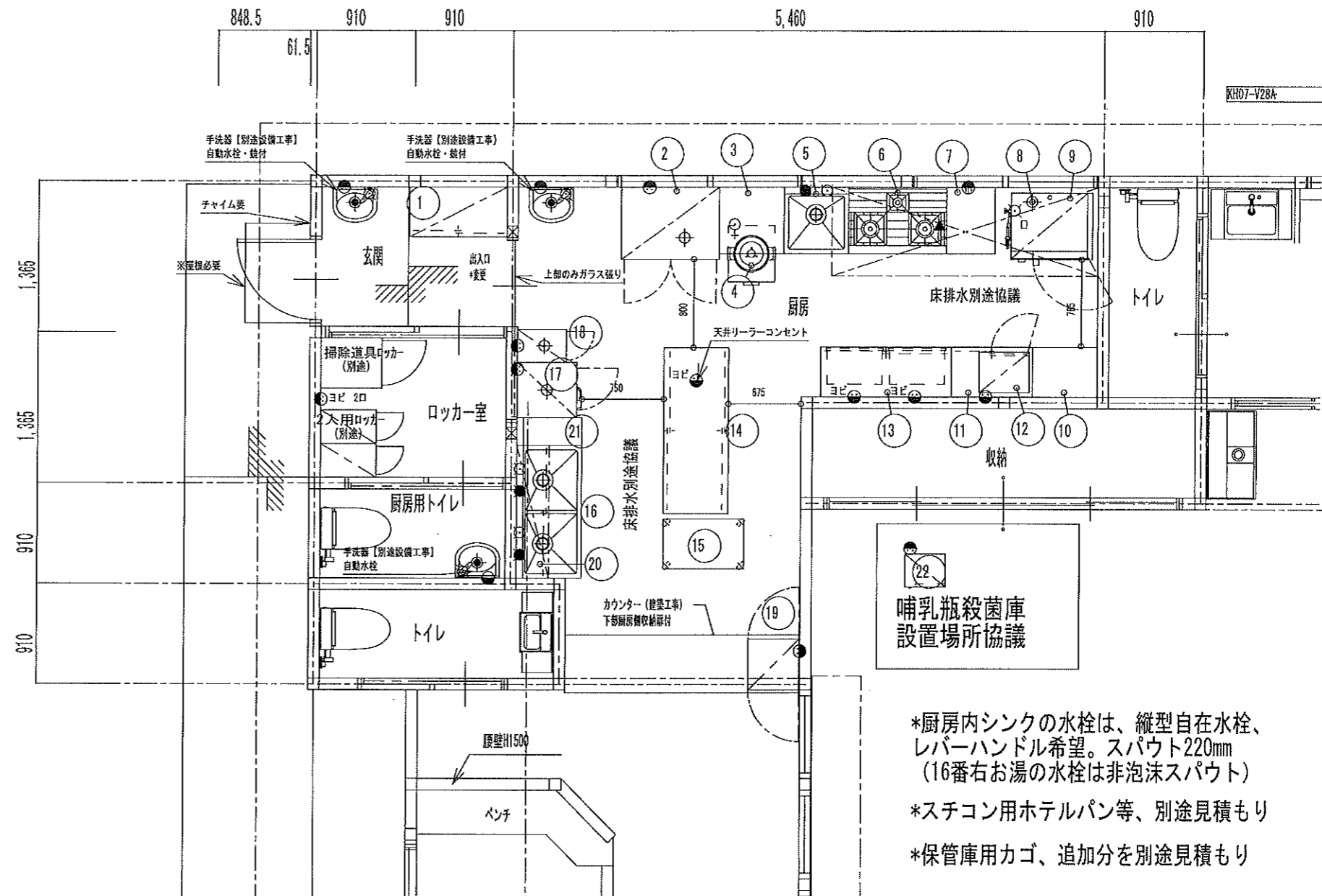
*厨房中央14番の上にリーラーコンセント1個必要

*厨房13番の上に1Hコンロ用電源を2個必要

*更衣室に100Vコンセント2コ必要。

*グリストラップの場所は、出来るだけ障害物のない場所に設置して欲しい。

*玄関入口に雨よけ (庇) *厨房内床排水別途協議



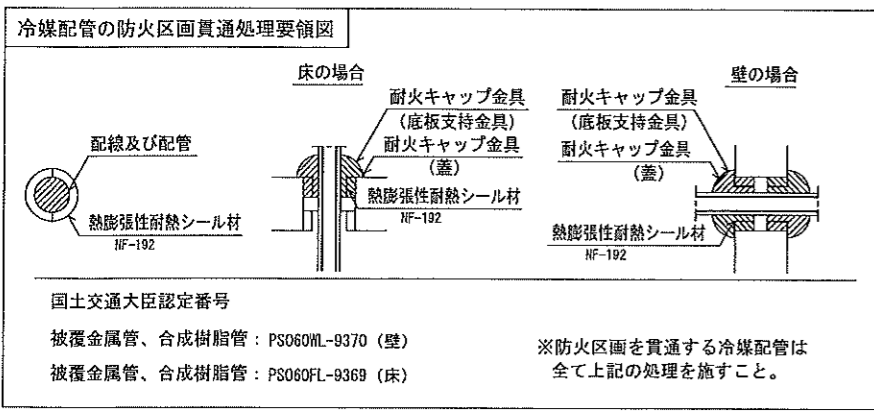
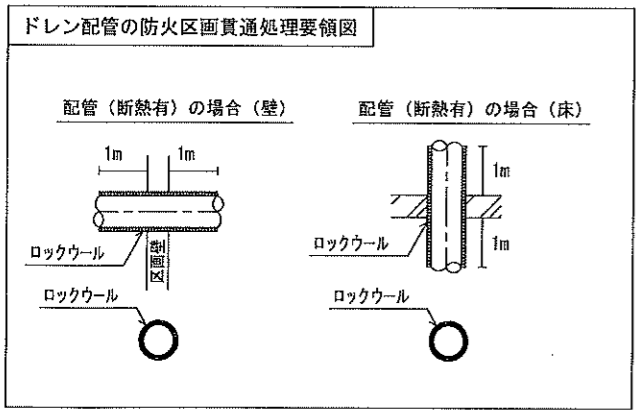
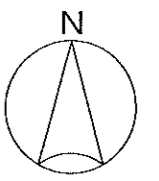
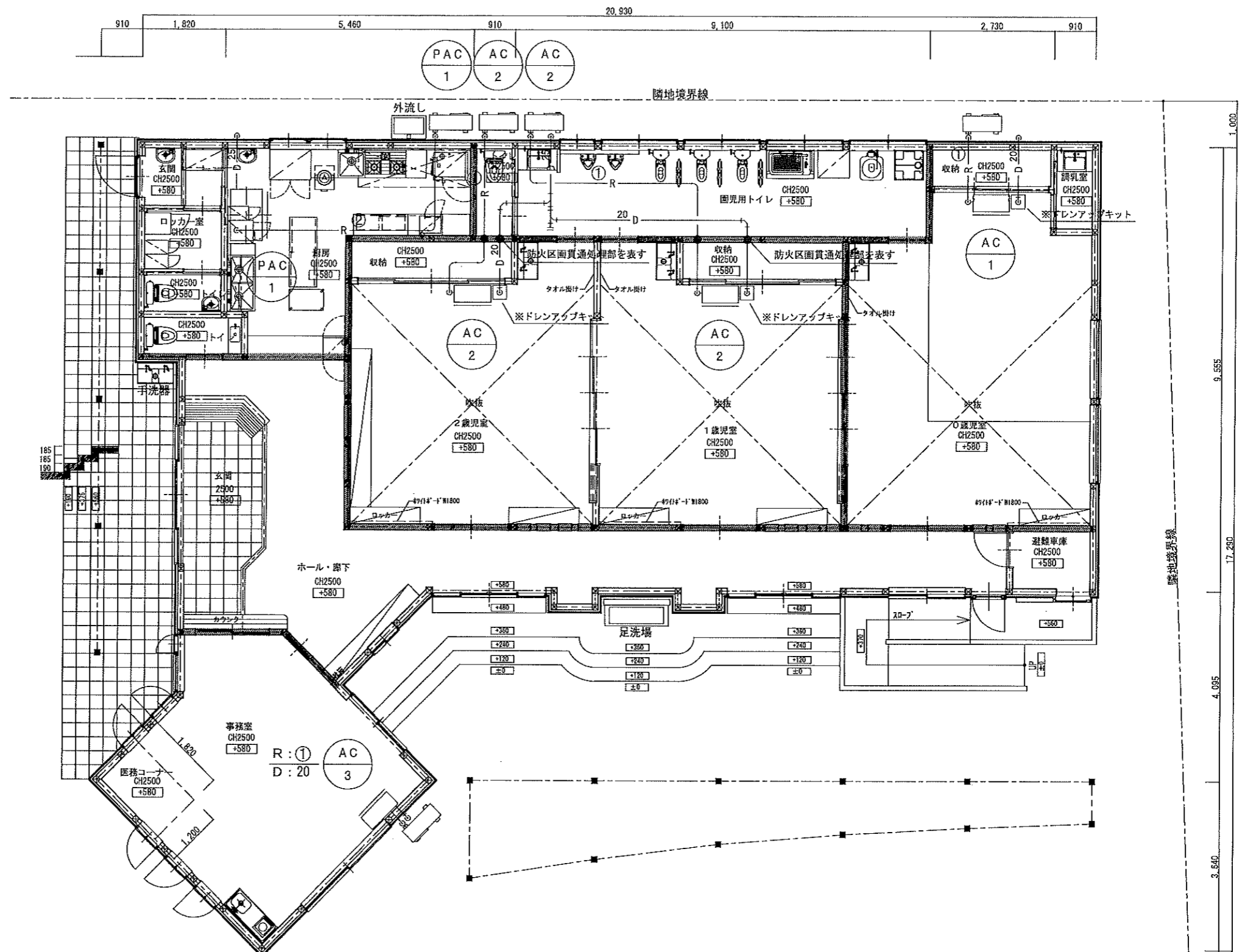
*厨房内シンクの水栓は、縦型自在水栓、
レバーハンドル希望。スパウト220mm
(16番右お湯の水栓は非泡沫スパウト)
*ステンコン用ホテルパン等、別途見積もり
*保管庫用カゴ、追加分を別途見積もり

No.	品名	MODEL	寸法 (mm)	配管接続口径 (A)			ガス (LPG)		電気 (kW)			備考
				給水	給湯	排水	口径 (A)	消費量	1φ 100V	1φ 200V	3φ 200V	
1	戸棚		900 450 1800									中棚2段
2	冷凍冷蔵庫		900 650 1850			40			0.39			F: 276リットル、R: 276リットル 冷凍1室検査用
3	炊飯台		600 600 800									
4	ガス炊飯器		446 335 374				ガス 9.5φ	4.7t				1.4~3.6リットル
5	一槽シンク		600 600 800	15	15	50						
6	ガステーブル	T691-0921	900 600 800				20	28.5				GF
7	作業台		450 600 800									
8	卓上スチームコンベクションオープン	TESO-9L	700 590 660	15 G.V		40 銅管				5.60		GF 鏡水器付、2/3ホテルパン5段
9	作業台		750 600 800									
10	作業台		600 450 800									
11	調理台		750 450 800									中棚1段

No.	品名	MODEL	寸法 (mm)	配管接続口径 (A)			ガス (LPG)		電気 (kW)			備考
				給水	給湯	排水	口径 (A)	消費量	1φ 100V	1φ 200V	3φ 200V	
12	電子レンジ									1.31		
13	引出付調理台		1200 450 800									引出2ヶ
14	調理台		1500 600 800									両面仕様 中棚1段
15	移動台		750 450 800									
16	二槽シンク		1200 600 800	15x2	15x2	50x2						
17	電気式食器消毒保管庫 (片面式)	NNE-44S	500 550 1575			25				1.3		カゴ収納数4個
18	包丁まな板殺菌庫	TMS-3045W	300 450 1600			25				0.03		包丁8本 まな板4枚
19	冷蔵ショーケース	SMR-C275	470 463 880							0.11		75リットル
20	吊戸棚		1200 300 900									中棚2段
21	台		250 600 800									
22	哺乳瓶殺菌庫	CB8-900	370 300 470							0.54		

KH07-V28A

KH07-V28A

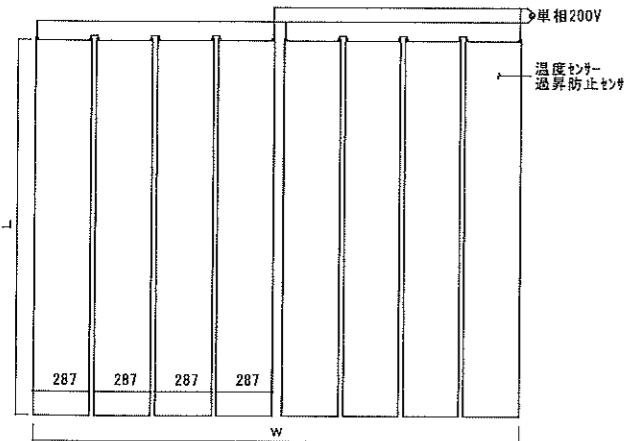


冷媒管サイズ	
①	9.5, 6.4
②	12.7, 6.4

凡例 床下点検口 600×600

令114条 防火上主要な間仕切壁（小屋裏は天井裏に達せしめる）を示す
仕様：両面PB(7)12.5（耐力壁部分は吉野石膏タイガーハイパーハードT(7)12.5）
+9.5、二重張り（木造地下・準耐火構造）（平12建告1358号）
配管の周辺隙間をモルタルで埋め、両側1m以上不燃材料とし
貫通する設備ダクトには防火設備を設けること。（又は認定品使用）
（配管設備は 建令112-15、16、129の2の5-1による）

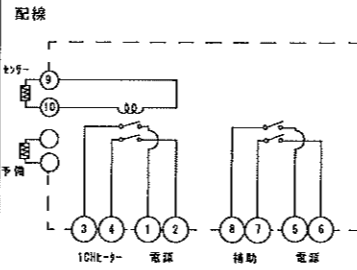
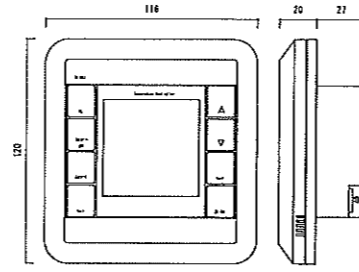
S-CUT床暖房 設備仕様



種類	床暖房用面状発熱体
製造販売	株式会社SoutSystem
外形寸法	幅287mm 長さ ~3,000mm 厚さ1.0mm以下
発熱体	SUS304 ステンレステープ
絶縁体	PET 0.2mm×2
定格電圧	単相200V 50/60Hz
消費電力	240~260W/m ²
絶縁抵抗	DC500V/100M以上
温度制御	温度センサー・コントローラーによるON/OFF制御
安全装置	コントローラーによる制御 40℃ 過昇防止センサーによる制御 55℃
電源電線	口出し線 MLFC 2.0m/m 渡り線 MLFC 2.0m/m
漏洩電流	0.02mA
耐荷重強度	1,580kgf

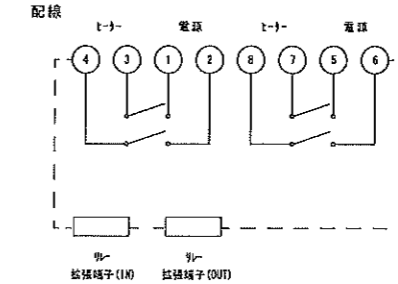
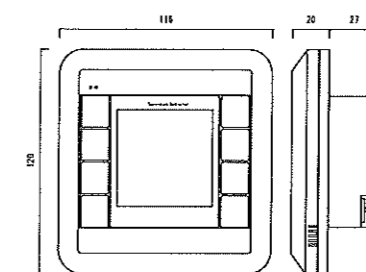
コントローラー仕様 (1CH型 SS-90J, リレー型 SS-RB)

◎1ch型
寸法



型式	SS-90J
定格電圧	100VAC~200VAC 周波数 50/60Hz
消費電力	約2.76W (1ch1台-1台)
回路数	1回路
定格電流	12A (抵抗性負荷)
接続方式	Relay 2台並列
センサー	専用1-wireセンサー 25℃抵抗 5kΩ
過昇防止センサー	センサー検出温度・内部温度上昇により電源遮断機能
寸法	116(W)×120(H)×47(D)
重量	330g
表示画面	モノクロLCD (1"×3)付消灯機能付
時計	表示 12時間表示 精度 週最大偏差 ±60S以内 (0~30℃)
タイマー	ON/OFF (1回) 1日3回まで 最高タイマー (30分単位で8時間まで)
使用条件	屋内専用 室内温度 -10~50℃ 35℃のときに湿度 85%以下
取付下地	スチール製 2mm (松下電工・DM8020K 同等品)
取付角度	垂直のみ

◎リレー型
寸法

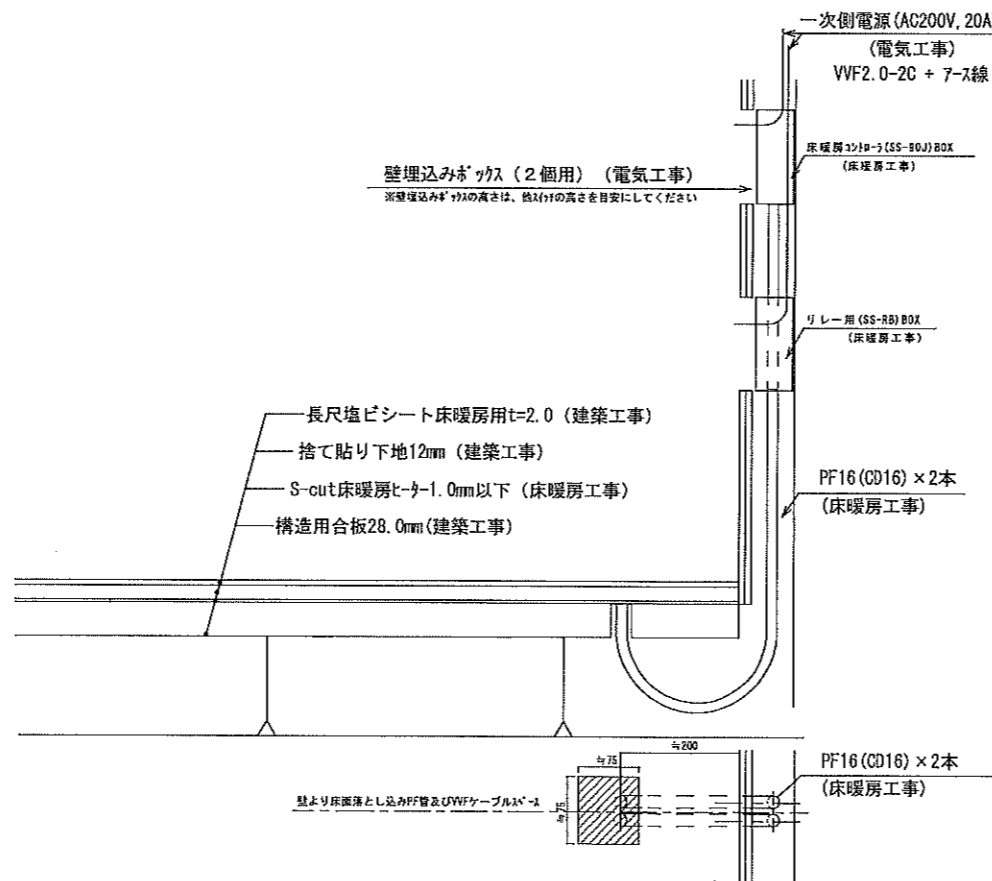


型式	SS-RB
定格電圧	100VAC~200VAC 周波数 50/60Hz
消費電力	約2.76W (1ch1台-1台)
回路数	2回路
定格電流	12A (抵抗性負荷)
接続方式	Relay 2台並列
寸法	116(W)×120(H)×47(D)
重量	330g
接続端子	1ch-拡張端子 (IN) 1ch-拡張端子 (OUT)
使用条件	屋内専用 室内温度 -10~50℃ 35℃のときに湿度 85%以下
取付下地	スチール製 2mm (松下電工・DM8020K 同等品)
取付角度	垂直のみ

施工区分

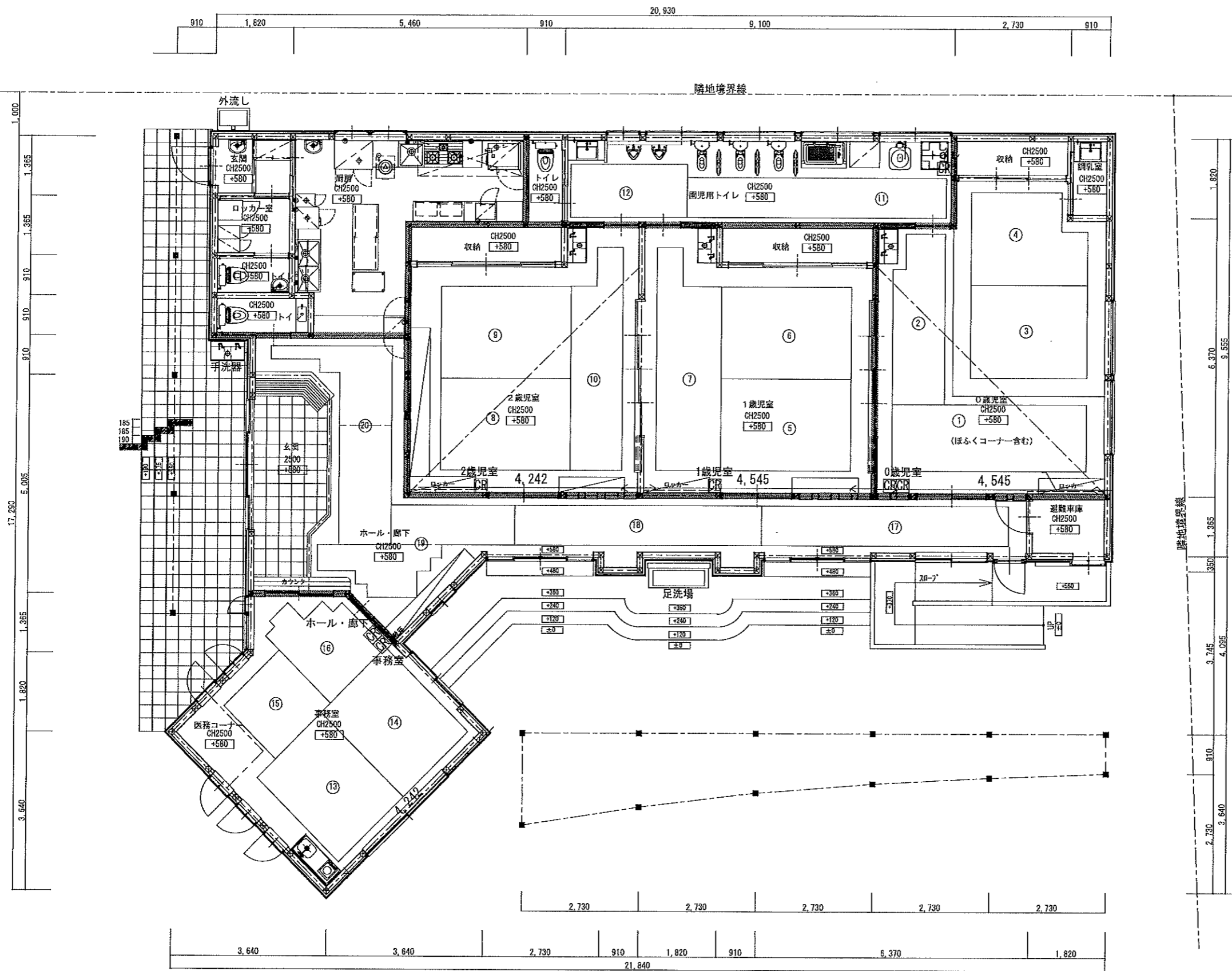
工事内容	施工区分
床暖房専用ケーブル取付工事	電気工事
コントローラー用壁内埋込みBOX取付工事	電気工事
上記BOXまでの一次配線工事	電気工事
両BOXより床指定位置までのPF管取付	床暖房工事
下地レベル調整	建築工事
下地合板工事 (下地合板 12mm)	建築工事
床暖房ヒーター敷き込み及び下地加工	床暖房工事
コントローラー取付工事	床暖房工事
ヒーター・コントローラー間配線工事	床暖房工事
センサー取付工事	床暖房工事
ヒーターに関する施工検査・抵抗値検査	床暖房工事
受電後通電検査・昇温検査	床暖房工事
床仕上げ工事	建築工事
床仕上げ工事までの養生	建築工事

床断面図 (フロリング)



電気容量詳細

箇所	サイズ (幅×高さ)	SEF	型番	設置面積 (m ²)	消費電力 (KW)	電流 (A)	一次側電圧 (V)	CR (台数)	備考
0歳児室 ほふくコーナー	287×1525φ.845	3	SC2-0810	22.4	5.600	27.1	単相AC200V, 20A-2回路	SS-90J 2	
	287×2125φ.843	5	SC2-0814						
	287×2095φ.844	1	SC2-1516						
	287×1815φ.843	1	SC2-0814						
	287×2125φ.841	1	SC2-0814						
1歳児室	287×2100φ.845	5	SC2-1510	19.4	4.850	23.7	単相AC200V, 20A-2回路	SS-90J 1	
	287×2165φ.842	2	SC2-2512						
	287×3000φ.842	1	SC2-1510						
	287×2100φ.845	4	SC2-1510						
	287×2095φ.844	1	SC2-1010						
2歳児室	287×2115φ.842	1	SC2-2014	18.1	4.525	22.2	単相AC200V, 20A-2回路	SS-90J 1	
	287×2100φ.845	2	SC2-1510						
	287×2095φ.844	1	SC2-1010						
トイレ	287×2340φ.843	2	SC2-1514	8.6	2.150	10.5	単相AC200V, 20A-1回路	SS-90J 1	
	287×2100φ.844	1	SC2-2012						
事務室	287×2165φ.844	2	SC2-2012	18.0	4.680	22.9	単相AC200V, 20A-2回路	SS-90J 1	
	287×2100φ.842	2	SC2-1516						
	287×1720φ.846	1	SC2-1510						
	287×2350φ.842	1	SC2-2010						
ホール・廊下	287×2175φ.841	1	SC2-2010	21.6	5.610	27.4	単相AC200V, 20A-2回路	SS-90J 1	
	287×2855φ.843	5	SC2-1514						
	287×2255φ.849	1	SC2-2012						
	287×2850φ.841	1	SC2-1512						
	287×1800φ.842	1	SC2-1512						
	287×1800φ.841	1	SC2-1512						
	287×2910φ.841	1	SC2-1516						
287×1430φ.841	1	SC2-1516							
合計			設置面積 (m ²)	消費電力 (KW)	電流 (A)	CR数 (台)			
			108.1m ²	27.4KW	133.8A	11	CR: 1ch型 7台 リレー型 4台		

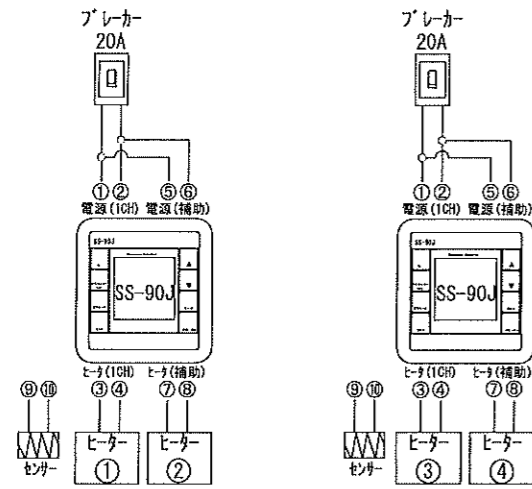


凡例 床下点検口 600×600

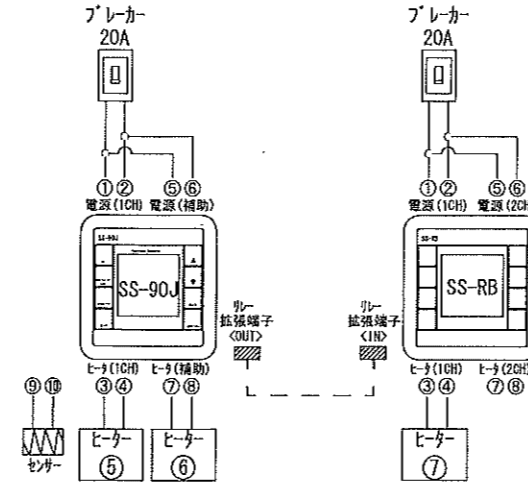
: 令114条 防火上主要な間仕切壁（小屋裏は天井裏に達せしめる）を示す
 仕様：両面PB(7)12.5（耐力壁部分は吉野石膏タイガーハイパーハードT(7)12.5）
 +9.5、二重張り（木造地下・準耐火構造）（平12建告1358号）
 配管の周辺隙間をモルタルで埋め、両側1m以上不燃材料とし
 貫通する設備ダクトには防火設備を設けること。（又は認定品使用）
 （配管設備は 建令112-15、16、129の2の5-1による）

工事名称 学校法人 木村学園 しらさぎセントラル保育園 新築工事設計図	株式会社 TAKAO 設計 一級建築士事務所 榎木 登録 (A) 第1760号	管理建築士・一級建築士 小池 隆男 登録番号 217005号 〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2 TEL0285(52)0501 FAX0285(52)0502	担当 設計	図面名称 床暖房設備 平面図	縮尺 S=1:100	日付	図面番号	通し番号 M-12
---	--	--	----------	-------------------	---------------	----	------	--------------

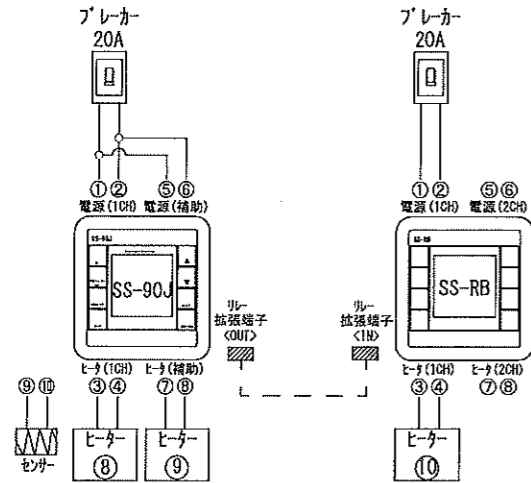
0 歳 児 室



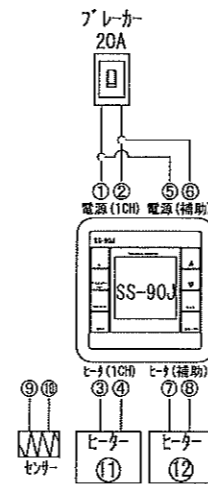
1 歳 児 室



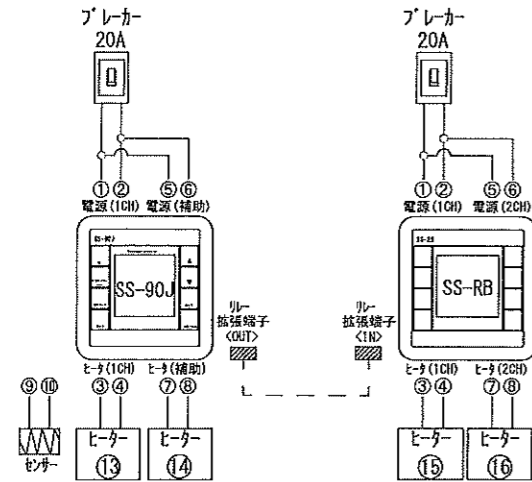
2 歳 児 室



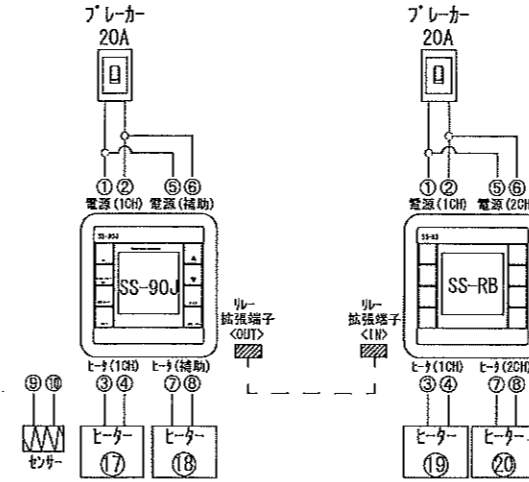
ト イ レ



事 務 室



ホ ー ル ・ 廊 下



単相 200V VVF2.02C 7-ス線

0歳児室	①	8.3A	2,075W
	②	5.4A	1,080W
	③	7.0A	1,400W
	④	6.4A	1,270W
1歳児室	⑤	7.7A	1,575W
	⑥	7.7A	1,575W
	⑦	8.4A	1,710W
2歳児室	⑧	7.7A	1,575W
	⑨	7.7A	1,575W
	⑩	6.8A	1,395W
トイレ	⑪	6.5A	1,320W
	⑫	4.1A	830W
事務室	⑬	8.3A	1,685W
	⑭	6.2A	1,260W
	⑮	3.1A	805W
	⑯	3.6A	930W
ホール・廊下	⑰	6.6A	1,350W
	⑱	6.6A	1,350W
	⑲	6.4A	1,310W
	⑳	7.7A	1,600W

機器仕様表

記号	名称	仕様・型式	電気容量			数量
			KW	相	V	
EF-1	有圧型換気扇 (厨房 フードA)	(低騒音型) EWF-35DTA2				1
		350φ × 2200m3/h × 85pa	0.15	3	200	
		FD付ステンレス製ウェザーカバー 防虫網				
EF-2	天井埋込型換気扇 (24時間常時運転) (事務室)	(低騒音型) VD-15ZX13-X				1
		100φ × 100m3/h × 40pa	13.5W	1	100	
		アルミ製フード付バンドキャップ (焼付塗装)				
EF-3	天井埋込型換気扇 (24時間常時運転) (厨房 事務室)	(低騒音型) VD-13ZY13				2
		100φ × 90m3/h × 80pa	23.5W	1	100	
		アルミ製フード付バンドキャップ (焼付塗装)				
EF-4	天井埋込型換気扇 (玄関トイレ 厨房トイレ ロッカー室 職員トイレ) (園児用トイレ 調乳室)	(低騒音型) VD-10Z13				7
		100φ × 40m3/h × 60pa	7.2W	1	100	
		アルミ製フード付バンドキャップ (焼付塗装)				
EF-5	パイプファン (24時間常時運転) (2歳児室 1歳児室 0歳児室)	(インテリアパネル型) V-08PXD8				3
		100φ × 50m3/h × 5pa	1.7W	1	100	
		アルミ製フード付バンドキャップ (焼付塗装)				
※FDの設置は平面図参照のこと。						

記号	名称	仕様・型式	電気容量			数量
			KW	相	V	
OF-1	ストレートシロッコファン (厨房)	(結露タイプ) BFS-210STUA2				1
		250φ × 2200m3/h × 100pa	0.535	3	200	
		FD付ステンレス製ウェザーカバー 防虫網				
OG-1	給気グリル (天井付) (事務室 厨房 2歳児室 1歳児室 0歳児室)	(フィルター付) P-18GHF5				5
		150φ				
		アルミ製フード付バンドキャップ (焼付塗装)				
※FDの設置は平面図参照のこと。						

換 気 計 算 表

室名	面積A f (m ²)	天井高 (m)	容積 (m ³)	居室換気 20A f / (N)	換気回数 回/H	算定風量 (m ³ /H)	設計風量 (m ³ /H)	機器記号	判定	備考
24時間換気										
事務室	25.03	2.5	62.58	(24時間換気)	0.3	18.78	100	EF-2	OK	※OG-1にて自然給気
厨房	17.46	2.5	43.65	(24時間換気)	0.3	13.10	90	EF-3	OK	※OG-1にて自然給気
2歳児室	30.48	3.6~5.4	133.88	(24時間換気)	0.3	40.17	50	EF-5	OK	※OG-1にて自然給気
1歳児室	30.48	3.6~5.4	133.88	(24時間換気)	0.3	40.17	50	EF-5	OK	※OG-1にて自然給気
0歳児室	36.93	3.6~5.4	150.04	(24時間換気)	0.3	45.02	50	EF-5	OK	※OG-1にて自然給気

フ ード 換 気 計 算 表

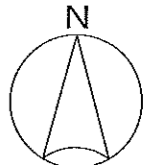
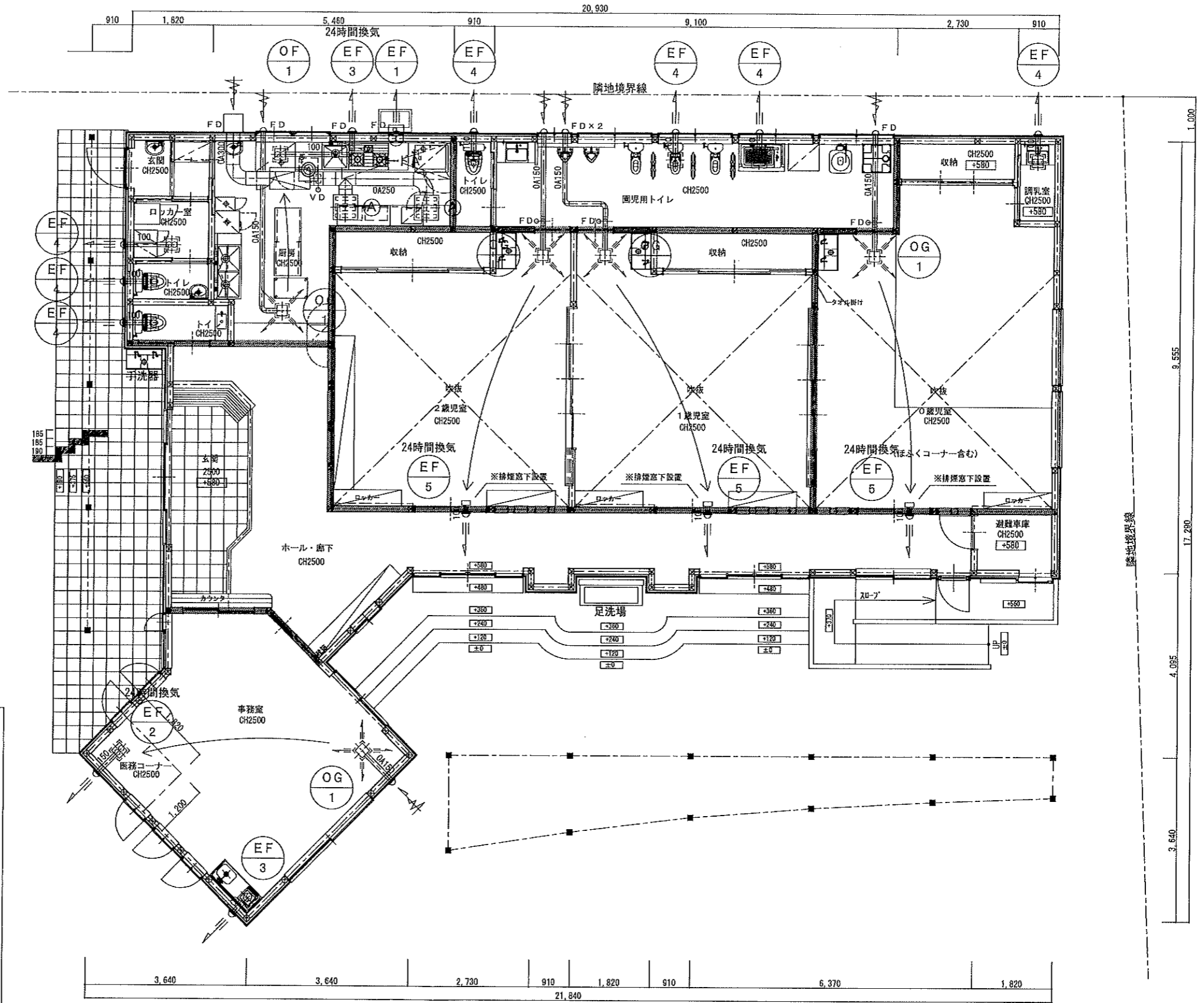
室名	フード法H (m)	フード法D (m)	フード法H (m)	面風速 (m/秒)	必要換気量 (m ³ /H)	設計換気量 (m ³ /H)	機器記号	判定	備考
厨房									
フードA (ガステーブル) (炊飯器)	2.45	0.80	0.7	0.3	2116.8	2200			
			ガス消費量 KW (V=30KQ)	理論排ガス量 (m ³ /KW/h)	必要換気量 (m ³ /H)	設計換気量 (m ³ /H)			
			28.50						
			4.71						
合 計			33.21	0.93	926.56	2200	EF-1	OK	グリスマルター(DC-502HF)

フードA

厨房	
ステンレス製フード (2200 CMH)	1
2450 × 800 × 700H	

(A)

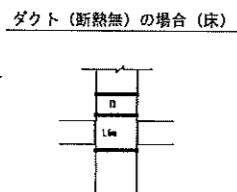
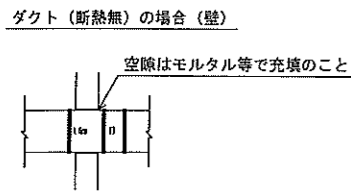
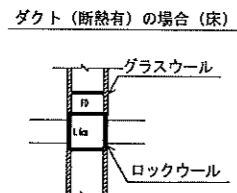
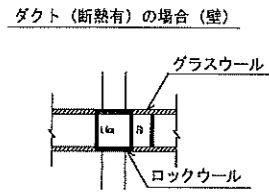
厨房	
吹出口	2
VHS-400 × 400 F付	
器具取付ボックス (GW-25t)	
500 × 500 × 350	



注意事項

← は空気の流れを表す
給気ダクトはGW25tにて断熱処理の事

ダクトの防火区画貫通処理要領図



※防火区画を貫通するダクトは全て上記の処理を施すこと。

凡例 床下点検口 600 × 600
 : 令114条 防火上主要な間仕切壁 (小屋裏は天井裏に達せしめる) を示す
 仕様: 両面PB(7)12.5 (耐力壁部分は吉野石膏タイガーハイパーハードT(7)12.5) +9.5、二重張り (木造地下・準耐火構造) (平12建告1358号)
 配管の周辺隙間をモルタルで埋め、両側1m以上不燃材料とし貫通する設備ダクトには防火設備を設けること。(又は認定品使用)
 (配管設備は 建令112-15、16、129の2の5-1による)

工事名称	学校法人 木村学園 しらさぎセントラル保育園 新築工事設計図	株式会社 TAKAO 設計	管理建築士・一級建築士 小池勝男 登録番号217005号 〒329-0511 栃木県下野市石橋181-2 TEL0285(52)0501 FAX0285(52)0502	担当	設計	図面名称	換気設備 平面図	縮尺	S=1:100	日付		図面番号		通し番号	M-16
------	-----------------------------------	---------------	--	----	----	------	----------	----	---------	----	--	------	--	------	------

【電気設備工事特記仕様書】

I. 工事概要

- 1. 工事名称 学校法人木村学園しらさぎセントラル保育園新築工事（電気設備）
2. 工事場所 栃木県河内郡上三川町上三川字大町5003番2, 他
3. 工事期間
4. 建物概要 木造 平屋建 延面積 229.14㎡
5. 工事項目
1) 引込設備工事
2) 電灯設備工事
3) コンセント設備工事
4) 照明器具設備工事
5) 動力設備工事
6) 電話設備工事
7) テレビ設備工事
8) インターホン設備工事
9) 非常警報設備工事

- 6. 別途工事
1) 図面上別途と記載のあるもの
2) 電力引込負担金
3) 電話引込負担金・加入金
4) 空調機の納入取付
5) 換気扇の納入取付
6) 電動機の納入取付
7) 電波障害によるテレビ共聴設備工事

II. 工事仕様

- 1. 共通仕様
1) 施工基準
① この工事は、設計図書および係員の指示に従い、関係法規、電力会社の規定などに準拠して施工する。
② 建設業法により主任技術者・監理技術者の選出が、必要と認められた場合速やかに係員に届け出る。
③ 図面及び特記仕様に記載されていない事項は国土交通大臣官房官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）及び電気設備工事標準図（最新版）による。
2) 擬議
設計図書に擬いを生じた場合は、速やかに係員に通知し、処理方法について係員と協議の上決定する。
3) 軽微な変更
工事施工に際し、現場のおさまり、取り合わせなどの関係で機器の取付位置または取付工法などの軽微な変更は、係員と協議の上行う。この場合請負金額は増減しない。

- 4) 官公署その他への手続き
工事の実施に関連する官公署その他への手続きは、施工者が代行し、これに要する費用は施工者の負担とする。
5) 発生材などの処理
発生材のうち、引き渡しを要しないものは、すべて工事現場外に搬出し適宜処分する。
6) 機材
使用機材は全て新品とし、必要に応じ見本品または製作図あるいは現場取付図を提出して係員の承認を受ける。
7) 機材の検査または試験に要する費用
検査または試験に直接必要な費用は、すべて施工者の負担とする。
8) 工程表
他工事との取り合わせを考慮し工程表を作成し、係員の承認を受ける。
9) 施工図
この工事に必要な施工図は、施工者がCADにて建築・電気・設備総合図を壁及び天井面に分けて作成し係員の承認を受けた後に施工するものとする。
10) 工事写真
建築工事必携（最新版）の建築工事写真作成要領による。
11) 引き渡し及び完成図書
工事完了のうえは、完成図書、完成図書DXFデータ、関係書類及び官公署等の認可書類ならびに必要な付属品の引き渡しを行う。

2. 特記仕様

- 1) 引込設備
① 電灯・コンセント設備 1相3線式 100/200V
② 動力設備 3相3線式 200V
2) 自家発電設備
① -
② -
3) 屋内配管・配線設備
① 電動機への配管の接続は、防水ブリカを使用の事。
② 分電盤2次側の配管・配線に於いて、図面と多少変更しても良い。
③ 位置ボックス・プルボックス類はVE製とし、鉄製ボックスを使用する場合は、必要に応じてアースボンディングを行う。
④ 空配管（1m以上）には、1、2mm以上のビニル被覆鉄（または銅）線を、挿入する。
⑤ ジャンクションボックスには用途表示を行う。
⑥ 配線器具は大角型、プレートはコスモシリーズとする。
4) 構内配管・配線設備
① 配線はハンドホール内にて、最低一箇所の余長を取る。
② 配線はハンドホール内にて、行き先表示を行う。
③ 管路には、埋設シートを布設する。
④ 管路には、埋設標を設置する。

5) 他工事との取合い ●印を適用する。（●印を消す時には○とする）

Table with columns: 工事内容, 建築工事, 電気設備工事, 機械設備工事, and empty cells. Rows include items like 仮設電力の引込, 仮設電力の電気使用料, 本受電後の電気基本料金, etc.

6) 設計用水平震度

Table with columns: 設置場所, 耐震安全性の分類 (特定の施設(甲・乙類), 一般の施設(乙類)), 重要機器, 一般機器. Rows include 上層階, 中間階, 地下階.

(注) () 内の数値は防振支持の機器・〈 〉内の数値は水槽類に適用する。

7) 標準機器取付高さ一覧

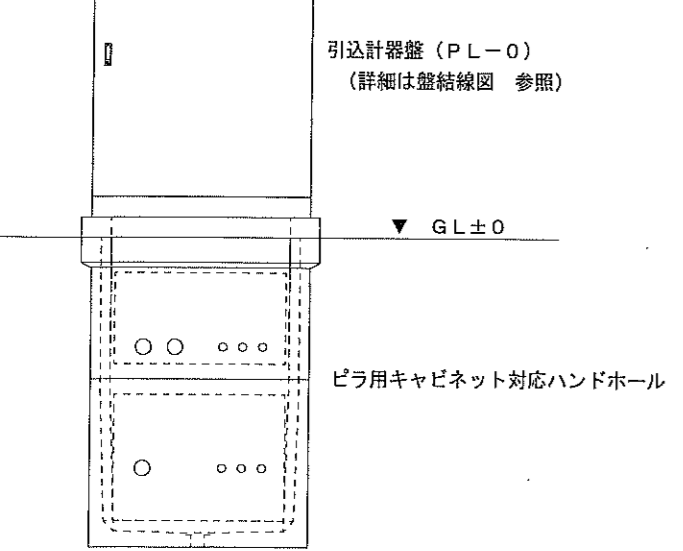
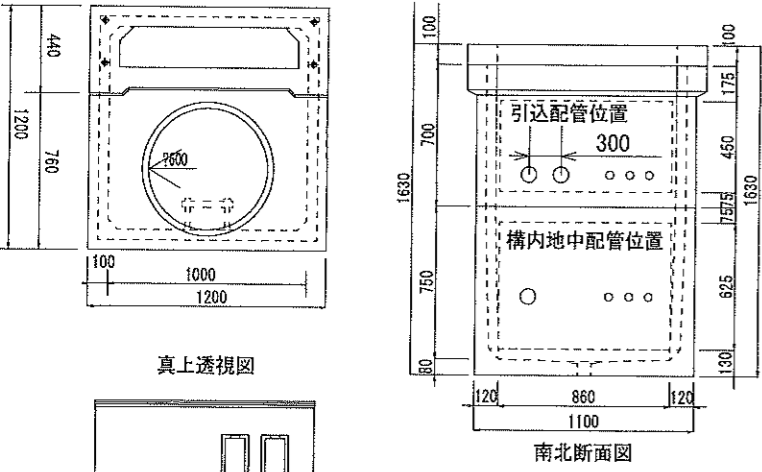
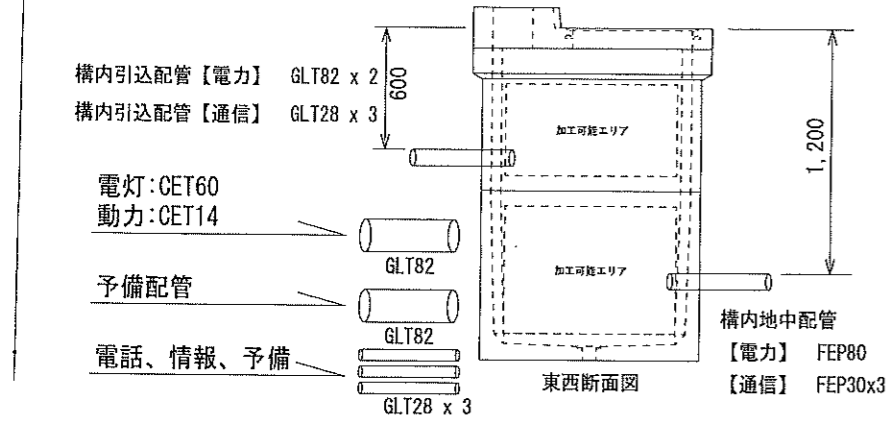
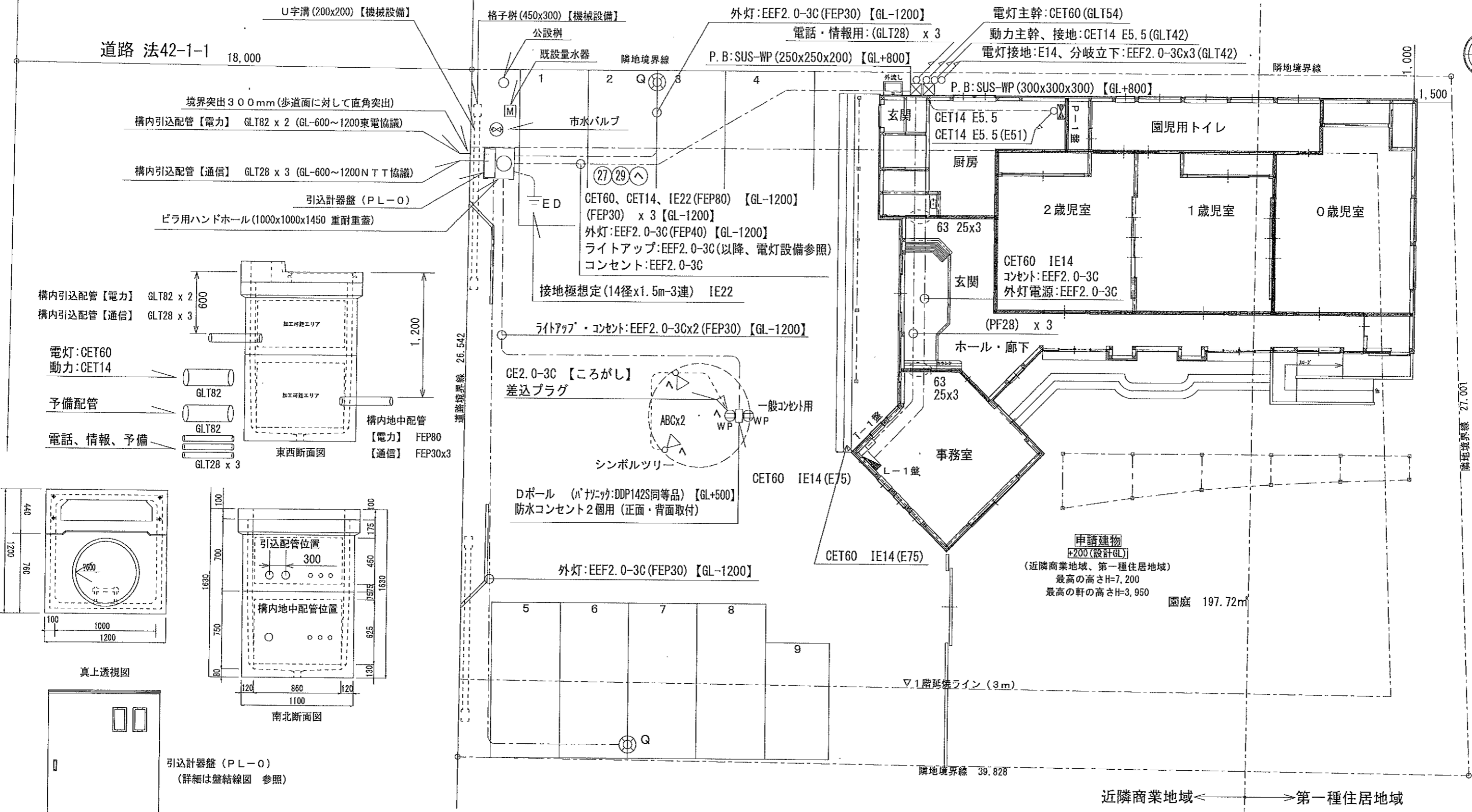
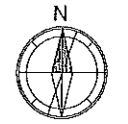
Table with columns: 機器名, 取付高さ(床～). Rows include WHMボックス, 盤類, スイッチ・押しボタン類, etc.

- ※ 基準天井高さは、2500～3000とする。
※ 上記によりがたい場合は、係員との協議による。
※ その他消防法等にて定められた基準による。

B)

使用する機材は、下記メーカーと同等以上とする。

Table with columns: 機材名, 製造業者名. Rows include 電線・ケーブル類, 電線管類・付属品, 配線器具類, etc.



※西側道路斜線についての検討。
 離隔距離 32.70m > 適用距離20.00m
 よって検討範囲外である。

※隣地斜線の検討
 隣地斜線立上り高さ31m、20mであるため検討範囲外である。

凡例

※給水装置は水道法に適した構造・材料を使用。

※下水は下水道法に適した構造・材料を使用。

配置図 S=1/150

地番	栃木県河内郡上三川町上三川字大町 5003番2, 5004番1, 5005番1の各筆の一部			
地域	近隣商業地域			
番号	底辺	高さ	倍面積	面積
①	41.019	20.060	822.84114	411.42057
②	41.019	20.320	833.50608	416.75304
合計面積				828.17361
地積				828.17 m ²

※給水装置は水道法に適した構造・材質を使用
 下水は下水道法に適した構造・材質を使用

地域	第一種住居地域			
番号	底辺	高さ	倍面積	面積
③	28.003	7.254	203.133762	101.566881
④	28.003	8.502	238.081506	119.040753
合計面積				220.607634
地積				220.60 m ²

合計 828.17+220.60=1048.77m²

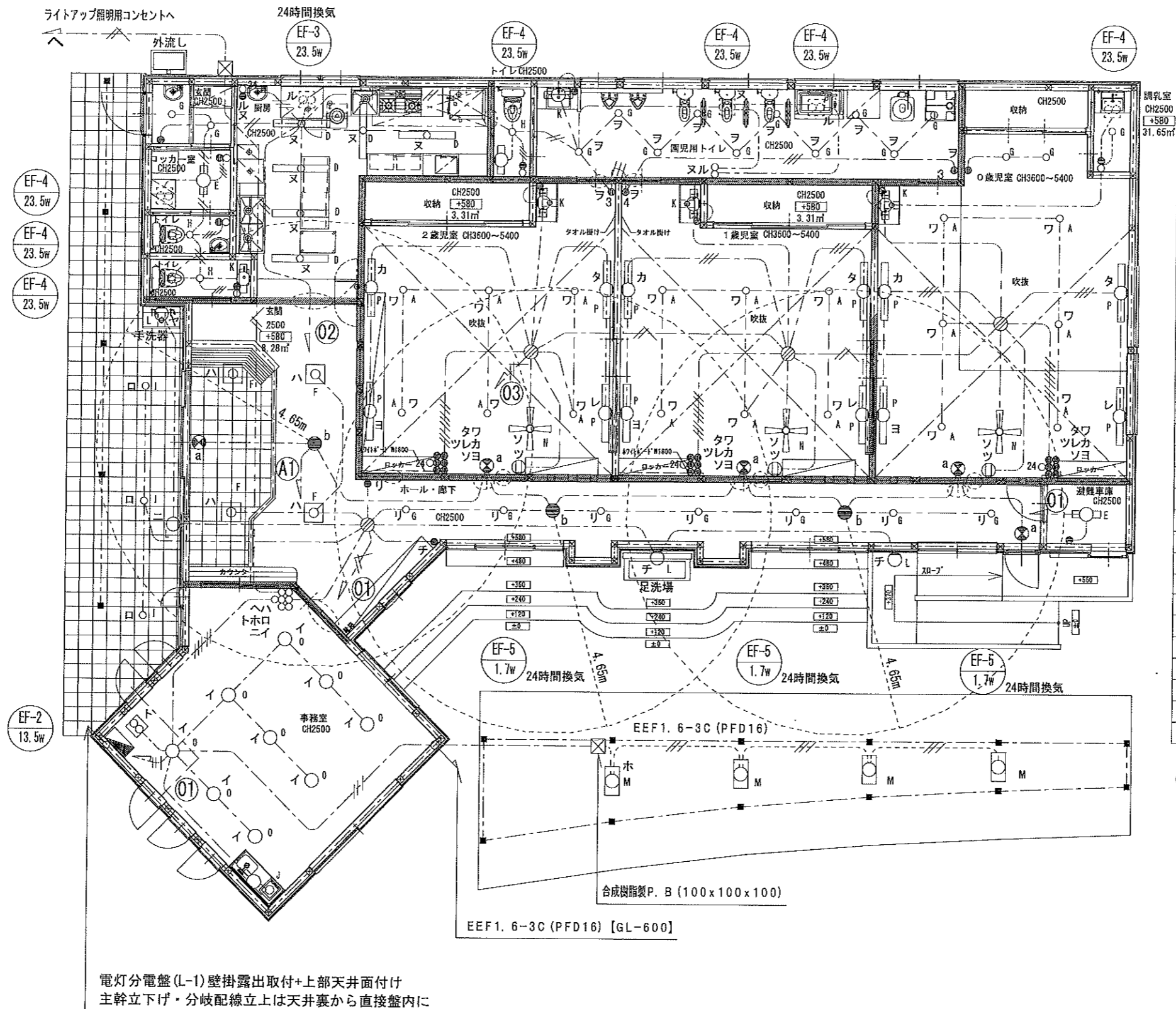
照明器具姿図

A	傾斜天井LEDダウンライト 350形 一般光色タイプ (30.7W)	B	iDシリーズ直付型40形Dスタイル W150 一般タイプ、4000lmタイプ (25W)	C	iDシリーズ直付型40形Dスタイル W150 一般タイプ、2500lmタイプ (16.3W)	D	iDシリーズ直付型40形Dスタイル W150 防湿防雨型、3200lmタイプ (20.6W)	E	iDシリーズ直付型20形Dスタイル W150 一般タイプ、1600lmタイプ (11.6W)	F	LED埋込スクエアベースライト FHP32形×3灯相当 (34W) □450、乳白パネル付																						
18台	昼白色(5000K)、Ra83 	昼白色(5000K)、Ra83 	昼白色(5000K)、Ra83 	6台	昼白色(5000K)、Ra83 	2台	昼白色(5000K)、Ra83 	4台	昼白色(3500K)、Ra83 																								
パナソニック XND3561ANLZ9相当品		パナソニック XLX440AENULE9 相当品		パナソニック XLX420AENPLE9 相当品		パナソニック XLW432AENZLE9		パナソニック XLX210AENCLE9 相当品		パナソニック XL573PFFKLA9 相当品																							
G	LEDダウンライト 100形 白熱100形器具相当、温白色 (8.2W) 埋込穴φ100、埋込高80	H	LEDダウンライト 60形 白熱60形器具相当、温白色 (4.5W) 埋込穴φ100、埋込高80	I	LED軒下用ダウンライト 防雨型 白熱60形器具相当、電球色 (6.1W) 埋込穴φ150、埋込高80 明るさセンサ付	J	LED手元灯 FL20形1灯器具相当 スイッチ、コンセント付 (12W) 壁・天井直付型	K	ブラケット 20形直管蛍光灯1灯器具相当 (11.7W)	L	LEDポーチライト 60形電球1灯器具相当 昼白色、壁直付型、防雨型 (7.1W) 点灯照度調整機能付																						
22台	温白色(3500K)、Ra83 	3台	温白色(3500K)、Ra83 	3台	電球色(2700K)、Ra83 	1台	昼白色(5000K)、Ra83 	5台	昼白色(5000K)、Ra83 	4台	昼白色(5000K)、Ra83 																						
パナソニック LGD3100VLB1 相当品		パナソニック LGD1108V-LE1 相当品		パナソニック LRDC1200LLE1 相当品		パナソニック LGB85030LE1 相当品		パナソニック NNN13510LE1 相当品		パナソニック LGWC80290LE1 相当品																							
M	iDシリーズ直付形20形Dスタイル W150 防湿防雨型、1600lmタイプ (27W)	N	シーリングファン φ1100 (27W)	O	LEDダウンライト 550形 電球色 (42.4W)	P	LED高演色ミラーライト (22.8W)	Q	LED防犯灯 蛍光灯FL20形相当 (6.3W)	R	LEDスポットライト (31.0W)																						
4台	電球色(3000K)、Ra83 	3台		9台	昼白色(5000K)、Ra85 埋込穴φ200 	12台	標準タイプ、5000K、高演色Ra93 	2組	昼白色、5500K、Ra80 	2組	昼白色(5000K)、Ra83 																						
パナソニック XLW212AELZLE9 相当品		パナソニック XS9010 相当品		パナソニック XNDN5558SNRZ9 相当品		パナソニック NNN15510LE1 相当品		パナソニック NNY20323LE1 相当品 ポール NNY28900 (L=4.1m φ44×3.5m 径80) ポールヘッド取付金具 NNY28920 + 取付金具YK23099		パナソニック YYY32226LE1 相当品 スパイク YYY97173K 相当品																							
㊦	ドアホン観機 (カラーモニター付)	㊦	玄関子機 (カラーカメラ付)	㊦㊦㊦	非常警報複合装置	a	LED非難口誘導灯 LED C級 片面 (1.1W)	b	LED非常用照明 低天井用~3m (1.0W)																								
2台	 アイホン KC-1MR 相当品	2台	 アイホン KC-DAR 相当品	非常警報設備複合装置埋込型内器 パナソニック BG70231H相当品		1台	型式認定番号 1AS111-3618 5台 	3台	非常灯認定番号 LALE-004 日本照明工業会適合 JIL:5501 日本産業規格適合 JISC 8154-2015 3台 保守率:0.92 取付高さ (保守率、光束換算係数を含む) <table border="1"> <tr><td>取付高さ</td><td>2.1</td><td>2.4</td><td>2.6</td><td>3.0</td><td>4.0</td></tr> <tr><td>照度配置 A1</td><td>4.2</td><td>4.6</td><td>4.7</td><td>4.9</td><td>3.3</td></tr> <tr><td>照度配置 A2</td><td>9.3</td><td>10.2</td><td>10.0</td><td>11.9</td><td>12.9</td></tr> <tr><td>照度配置 A4</td><td>7.4</td><td>8.2</td><td>8.7</td><td>9.6</td><td>11.7</td></tr> </table> パナソニック NNF891605C 相当品	取付高さ	2.1	2.4	2.6	3.0	4.0	照度配置 A1	4.2	4.6	4.7	4.9	3.3	照度配置 A2	9.3	10.2	10.0	11.9	12.9	照度配置 A4	7.4	8.2	8.7	9.6	11.7
取付高さ	2.1	2.4	2.6	3.0	4.0																												
照度配置 A1	4.2	4.6	4.7	4.9	3.3																												
照度配置 A2	9.3	10.2	10.0	11.9	12.9																												
照度配置 A4	7.4	8.2	8.7	9.6	11.7																												
電話電圧 AC100V 50/60Hz 形状 壁取付型 (JIS1標準スイッチボックスセパレーター付) 材質 自己消火性樹脂 接続方式 電話線同時接続 モニター 4型 TFTカラー液晶モニター		電話電圧 DC22V (モニター付属機から供給) 形状 壁取付型 (JIS1標準スイッチボックス) 材質 自己消火性樹脂 接続方式 音声線同時接続 カメラ 1/4型カラーCCD 備考 カメラ部上下可動		種類 自動式サイレン 電源 AC100V 50-60Hz 消費電力 警戒時最大: 4.5VA 警報時最大: 5.5VA 非常電源 DC6V 0.29Ah ニッケルカドニウム蓄電池 音響装置 サイレン音90dB以上 DC3.3V 約300mA 使用周囲温度 0~+40℃ 質量 750g		パナソニック FA10312C-LE1 相当品		パナソニック NNF891605C 相当品																									

※ 器具本体色、発光色(電球・温・昼白色)は、再協議の後、取付施工すること

注記) 1. 照明器具姿図、形状、寸法は参考とする。
2. 照明器具の消費電力は、JISC 8105-3の測定方法による。
3. ★印のついた照明器具の消費電力は、一般社団法人日本照明器具工業会のガイド114による。

ポーチ	I 3 L 2
外壁	L 2
玄関	G 2
ロッカー室	E 1
トイレ	H 1
トイレ	H 1 K 1
2歳児室	A 6 K 1 P 4
調乳室	G 1
避難車庫	E 1
玄関	a 1
廊下	a 1
玄関・廊下	b 3
ピロティ	M 4
玄関・ホール・廊下	F 4 G 7
事務室	O 9 J 1
厨房	D 6
トイレ	H 1
園児用トイレ	G 10 K 1
1歳児室	A 6 K 1 P 4
0歳児室	A 6 K 1 P 4
0歳・1歳・2歳児室	N 3
0歳・1歳・2歳児室	a 3
ライトアップ	R 2
駐車場外灯	Q 2



凡 例		
記号	名称	備考
☒	動力・電灯分電盤	
☐	天井露出型 照明器具	LED ライトバータイプ
☐	ブラケット	
☐	埋込スクエアベースライト	
○	ダウンライト	
○	ブラケット	防雨型 各種センサー付
●	非常灯	天井埋込型
⊗	誘導灯	壁露出型
●	片切スイッチ	
○	片切スイッチ	オンピカ 点灯表示付
●3	3路スイッチ	
●4	4路スイッチ	
●2 4	24時間換気専用スイッチ	明確な表示をすること
⊖	防火区画貫通処理	国土交通大臣認定工法
---	天井隠ぺい配管・配線	
---	天井裏ごし配線	壁引下げ部は電線管保護とする
---	床隠ぺい配管・配線	
---	露出配管・配線	

【注記】

1. 特記なき配管配線は下記とする。

---	EEF2. 0-3C(1線接地)	(PF16)
---	EEF2. 0-2C	(PF14)
---	EEF1. 6-3C	(PF16)
---	EEF1. 6-2C	(PF14)
---	EEF1. 6-2C x 2	(PF22)

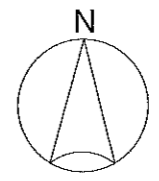
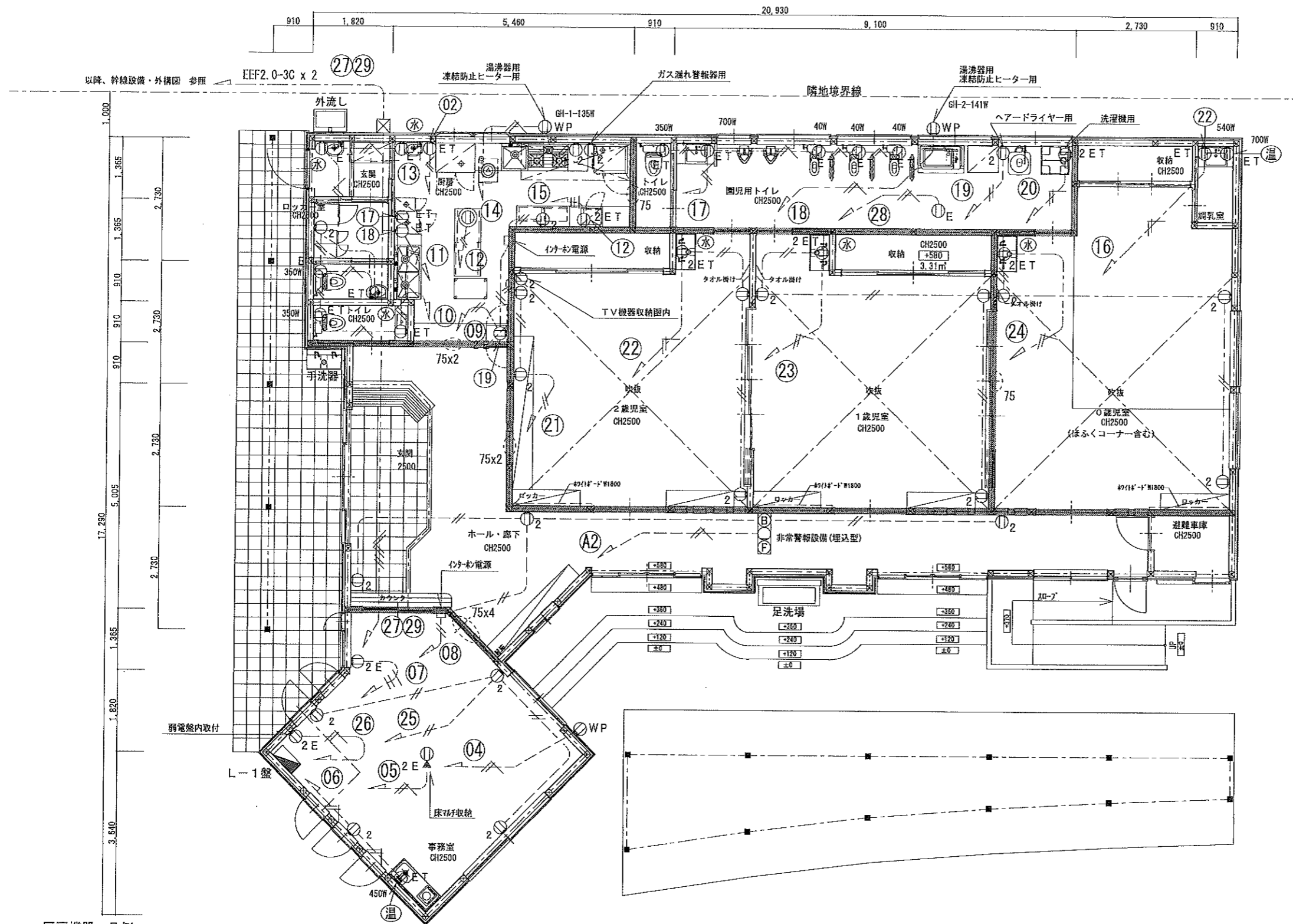
● 図中のジョイントボックスは配線表現の例えで、
施工法や部材の制限ではありません
ジョイントボックスは適宜に使用してください

- ※ 防火壁貫通時 (E75) x 1本: EEF2. 0-3Cの通線は10本までとする
- ※ 防火区画貫通サイズは、コンセント設備(100V系) 平面図に集約 参照のこと

☒: 令114条 防火上主要な間仕切壁 (小屋裏は天井裏に達せしめる) を示す
仕様: 両面PB(7)12.5 (耐力壁部分は吉野石膏タイガーハイパーハードT(7)12.5)
+9.5、二重張り (木造地下・準耐火構造) (平12建告1358号)
配管の周辺隙間をモルタルで埋め、両側1m以上不燃材料とし
貫通する設備ダクトには防火設備を設けること。(又は認定品使用)
(配管設備は 建令112-15、16、129の2の5-1による)

○: 防火区画貫通箇所 金属管両方向1m突き出し、隙間は耐火パテ等で塞ぐこと。

- ※ 上記の記述が無い箇所でも、防火壁貫通の箇所は、上記と同様の施工をすること。
- ※ 防火壁にスイッチ、コンセント取付の場合、令114条に対応した施工をすること。



凡例		
記号	名称	仕様
	動力・電灯分電盤	
	壁埋込 2口 コンセント	2P x 2
	壁埋込 1口 コンセント	2P1Ex1
	壁埋込 2口 コンセント	2P1Ex2
	壁埋込 1口 コンセント	2P x 1 + ET
	壁埋込 2口 コンセント	2P x 2 + ET
	壁埋込 2口 コンセント	2P1Ex2 + ET
	壁埋込 1口 コンセント	2P1E (単相200V用)
	床 2口 コンセント	2P1Ex2
	防水コンセント	2P1Ex2 + ET
	防雨入替カバー	樹脂製
	立上り, 引下げ, 素通し	
	防火区画貫通処理	国土交通大臣認定工法
	天井隠ぺい配管・配線	
	天井裏こころし配線	壁引下げ部は電線管保護とする
	床隠ぺい配管・配線	
	露出配管・配線	

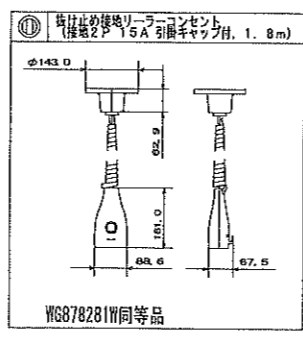
【注記】

1. 特記なき配管配線は下記とする。

	EEF2.0-3C(1線接地)	(PF16)
	EEF2.0-2C	(PF14)
	EEF1.6-3C	(PF16)
	EEF1.6-2C	(PF14)
	EEF1.6-2C x 2	(PF22)

厨房機器 凡例

番号	厨房機器等名	種別・容量(KW)	特記事項
02	冷凍冷蔵庫	単相100V-0.39	
08	卓上スチームコンベクションオープン	三相200V-5.60	CE14-3C E3.5 (F2#30)
12	電子レンジ	単相100V-1.31	
17	電気式食器消毒保管庫 (片面式)	単相100V-1.30	
18	包丁まな板殺菌庫	単相100V-0.03	
19	冷蔵ショーケース	単相100V-0.11	
22	哺乳瓶殺菌庫	単相100V-0.54	
温	温水器用コンセント	単相100V	
水	自動水栓用コンセント	単相100V	

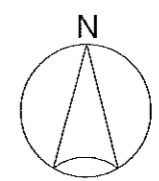
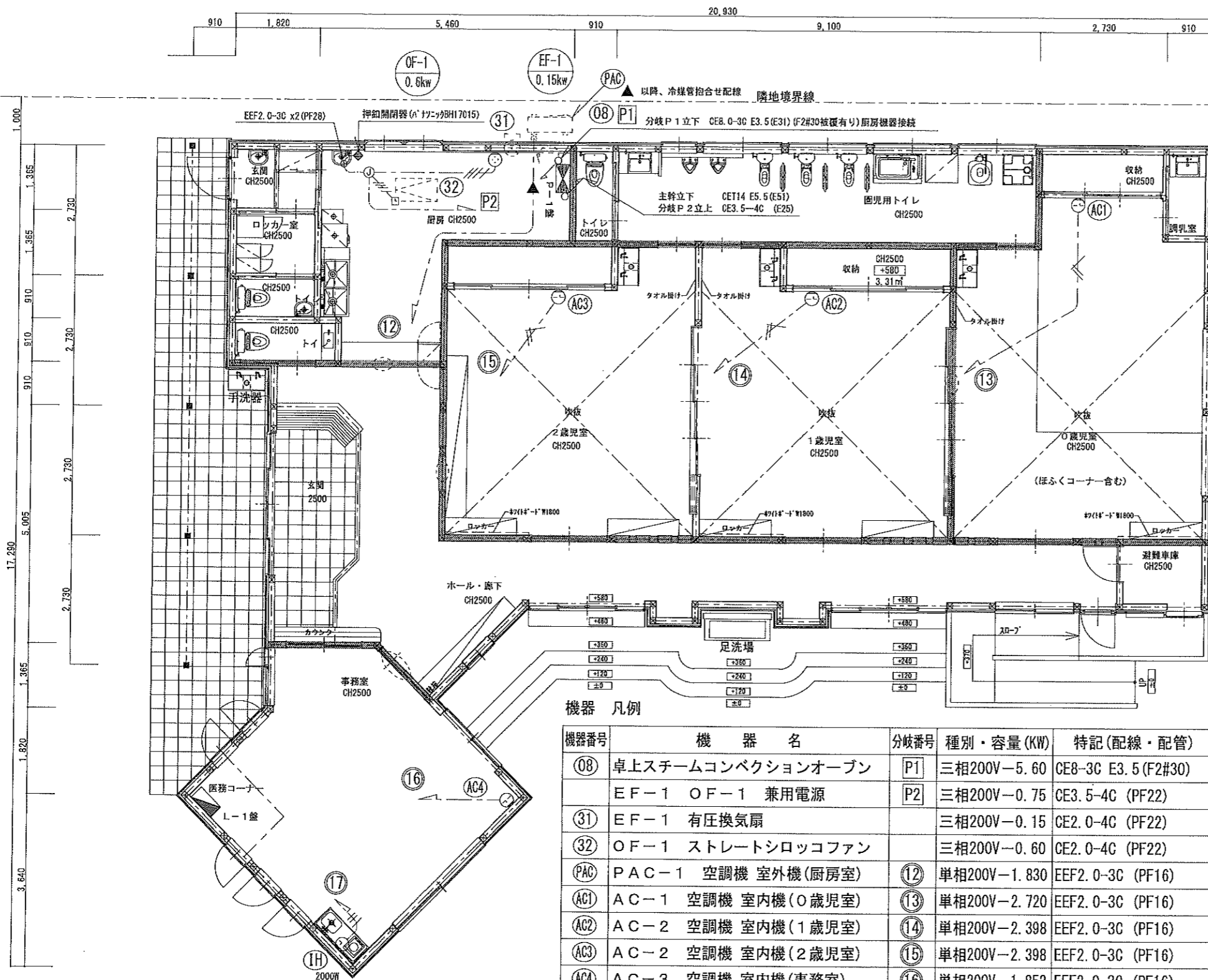


: 令114条 防火上主要な間仕切壁 (小屋裏は天井裏に達せしめる) を示す
 仕様: 両面PB(7)12.5 (耐力壁部分は吉野石膏タイガーハイパーハードT(7)12.5)
 +9.5、二重張り (木造地下・準耐火構造) (平12建告1358号)
 配管の周辺隙間をモルタルで埋め、両側1m以上不燃材料とし
 貫通する設備ダクトには防火設備を設けること。(又は認定品使用)
 (配管設備は 建令112-15、16、129の2の5-1による)

: 防火区画貫通箇所 金属管両方向1m突き出し、隙間は耐火パテ等で塞ぐこと。

※ 上記の記述が無い箇所でも、防火壁貫通の箇所は、上記と同様の施工をすること。

※ 防火壁にスイッチ、コンセント取付の場合、令114条に対応した施工をすること。



機器 凡例

機器番号	機器名	分岐番号	種別・容量(KW)	特記(配線・配管)	配線記号	備考
①	卓上スチームコンベクションオープン	P1	三相200V-5.60	CE8-3C E3.5(F2#30)	---	P-1盤 ELB3P100AF/60AT 30mA 0.1S
	EF-1 OF-1 兼用電源	P2	三相200V-0.75	CE3.5-4C (PF22)	---	P-1盤 ELB3P30AF/15AT 30mA 0.1S
②	EF-1 有圧換気扇		三相200V-0.15	CE2.0-4C (PF22)	---	
③	OF-1 ストレートシロッコファン		三相200V-0.60	CE2.0-4C (PF22)	---	
PAC	PAC-1 空調機 室外機(厨房室)	④	単相200V-1.830	EEF2.0-3C (PF16)	---	L-1盤 ELB2P30AF/20AT 30mA 0.1S
AC1	AC-1 空調機 室内機(0歳児室)	⑤	単相200V-2.720	EEF2.0-3C (PF16)	---	L-1盤 ELB2P30AF/20AT 30mA 0.1S
AC2	AC-2 空調機 室内機(1歳児室)	⑥	単相200V-2.398	EEF2.0-3C (PF16)	---	L-1盤 ELB2P30AF/20AT 30mA 0.1S
AC3	AC-2 空調機 室内機(2歳児室)	⑦	単相200V-2.398	EEF2.0-3C (PF16)	---	L-1盤 ELB2P30AF/20AT 30mA 0.1S
AC4	AC-3 空調機 室内機(事務室)	⑧	単相200V-1.852	EEF2.0-3C (PF16)	---	L-1盤 ELB2P30AF/20AT 30mA 0.1S
IH	IHコンロ用(事務室)	⑨	単相200V-2.000	EEF2.0-3C (PF16)	---	L-1盤 ELB2P30AF/20AT 30mA 0.1S

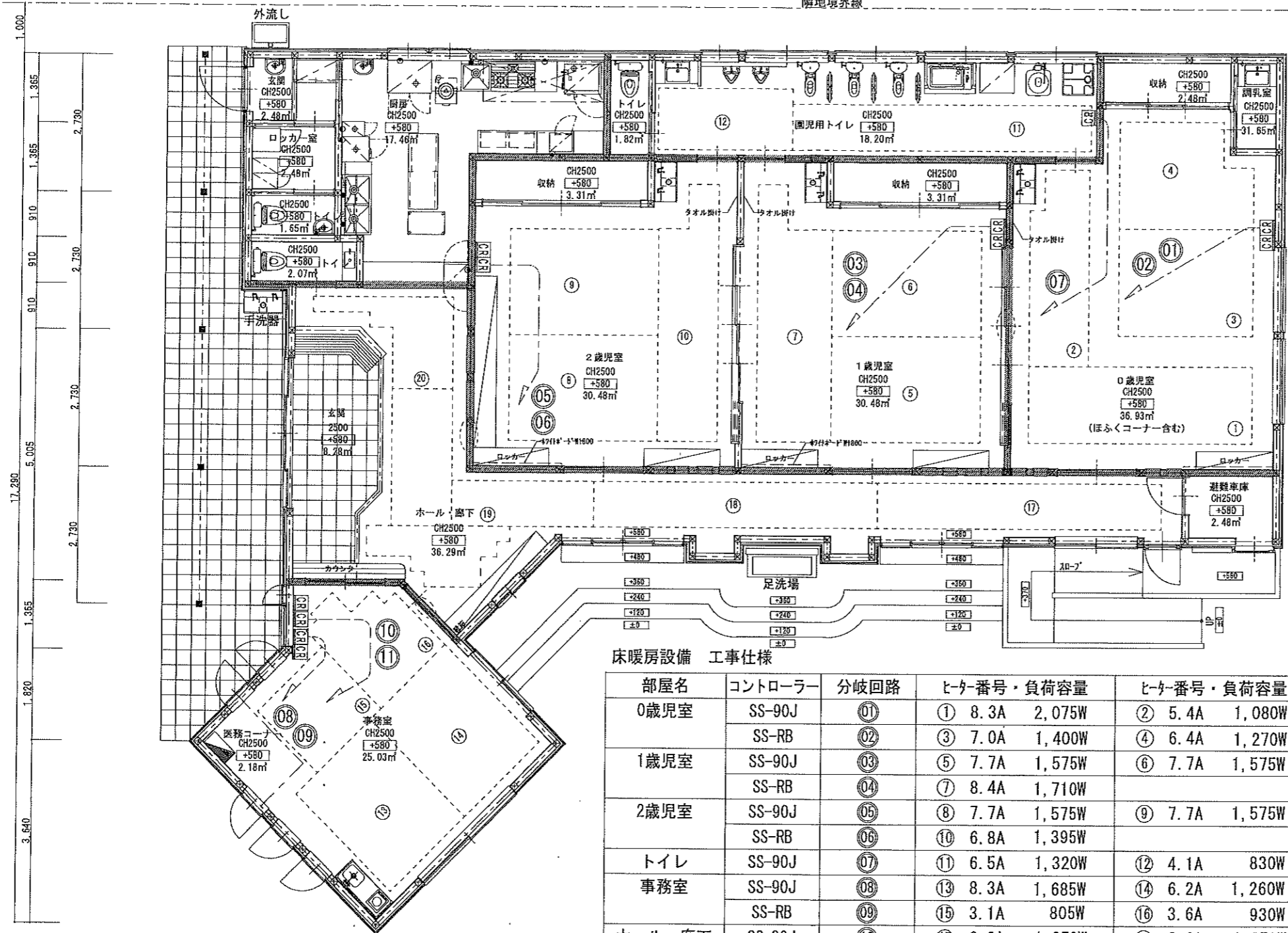
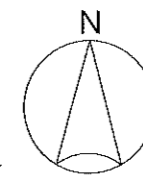
※ 防火区画貫通サイズは、コンセント設備(100V系) 平面図に集約 参照のこと

: 令114条 防火上主要な間仕切壁(小屋裏は天井裏に達せしめる)を示す仕様: 両面PB(7)12.5(耐力壁部分は吉野石膏タイガーハイパーハードT(7)12.5)+9.5、二重張り(木造地下・準耐火構造)(平12建告1358号)配管の周辺隙間をモルタルで埋め、両側1m以上不燃材料とし貫通する設備ダクトには防火設備を設けること。(又は認定品使用)(配管設備は 建令112-15、16、129の2の5-1による)

: 防火区画貫通箇所 金属管両方向1m突き出し、隙間は耐火パテ等で塞ぐこと。

※ 上記の記述が無い箇所でも、防火壁貫通の箇所は、上記と同様の施工をすること。

※ 防火壁にスイッチ、コンセント取付の場合、令114条に対応した施工をすること。



※ 床暖房コントローラの取付位置は再協議とする

EEF2.0-3C x2 (PF28) 【本工事】
EEF2.0-3C x1 (PF16) 【本工事】

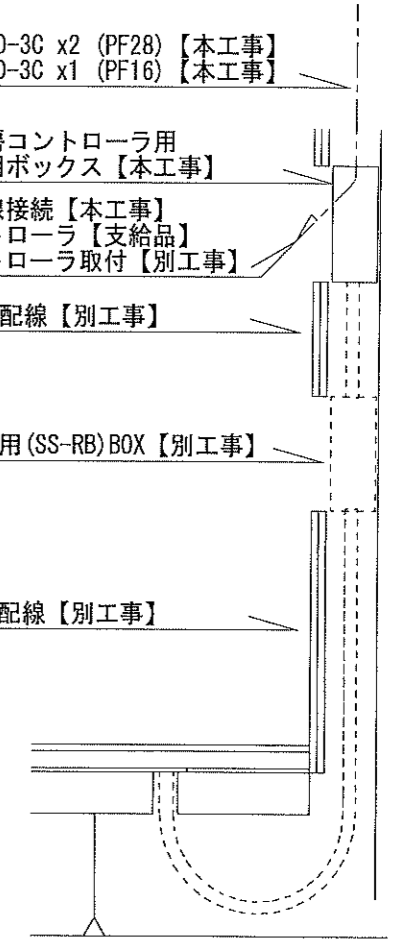
床暖房コントローラ用
2個用ボックス 【本工事】

電源線接続 【本工事】
コントローラ 【支給品】
コントローラ取付 【別工事】

配管・配線 【別工事】

リレー用 (SS-RB) BOX 【別工事】

配管・配線 【別工事】



配管・配線施工 断面図 (S=N.S)

床暖房設備 工事仕様

部屋名	コントローラ	分岐回路	ヒータ番号・負荷容量	ヒータ番号・負荷容量
0歳児室	SS-90J	01	1 8.3A 2,075W	2 5.4A 1,080W
	SS-RB	02	3 7.0A 1,400W	4 6.4A 1,270W
1歳児室	SS-90J	03	5 7.7A 1,575W	6 7.7A 1,575W
	SS-RB	04	7 8.4A 1,710W	
2歳児室	SS-90J	05	8 7.7A 1,575W	9 7.7A 1,575W
	SS-RB	06	10 6.8A 1,395W	
トイレ	SS-90J	07	11 6.5A 1,320W	12 4.1A 830W
事務室	SS-90J	08	13 8.3A 1,685W	14 6.2A 1,260W
	SS-RB	09	15 3.1A 805W	16 3.6A 930W
ホール・廊下	SS-90J	10	17 6.6A 1,350W	18 6.6A 1,350W
	SS-RB	11	19 6.4A 1,310W	20 7.7A 1,600W

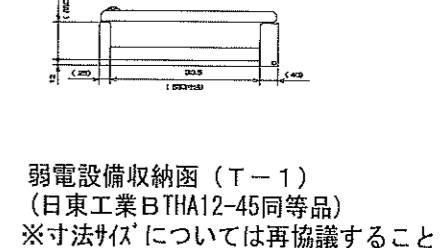
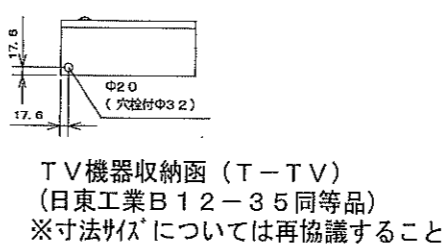
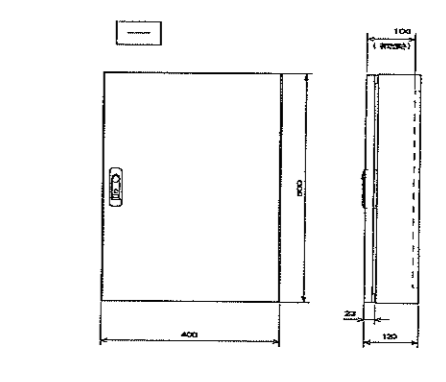
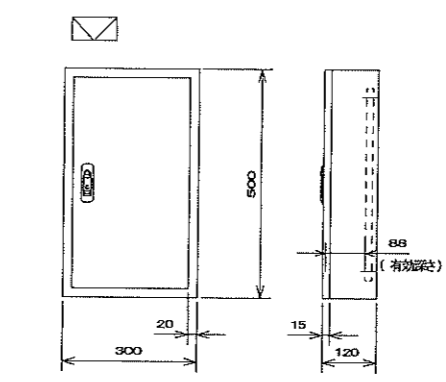
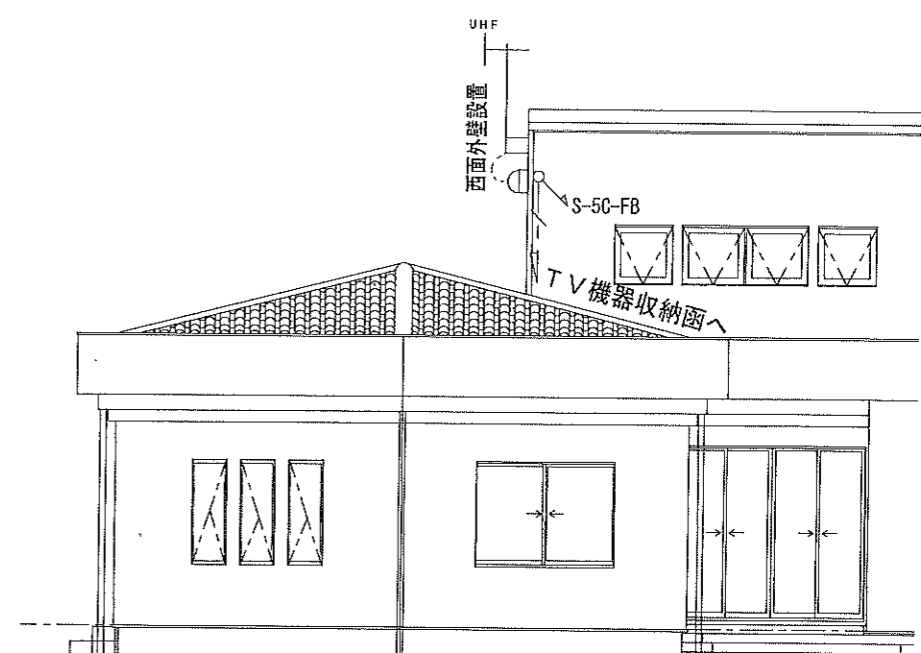
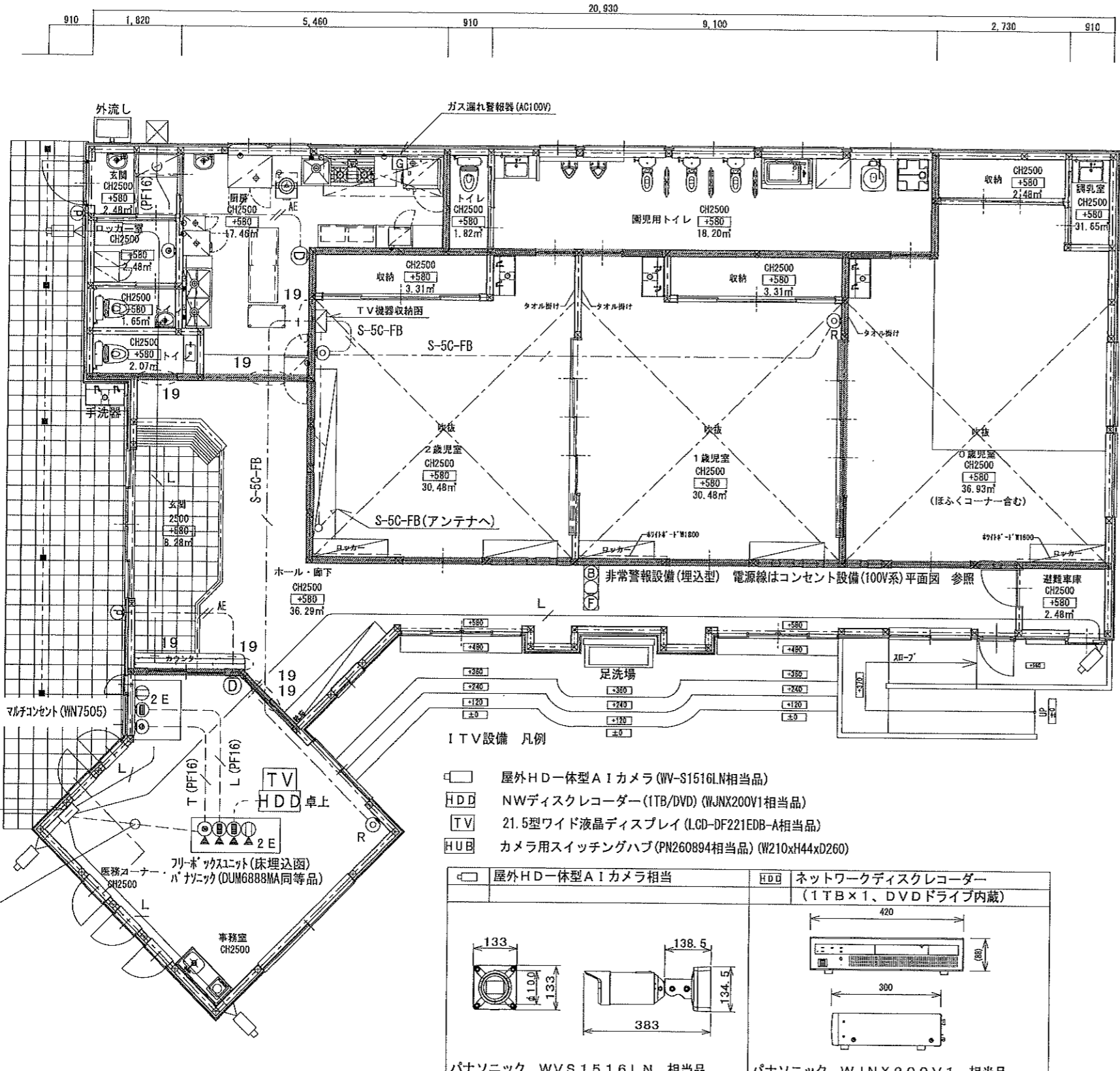
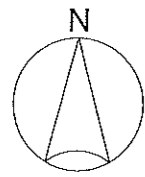
※ 防火区画貫通サイズは、コンセント設備 (100V系) 平面図に集約 参照のこと

■ : 令114条 防火上主要な間仕切壁 (小屋裏は天井裏に達せしめる) を示す
仕様: 両面PB (7) 12.5 (耐力壁部分は吉野石膏タイガーハイパーハードT (7) 12.5)
+9.5、二重張り (木造地下・準耐火構造) (平12建告1358号)
配管の周辺隙間をモルタルで埋め、両側1m以上不燃材料とし
貫通する設備ダクトには防火設備を設けること。(又は認定品使用)
(配管設備は 建令112-15、16、129の2の5-1による)

○ : 防火区画貫通箇所 金属管両方向1m突き出し、隙間は耐火パテ等で塞ぐこと。

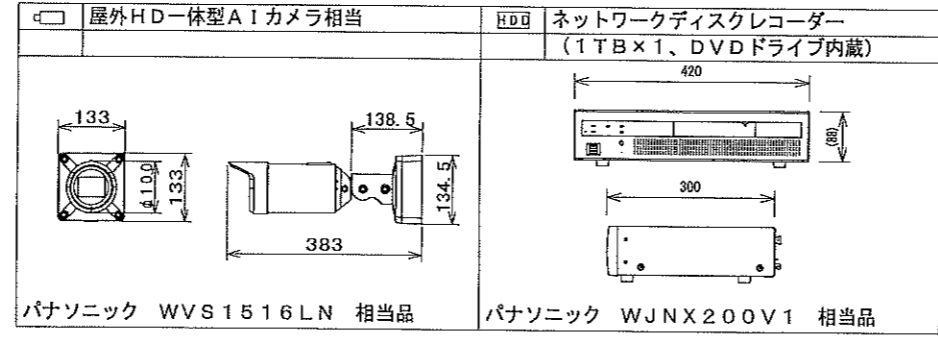
※ 上記の記述が無い箇所でも、防火壁貫通の箇所は、上記と同様の施工をすること。

※ 防火壁にスイッチ、コンセント取付の場合、令114条に対応した施工をすること。



ITV設備 凡例

- 屋外HD一体型AIカメラ (WV-S1516LN相当品)
- HDD NWディスクレコーダー (1TB/DVD) (WJNX200V1相当品)
- TV 21.5型ワイド液晶ディスプレイ (LCD-DF221EDB-A相当品)
- HUB カメラ用スイッチングハブ (PN260894相当品) (W210xH44xD260)



【本図面 凡例】

1. 特記なき配管配線は下記とする。

—/\—	VVF2.0-3C(1線接地)	(PF22)
—//—	VVF2.0-2C	(PF22)
—/5C—	S-5C-FB	(PF16)
—/T—	EM-EBT0. 4-2P	(PF16)
—/AE—	AE1.2-2C	(PF16)
—/L—	EM-UTB CAT6	(PF16)
—/L—	EM-UTB CAT6	(PF16)

記号	名称	備考
☑	電灯分電盤	
☉	LED非難口誘導灯	C級 蓄電池内蔵
●	LED非常用照明	蓄電池内蔵型
☒	非常警報複合装置	蓄電池内蔵型
①	電話機	
⊙	電話用モジュラージャック	壁付
⊙	電話用モジュラージャック	床付

記号	名称	備考
⊙	直列ユニット	CS-7F-7W
⊙R	直列ユニット	CS-7F-RW
Ⓧ	ドアホン親機	カラーモニター付
Ⓧ	玄関子機	カラーカメラ付
Ⓧ	防雨入線カバー	樹脂製
↕	立上り、引下げ、素通し	
Ⓧ	防火区画貫通処理	国土交通大臣認定工法

※ 4K・8K対応

☒ : 令114条 防火上主要な間仕切壁 (小屋裏は天井裏に達せしめる) を示す
仕様: 両面PB(7)12.5 (耐力壁部分は吉野石膏タイガーハイパーハードT(7)12.5)+9.5、二重張り (木造地下・準耐火構造) (平12建告1358号)
配管の周辺隙間をモルタルで埋め、両側1m以上不燃材料とし貫通する設備ダクトには防火設備を設けること。(又は認定品使用)
(配管設備は 建令112-15、16、129の2の5-1による)

Ⓧ : 防火区画貫通箇所 金属管両方向1m突き出し、隙間は耐火パテ等で塞ぐこと。

※ 上記の記述が無い箇所でも、防火壁貫通の箇所は、上記と同様の施工をすること。

※ 防火壁にスイッチ、コンセント取付の場合、令114条に対応した施工をすること。